

第6次守口市総合基本計画後期基本計画
策定に係る市民アンケート調査結果
報告書

目 次

1. 調査概要	1
I. 調査の目的	1
II. 3つの調査の概要	1
(1) 市民アンケート	1
(2) 若者アンケート	1
(3) 事業所アンケート	1
(4) グラフ等の表記について	2
2. 市民アンケート調査結果	3
I. 回答者の属性	3
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 小学校区	4
(4) 家族構成	5
(5) 住宅	6
(6) 就業状況	7
(7) 通勤・通学先	8
(8) 職場・学校までの時間	9
(9) 行政情報の入手方法	10
II. 守口市のイメージや住みやすさ	11
(10) 守口市のイメージ	11
(11) 住みよいかどうか	12
(12) 守口市の魅力	13
(13) 守口市がさらに良くなると良い事	14
(14) 思いやりのある人が近所に多くいるか	15
(15) 安全に安心して暮らせるか	16
(16) 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか	17
(17) 守口市に愛着を感じているか	18
(18) 守口市民であることに誇りを感じているか	19
III. 地域活動について	20
(19) 近所づきあいをどの程度しているか	20
(20) 町会(自治会)に加入しているか	21
(21) 地域コミュニティ協議会を知っているか	22
(22) 地域活動に参加しているか	23
(23) どのようなまちづくりの分野に参加したいか	24
IV. 居住意向について	25
(24) 市内で何年暮らしているか	25
(25) 今後も守口市で住み続けたいか	29
V. 守口市のまちづくりについて	32
(26) 良かったと思う取組	32
(27) サービスを充実するべき取組	35
(28) 現在の市政について満足しているか	37
(29) 将来どんなまちになってほしいか	39
3. 若者アンケート調査結果	40
I. 回答者の属性	40
(1) 性別	40

(2) 年齢.....	40
(3) 小学校区.....	41
(4) 家族構成.....	42
(5) 就学・就労状況.....	43
(6) 行政情報の入手方法.....	44
(7) 守口市立の学校に通学していたか.....	45
(7) - 1 守口市立学校をより良くするために取り組むべきこと.....	46
II. 守口市のイメージや住みやすさ.....	48
(8) 守口市に対してのイメージ.....	48
(9) 守口市のイメージをどのように考えているか.....	50
(10) 住んでいる地域が住みよいかどうか.....	52
(11) 守口市の好きなところ嫌いなところ.....	53
(12) 思いやりのある人が近所に多くいるか.....	55
(13) 安全に安心して暮らせるか.....	56
(14) 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか.....	57
(15) 守口市に愛着を感じているか.....	58
(16) 守口市民であることに誇りを感じているか.....	59
(17) 地域の活動に参加したいか.....	60
(18) 今後も守口市で住み続けたいか.....	62
III. 仕事の希望.....	64
(19) 何のために仕事をしようと考えているか.....	64
(20) 仕事と家庭・プライベート（私生活）どちらを大切にしたいか.....	66
IV. 結婚観について.....	67
(21) 結婚に対する考え.....	67
V. 子育て観について.....	71
(22) 子どもがいるか.....	71
(23) 理想または希望する子どもの人数.....	72
(24) 子どもを持つことに対するイメージ.....	73
(25) 限られた財源の中でサービスをさらに充実すべき取組.....	75
(26) 将来どんなまちになってほしいか.....	78
4. 事業所アンケート調査結果.....	79
(1) 事業所概要.....	79
(2) 主な得意先（顧客）・外注先の地域.....	80
(3) 売上高.....	81
(4) 経営上の課題.....	81
(5) 立地のメリット.....	82
(6) 立地の課題.....	82
(7) 今後の考え.....	83
(8) 事業継承の考え.....	83
(9) 人手の状況.....	84
(10) 人材確保.....	84
(11) 直近の従業員都合による離職者.....	86
(12) 従業員確保や定着のための取組.....	86
(13) 外国人人材の受け入れ状況.....	87
(14) 新規顧客確保の取組.....	88
(15) 新規顧客確保で実施したい取組.....	90
(16) 周辺住民との関係.....	91
(17) 周辺住民からの苦情.....	91
(18) 企業支援施策に関する情報入手方法.....	92
(19) 産業振興に向け重点的に行うべき取組.....	92

(20) 社会貢献活動に対する考え	93
(21) まちづくりへの協力意向	94
(22) 守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方	95

5. 自由記述分析

96

I. 自由意見分類	96
(1) 市民アンケート	96
(2) 若者アンケート	97
(3) 事業者アンケート	98
II. 自由意見のテキストマイニング	99

調査票

109

1. 調査概要

I. 調査の目的

令和 8 年度からの守口市のまちづくりの指針となる「第 6 次守口市総合基本計画後期基本計画」の策定に向けて、守口市の魅力や課題、今後の居住意向等についての意見を把握し、計画策定の参考資料とする。

II. 3 つの調査の概要

(1) 市民アンケート

対 象 : 市内に住む 22 歳以上の方の中から 2,000 人を無作為抽出

実施日 : 令和 6 年 9 月 5 日 (木) ~ 9 月 30 日 (月)

調査方法 : 調査票郵送 / 回収は郵送か WEB 回答

回収率 : 40.9% (回答数) 818 件 / 2,000 件

(2) 若者アンケート

対 象 : 市内に住む 15 歳から 21 歳の方の中から 1,000 人を無作為抽出

実施日 : 令和 6 年 9 月 5 日 (木) ~ 9 月 30 日 (月)

調査方法 : 調査票郵送 / 回収は郵送か WEB 回答

回収率 : 20.4% (回答数) 204 件 / 1,000 件

(3) 事業所アンケート

対 象 : 市内に単独事業所又は本社を置く事業所の中から、500 事業所を無作為抽出
【抽出方法】 令和 4 年 9 月時点での総務省統計局「母集団データベース」を利用し、市に単独事業所又は本社を置く事業所のうち、産業大分類「建設業」「製造業」「卸売業, 小売業」「宿泊業, 飲食サービス業」「不動産業, 物品賃貸業」である事業所を対象。

実施日 : 令和 6 年 9 月 5 日 (木) ~ 9 月 30 日 (月)

調査方法 : 調査票郵送 / 回収は郵送か WEB 回答

回収率 : 37.4% (回答数) 187 件 / 500 件

(4) グラフ等の表記について

- ・グラフに表示されているn値は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数）を表している。
- ・集計結果の％表示は小数点以下を四捨五入したもの。そのため単数回答であっても内訳の合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、各選択肢の％は、該当設問のn値に対する割合を示している。そのため合計が100%を超える場合がある。
- ・調査結果には統計上の誤差（標本誤差）が生じることがある。調査結果の標本誤差の範囲は以下の標本誤差一覧（信頼度 95%）の通りである。
※例えば、回答者数が818である質問において、ある1つの選択肢の回答の比率が30%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は±3.2%（26.8%～33.2%）にあることが95%の信頼度でいえることになる。

本調査における標本誤差一覧（信頼度 95%）

回答の比率 基数（n）		10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
市民アンケート						
全回答数	818	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.4%	±3.5%
男性	338	±3.3%	±4.4%	±5.0%	±5.3%	±5.4%
女性	472	±2.8%	±3.7%	±4.2%	±4.5%	±4.6%
20歳代	41	±9.4%	±12.5%	±14.3%	±15.3%	±15.6%
30歳代	99	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.1%
40歳代	109	±5.7%	±7.7%	±8.8%	±9.4%	±9.6%
50歳代	131	±5.2%	±7.0%	±8.0%	±8.6%	±8.7%
60歳代	160	±4.7%	±6.3%	±7.2%	±7.7%	±7.9%
70歳代	144	±5.0%	±6.7%	±7.6%	±8.2%	±8.3%
80歳代以上	125	±5.4%	±7.2%	±8.2%	±8.8%	±8.9%
東部	275	±3.6%	±4.8%	±5.5%	±5.9%	±6.0%
中部	230	±4.0%	±5.3%	±6.0%	±6.5%	±6.6%
南部	262	±3.7%	±4.9%	±5.7%	±6.1%	±6.2%
若者アンケート						
全回答数	204	±4.2%	±5.6%	±6.4%	±6.9%	±7.0%
男性	92	±6.3%	±8.3%	±9.6%	±10.2%	±10.4%
女性	107	±5.8%	±7.7%	±8.9%	±9.5%	±9.7%
18歳未満(未成年)	78	±6.8%	±9.1%	±10.4%	±11.1%	±11.3%
18歳以上	123	±5.4%	±7.2%	±8.3%	±8.8%	±9.0%
東部	78	±6.8%	±9.1%	±10.4%	±11.1%	±11.3%
中部	62	±7.6%	±10.2%	±11.6%	±12.4%	±12.7%
南部	61	±7.7%	±10.2%	±11.7%	±12.5%	±12.8%
事業所アンケート						
全回答数	187	±4.4%	±5.9%	±6.7%	±7.2%	±7.3%

2. 市民アンケート調査結果

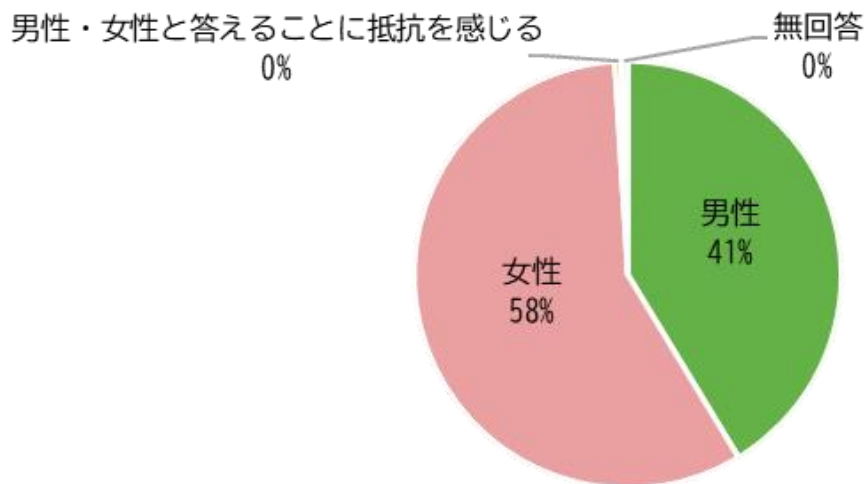
I. 回答者の属性

(1) 性別

問 あなたの性別についておうかがいします。（あてはまる番号1つに○）

男性が41%、女性が58%で、女性の方が多い。

図1-1 性別(n=818)



(2) 年齢

問 あなたの年代をおうかがいします。（あてはまる番号1つに○）

60歳代が20%で一番多く、50歳代以下は年代が下がるごとに少なくなっている。

図1-2 年齢(n=818)

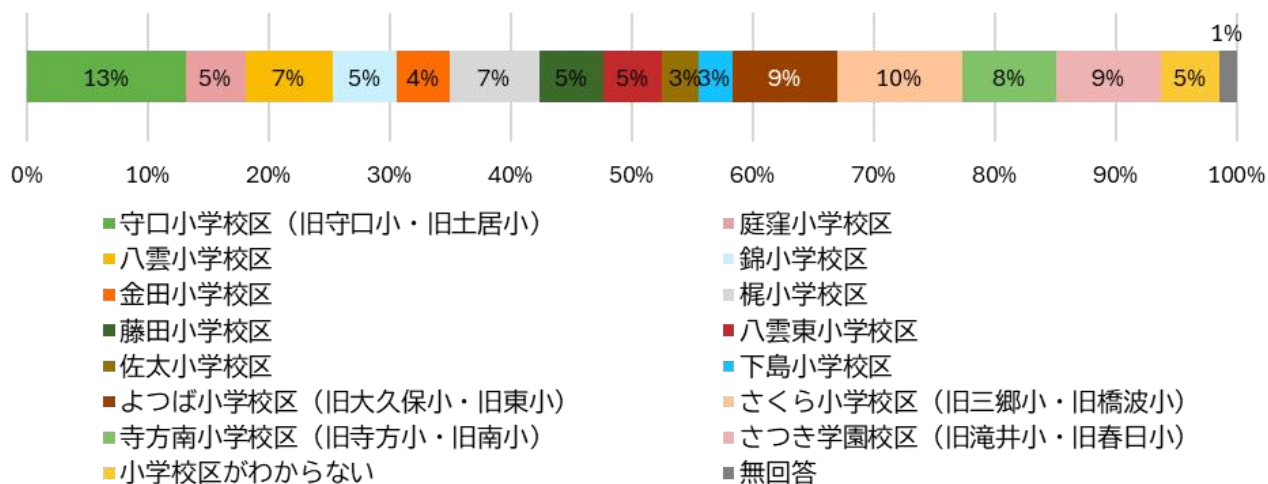


(3) 小学校区

問 お住まいの小学校区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

守口小学校区とさくら小学校区が1割を超えている。

図 1-3 小学校区(n=818)



クロス集計での地区別の小学校区は以下の通り。

地区別：

東部 (275)	庭窪小学校、金田小学校、梶小学校、藤田小学校、佐太小学校、よつば小学校
中部 (230)	守口小学校、八雲小学校、八雲東小学校、下島小学校
南部 (262)	錦小学校、寺方南小学校、さくら小学校、さつき学園

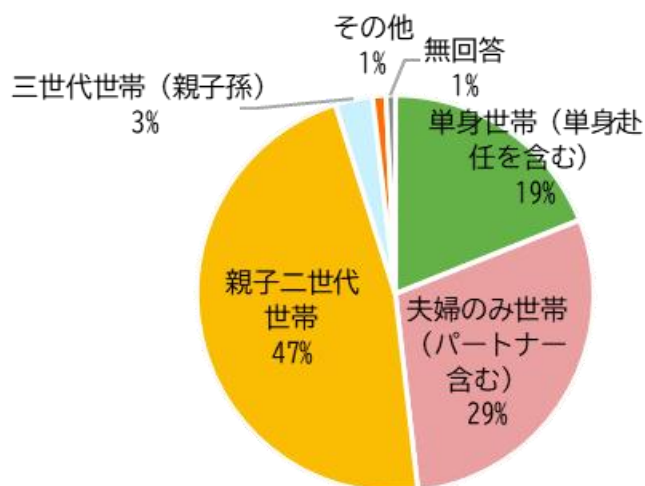
() 内は回答数

(4) 家族構成

問 あなたの同居家族はどのような構成ですか。(あてはまる番号1つに○)

「親子二世帯世帯」が47%で約半分を占め、「夫婦のみ世帯（パートナー含む）」は29%、「単身世帯（単身赴任を含む）」は19%となっている。

図 1-4 家族構成(n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、家族構成に差異は見られない。

年代別では、20歳代から50歳代までは「親子二世帯世帯」が6～7割で多数を占めるが、60歳代以上では「夫婦のみ世帯（パートナー含む）」が4割前後で多数となり、年代が上がるとともに「単身世帯（単身赴任を含む）」が増加している。

図 1-5 家族構成 性別・年代別・地区別

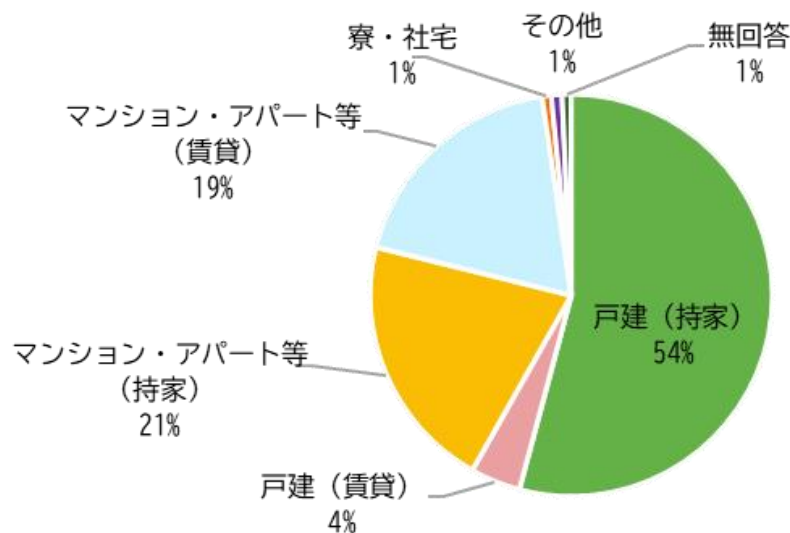
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
単身世帯 (単身赴任を含む)	18.3%	19.5%		14.6%	11.1%	11.9%	14.5%	18.8%	24.3%	32.0%		15.3%	20.4%	17.2%
夫婦のみ世帯 (パートナー含む)	31.7%	27.8%		14.6%	10.1%	17.4%	17.6%	45.0%	41.0%	38.4%		28.4%	30.4%	28.6%
親子二世帯世帯	46.2%	47.0%		61.0%	76.8%	67.0%	61.8%	32.5%	29.9%	22.4%		49.8%	47.0%	48.9%
三世帯世帯 (親子孫)	2.1%	3.8%		7.3%	1.0%	2.8%	4.6%	2.5%	2.8%	3.2%		4.0%	1.3%	3.8%
その他	1.2%	1.1%		2.4%	1.0%	0.0%	1.5%	0.6%	0.7%	2.4%		1.5%	0.4%	1.1%
無回答	0.6%	0.8%		0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.6%	1.4%	1.6%		1.1%	0.4%	0.4%

(5) 住宅

問 あなたのお住まい（住宅）は、どれにあたりますか。（あてはまる番号1つに○）

「戸建（持家）」が54%、「マンション・アパート（持家）」が21%で、合わせて持家は75%となっており、賃貸は23%にとまる。

図1-6 住宅(n=818)



<クロス集計>

性別では住宅に差異は見られない。

年代別では、年代が上がるほど「戸建（持家）」の割合が増え、80歳以上では7割を超える。20歳代は「マンション・アパート等（賃貸）」が4割で多数を占める。

地区別では、東部と南部は「戸建（持家）」の割合が6割を超え、中部は「マンション・アパート等（持家）」が4割を占めている。

図1-7 住宅 性別・年代別・地区別

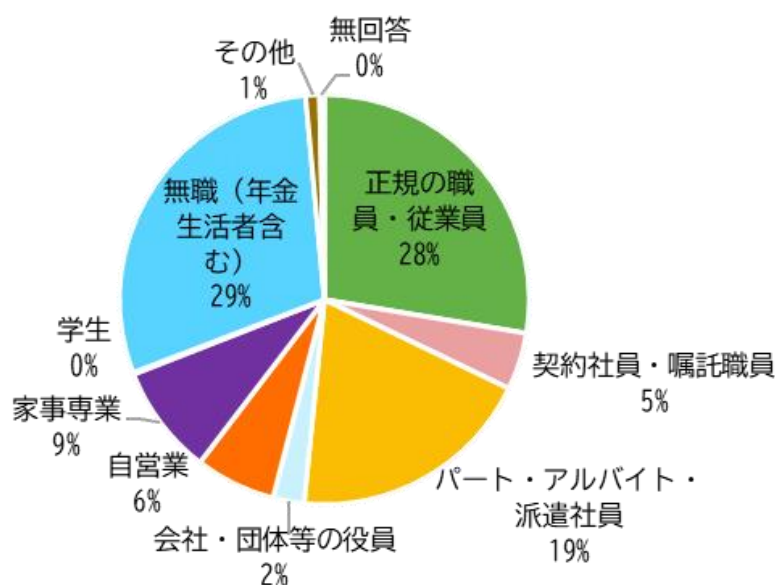
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
戸建（持家）	53.6%	54.9%		36.6%	48.5%	42.2%	56.5%	57.5%	52.1%	72.0%		66.9%	33.0%	66.4%
戸建（賃貸）	5.3%	3.2%		7.3%	3.0%	1.8%	6.1%	4.4%	4.9%	2.4%		3.3%	3.0%	6.1%
マンション・アパート等（持家）	20.4%	20.8%		12.2%	14.1%	33.0%	22.9%	24.4%	20.8%	10.4%		10.9%	42.2%	10.3%
マンション・アパート等（賃貸）	17.8%	19.5%		43.9%	32.3%	19.3%	14.5%	13.1%	18.8%	10.4%		15.3%	20.4%	16.4%
寮・社宅	1.5%	0.2%		0.0%	2.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%		0.4%	1.3%	0.4%
その他	0.6%	1.1%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	2.1%	2.4%		1.8%	0.0%	0.4%
無回答	0.9%	0.4%		0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.7%	2.4%		1.5%	0.0%	0.0%

(6) 就業状況

問 あなたの就業状況は、どれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

「無職（年金生活者含む）」が29%で一番多く、次いで「正規の職員・従業員」が28%となっている。就業者（正規の職員・従業員、契約社員・嘱託職員、パート・アルバイト・派遣社員、会社・団体の役員、自営業）は、合わせて6割となっている。

図 1-8 就業状況(n=818)



<クロス集計>

性別では、男性は「正規の職員・従業員」の割合が多く約4割、女性は「パート・アルバイト・派遣社員」が多く約3割となっている。

年代別では、「正規の職員・従業員」20歳代30歳代では6割前後、「パート・アルバイト・派遣社員」は40～60歳代で約3割となっている。

地区別では、就業状況に大きな差異は見られない。

図 1-9 就業状況 性別・年代別・地区別

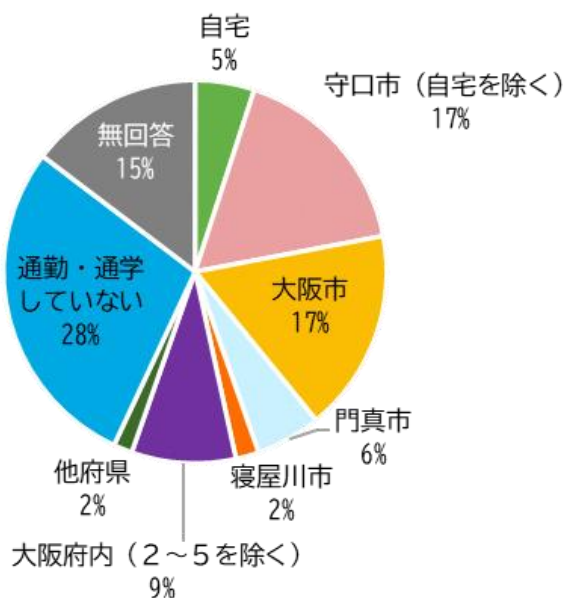
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
正規の職員・従業員	39.6%	18.6%		63.4%	58.6%	46.8%	47.3%	13.8%	2.1%	0.0%		23.6%	32.2%	27.5%
契約社員・嘱託職員	5.6%	3.8%		4.9%	1.0%	5.5%	3.8%	10.0%	4.9%	0.0%		3.6%	7.0%	3.4%
パート・アルバイト・派遣社員	8.9%	27.3%		19.5%	16.2%	28.4%	29.0%	27.5%	14.6%	0.8%		19.3%	18.3%	21.4%
会社・団体等の役員	4.1%	1.1%		0.0%	1.0%	1.8%	3.1%	4.4%	2.1%	1.6%		3.3%	1.3%	2.3%
自営業	10.1%	3.8%		2.4%	7.1%	8.3%	6.1%	6.3%	6.3%	6.4%		5.1%	4.3%	8.8%
家事専業	0.3%	14.6%		0.0%	9.1%	5.5%	6.9%	10.6%	9.7%	12.0%		10.2%	6.1%	9.9%
学生	0.0%	0.2%		0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.4%	0.0%	0.0%
無職（年金生活者含む）	29.6%	29.4%		4.9%	4.0%	2.8%	3.8%	26.9%	60.4%	75.2%		32.4%	30.4%	25.2%
その他	1.5%	0.6%		4.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	2.4%		1.5%	0.4%	1.5%
無回答	0.3%	0.4%		0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%		0.7%	0.0%	0.0%

(7) 通勤・通学先

問 あなたの通勤・通学先は、どれにあたりますか。(主なあてはまる番号1つに○)

「守口市（自宅を除く）」が17%、「自宅」の5%と合わせて22%が守口市内で通勤・通学している。「通勤・通学していない」は28%となっている。

図1-10 通勤・通学先(n=818)



<クロス集計>

性別では、女性が「通勤・通学していない」が3割でやや多い。
 年代別では、「通勤・通学していない」70歳代で5割、80歳代で6割となっている。「守口市（自宅を除く）」は40歳代で25%を超え多くなっている。
 地区別では、通勤・通学先に大きな差異は見られない。

図1-11 通勤・通学先 性別・年代別・地区別

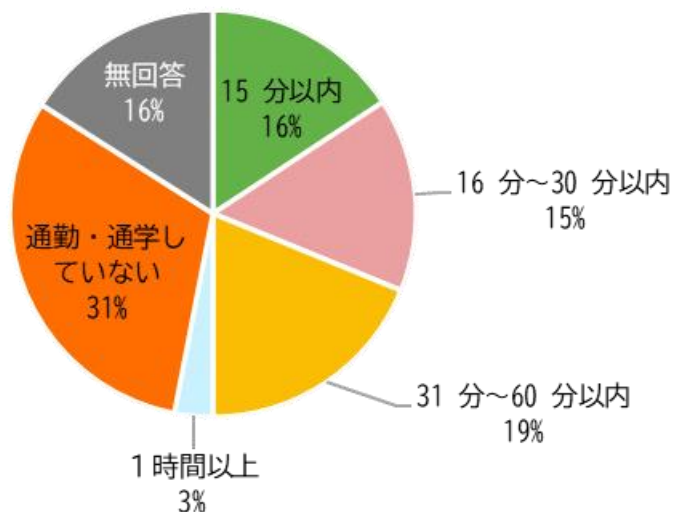
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
自宅	5.9%	4.2%		0.0%	1.0%	1.8%	2.3%	8.1%	4.2%	12.0%		6.9%	3.9%	4.2%
守口市（自宅を除く）	13.6%	19.5%		22.0%	19.2%	26.6%	16.0%	18.8%	13.2%	8.8%		16.4%	13.9%	20.6%
大阪市	16.0%	17.8%		36.6%	25.3%	20.2%	29.8%	16.9%	6.3%	0.8%		12.0%	21.7%	18.3%
門真市	6.5%	4.9%		7.3%	7.1%	7.3%	13.0%	6.3%	0.0%	0.0%		5.1%	6.1%	5.7%
寝屋川市	2.4%	1.7%		0.0%	3.0%	1.8%	3.1%	3.1%	1.4%	0.0%		3.6%	0.9%	1.1%
大阪府内（2～5を除く）	14.8%	4.7%		14.6%	11.1%	13.8%	13.7%	8.8%	5.6%	0.0%		10.2%	7.8%	8.8%
他府県	3.0%	0.6%		2.4%	3.0%	3.7%	2.3%	0.6%	0.7%	0.0%		1.5%	1.7%	1.1%
通勤・通学していない	23.1%	32.6%		7.3%	14.1%	8.3%	10.7%	26.9%	50.7%	60.0%		30.5%	28.7%	25.2%
無回答	14.8%	14.0%		9.8%	16.2%	16.5%	9.2%	10.6%	18.1%	18.4%		13.8%	15.2%	14.9%

(8) 職場・学校までの時間

問 あなたの職場・学校までの時間は、どれにあたりますか。(主なあてはまる番号1つに○)

「31分～60分以内」が19%で一番多く、1時間以内の通勤・通学時間が約5割となっている。

図1-12 職場・学校までの時間(n=818)



<クロス集計>

性別では、男性は「31分～60分以内」が多く、女性が「15分以内」がやや多い。
 年代別では、「31分～60分以内」が20歳代と50歳代で3割を超えやや多くなっている。
 地区別では、中部は「31分～60分以内」がやや多い。

図1-13 職場・学校までの時間 性別・年代別・地区別

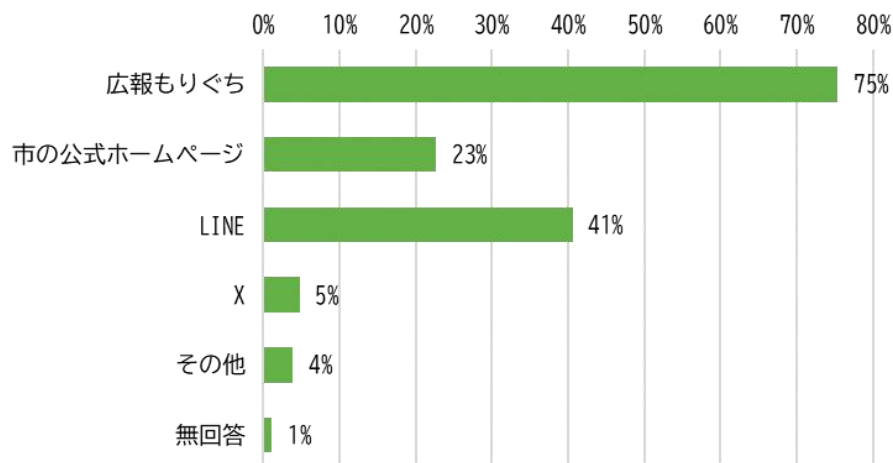
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
15分以内	12.1%	18.2%		22.0%	16.2%	23.9%	16.0%	19.4%	9.7%	8.0%		15.6%	12.6%	19.1%
16分～30分以内	18.6%	13.1%		24.4%	19.2%	21.1%	22.9%	15.6%	11.1%	1.6%		14.9%	13.0%	17.9%
31分～60分以内	22.5%	16.1%		34.1%	28.3%	22.0%	34.4%	20.0%	6.3%	0.0%		16.7%	23.0%	17.6%
1時間以上	4.7%	1.9%		4.9%	4.0%	6.4%	3.8%	1.9%	2.1%	0.8%		3.3%	4.3%	2.3%
通勤・通学していない	27.2%	33.9%		4.9%	14.1%	10.1%	13.0%	33.1%	51.4%	64.0%		34.9%	29.6%	27.1%
無回答	14.8%	16.7%		9.8%	18.2%	16.5%	9.9%	10.0%	19.4%	25.6%		14.5%	17.4%	16.0%

(9) 行政情報の入手方法

問 行政（市役所）の情報をお知らせする場合、どのような方法で情報をお伝えすれば、あなたは情報が入手しやすいですか。（あてはまる番号すべてに○）

「広報もりぐち」が75%で一番多くなっている。「LINE」は41%、「ホームページ」は23%にとまり、WEBを介した情報では、LINEで情報を得る人が多くなっている。

図1-14 行政情報の入手方法(n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「LINE」は20歳代が約4割で多数であり、「広報もりぐち」は年代が上がるほど割合が増え、50歳代で7割を超え、70歳代・80歳代は9割近くになっている。

図1-15 行政情報の入手方法 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
広報もりぐち	75.1%	76.5%		36.6%	64.6%	67.9%	73.3%	78.8%	88.9%	89.6%		51.2%	51.3%	50.3%
市の公式ホームページ	24.3%	21.6%		26.8%	20.2%	38.5%	32.8%	26.3%	12.5%	5.6%		13.7%	18.7%	14.8%
LINE	34.0%	45.3%		53.7%	57.6%	57.8%	49.6%	46.9%	24.3%	9.6%		29.5%	24.6%	27.1%
X	5.9%	4.0%		19.5%	14.1%	5.5%	5.3%	1.9%	0.0%	0.8%		1.8%	2.8%	4.0%
その他	3.8%	3.6%		2.4%	6.1%	1.8%	3.1%	3.8%	2.8%	5.6%		2.8%	2.3%	3.0%
無回答	0.6%	1.5%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	2.1%	3.2%		1.0%	0.3%	0.8%

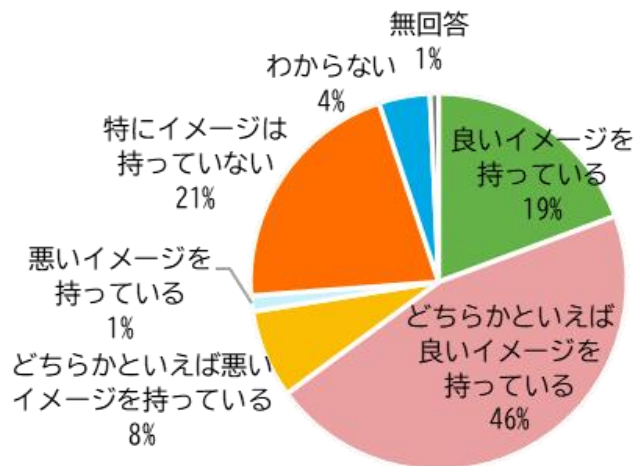
Ⅱ. 守口市のイメージや住みやすさ

(10) 守口市のイメージ

問 あなたは、守口市に対してどのようなイメージをお持ちですか。（あてはまる番号1つに○）

「どちらかといえば良いイメージ持っている」が46%で一番多く、「良いイメージを持っている」が19%で、合わせると6割以上が良いイメージを持っている。
「特にイメージは持っていない」も21%見られる。

図1-16 守口市のイメージ(n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。
年代別では、「良いイメージを持っている」「どちらかといえば良いイメージ持っている」を合わせると、20歳代が75%で、年代が上がるほど割合が下がる傾向が見られる。

図1-17 守口市のイメージ 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
良いイメージを持っている	21.0%	18.0%		29.3%	18.2%	22.0%	13.7%	19.4%	22.9%	16.0%		16.7%	20.4%	19.1%
どちらかといえば良いイメージを持っている	46.4%	45.8%		46.3%	56.6%	47.7%	46.6%	40.6%	46.5%	42.4%		41.1%	48.7%	46.6%
どちらかといえば悪いイメージを持っている	5.9%	8.5%		7.3%	4.0%	10.1%	9.9%	11.9%	2.1%	5.6%		9.1%	5.7%	7.6%
悪いイメージを持っている	0.9%	1.7%		2.4%	1.0%	1.8%	1.5%	2.5%	0.0%	0.8%		2.2%	1.3%	0.8%
特にイメージは持っていない	21.3%	20.8%		7.3%	18.2%	17.4%	24.4%	20.6%	22.2%	25.6%		24.7%	18.3%	21.8%
わからない	3.8%	4.4%		4.9%	2.0%	0.9%	3.1%	4.4%	6.3%	7.2%		5.1%	5.2%	3.4%
無回答	0.6%	0.8%		2.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.6%	0.0%	2.4%		1.1%	0.4%	0.8%

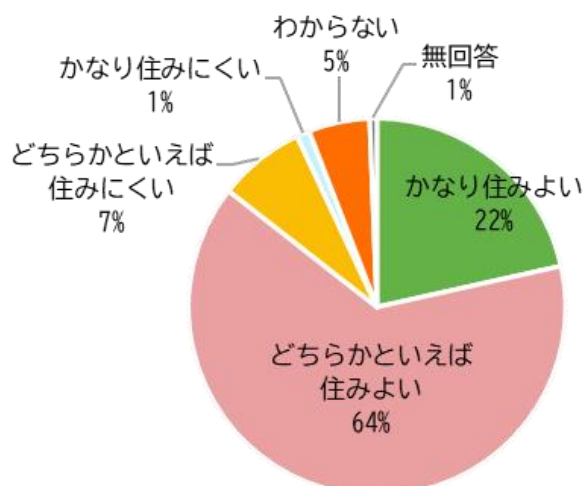
(11) 住みよいかどうか

問 あなたは、今お住まいになっている地域（町、小学校区など）を住みよいところだと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

「どちらかといえば住みよい」が64%、「かなり住みよい」が22%で、合わせると8割以上が住みよいと答えている。

一方で「どちらかと言えば住みにくい」が7%、「かなり住みにくい」が1%となっており、住みにくいと思う人も1割弱みられる。

図1-18 住みよいかどうか(n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「かなり住みよい」「どちらかといえば住みよい」を合わせると、全年代が8割以上となっており、「かなり住みよい」は年代が若い方が高い傾向が見られる。

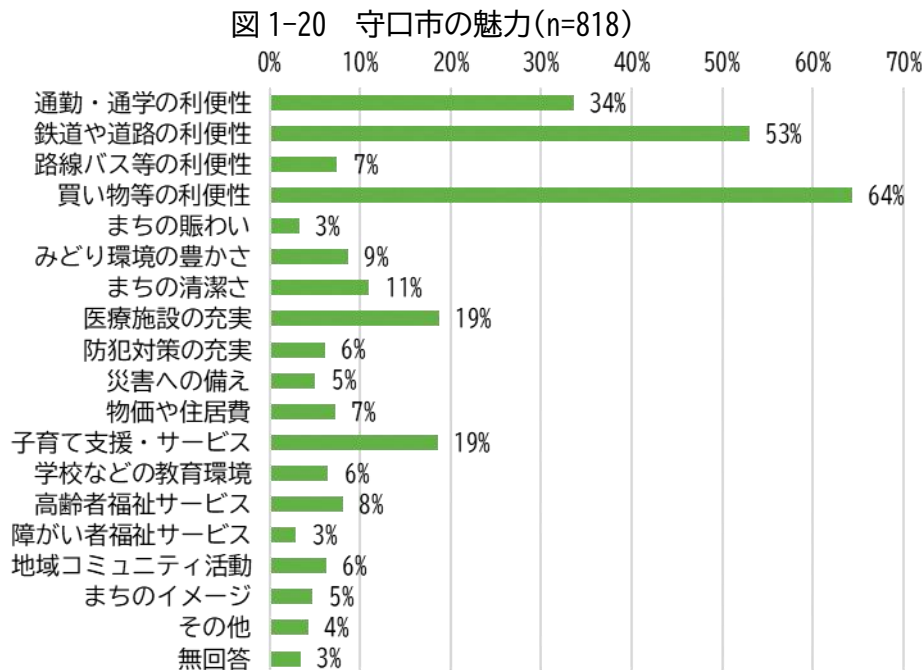
図1-19 住みよいかどうか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
かなり住みよい	21.6%	21.6%		34.1%	26.3%	26.6%	15.3%	17.5%	18.1%	25.6%		13.1%	30.0%	20.2%
どちらかといえば住みよい	66.9%	62.3%		51.2%	61.6%	57.8%	71.8%	64.4%	70.1%	60.8%		66.9%	60.9%	64.9%
どちらかといえば住みにくい	7.1%	7.6%		7.3%	7.1%	8.3%	6.9%	11.9%	3.5%	6.4%		9.5%	3.9%	9.9%
かなり住みにくい	0.3%	1.5%		0.0%	0.0%	1.8%	0.8%	2.5%	0.7%	0.0%		2.2%	0.0%	1.1%
わからない	3.8%	6.1%		4.9%	5.1%	5.5%	5.3%	3.1%	6.3%	6.4%		7.6%	4.3%	3.4%
無回答	0.3%	0.8%		2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.4%	0.8%		0.7%	0.9%	0.4%

(12) 守口市の魅力

問 守口市の魅力は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「買い物等の利便性」が 64%、「鉄道や道路の利便性」が 53%、「通勤・通学の利便性」が 34%となっており、生活や移動の利便性を魅力だと思っている人が多い。



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。
 年代別では、「買い物等の利便性」は、全ての年代で5割を超え、年代が上がると割合が高くなる傾向がみられた。「鉄道や道路の利便性」は70歳代以下では5割を超えている。
 地区別では、東部は「買い物等の利便性」の割合は他と同様に多いが、「通勤・通学の利便性」「鉄道や道路の利便性」は少なくなっている。

図 1-21 守口市の魅力 性別・年代別・地区別

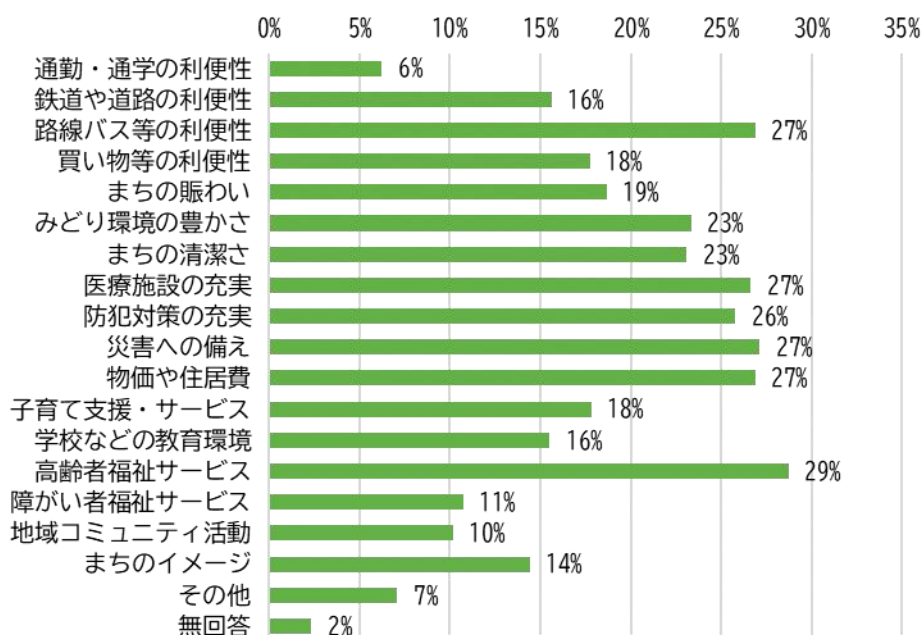
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
通勤・通学の利便性	35.5%	32.2%		46.3%	38.4%	52.3%	51.1%	33.1%	20.8%	6.4%		15.5%	28.9%	23.6%
鉄道や道路の利便性	58.9%	48.7%		56.1%	56.6%	60.6%	54.2%	56.9%	53.5%	35.2%		28.9%	44.2%	35.2%
路線バス等の利便性	4.7%	9.1%		7.3%	0.0%	4.6%	7.6%	9.4%	9.0%	9.6%		3.9%	6.5%	4.0%
買い物等の利便性	64.5%	64.8%		51.2%	56.6%	63.3%	68.7%	69.4%	71.5%	59.2%		46.5%	45.3%	39.2%
まちの賑わい	3.0%	3.4%		2.4%	4.0%	4.6%	3.8%	1.9%	4.9%	0.8%		2.1%	2.3%	2.3%
みどり環境の豊かさ	8.9%	8.7%		4.9%	4.0%	14.7%	6.9%	6.9%	11.1%	10.4%		2.6%	6.2%	9.0%
まちの清潔さ	10.1%	11.7%		19.5%	11.1%	8.3%	7.6%	6.3%	16.0%	14.4%		5.4%	8.8%	7.0%
医療施設の充実	19.2%	18.4%		12.2%	10.1%	16.5%	15.3%	13.8%	33.3%	22.4%		10.1%	15.0%	13.8%
防犯対策の充実	6.5%	5.9%		2.4%	5.1%	4.6%	4.6%	3.1%	10.4%	10.4%		2.6%	5.7%	4.3%
災害への備え	3.3%	6.1%		2.4%	9.1%	2.8%	3.8%	3.1%	7.6%	4.8%		2.6%	0.8%	7.0%
物価や住居費	9.2%	5.9%		14.6%	7.1%	10.1%	9.2%	4.4%	7.6%	4.0%		5.9%	4.0%	4.3%
子育て支援・サービス	16.0%	20.6%		26.8%	52.5%	30.3%	11.5%	12.5%	9.7%	4.8%		10.3%	13.3%	13.6%
学校などの教育環境	6.8%	6.4%		2.4%	11.1%	16.5%	3.1%	2.5%	5.6%	5.6%		3.1%	3.1%	7.0%
高齢者福祉サービス	6.5%	9.3%		2.4%	2.0%	1.8%	4.6%	5.0%	13.9%	21.6%		5.7%	3.7%	6.8%
障がい者福祉サービス	3.6%	2.5%		4.9%	2.0%	2.8%	0.8%	1.9%	4.9%	4.8%		2.6%	1.7%	1.5%
地域コミュニティ活動	5.0%	7.2%		2.4%	3.0%	2.8%	3.1%	5.0%	12.5%	11.2%		5.7%	3.4%	4.0%
まちのイメージ	5.0%	4.4%		7.3%	6.1%	5.5%	2.3%	1.3%	7.6%	5.6%		1.8%	3.4%	3.5%
その他	3.3%	5.1%		2.4%	2.0%	1.8%	3.8%	5.6%	4.2%	8.0%		3.9%	3.1%	2.0%
無回答	3.0%	3.6%		4.9%	1.0%	2.8%	1.5%	1.9%	3.5%	8.8%		3.6%	0.6%	2.5%

(13) 守口市がさらに良くなると良い事

問 守口市が、さらに良くなればと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「高齢者福祉サービス」、「路線バス等の利便性」、「災害への備え」、「物価や住居費」、「防犯対策の充実」は26%~29%で、これらはいずれも「問12 守口市の魅力」においては10%以下の項目となっている。「医療施設の充実」は27%で、問12の魅力でも19%みられており、これまで以上に良くなってほしい希望が多いことがわかる。

図1-22 守口市がさらに良くなると良い事(n=818)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「路線バス等の利便性」は20歳代と70・80歳代で割合が多い。

地区別では、「路線バス等の利便性」は東部で割合が多い。

図1-23 守口市がさらに良くなると良い事 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
通勤・通学の利便性	5.9%	6.6%		14.6%	9.1%	7.3%	6.9%	3.1%	4.9%	5.6%		5.4%	3.1%	3.5%
鉄道や道路の利便性	12.1%	18.4%		26.8%	15.2%	14.7%	19.1%	13.1%	17.4%	12.0%		13.7%	7.4%	11.1%
路線バス等の利便性	22.2%	30.1%		34.1%	15.2%	21.1%	24.4%	25.6%	33.3%	35.2%		26.1%	14.7%	14.6%
買い物等の利便性	14.2%	20.1%		12.2%	15.2%	19.3%	15.3%	17.5%	20.8%	19.2%		13.2%	9.9%	12.6%
まちの賑わい	18.9%	18.4%		19.5%	14.1%	20.2%	21.4%	20.6%	22.9%	10.4%		9.3%	12.5%	15.8%
みどり環境の豊かさ	21.6%	24.6%		14.6%	20.2%	22.0%	20.6%	30.0%	27.1%	20.0%		18.6%	17.6%	11.6%
まちの清潔さ	19.5%	25.6%		12.2%	29.3%	36.7%	22.1%	23.8%	18.8%	15.2%		15.8%	16.4%	14.1%
医療施設の充実	24.3%	28.4%		19.5%	24.2%	25.7%	32.8%	28.8%	21.5%	28.8%		18.6%	15.6%	19.6%
防犯対策の充実	25.1%	26.5%		39.0%	26.3%	34.9%	31.3%	20.6%	22.9%	18.4%		17.3%	16.7%	18.3%
災害への備え	24.0%	29.7%		34.1%	23.2%	22.0%	27.5%	33.8%	26.4%	24.8%		16.8%	19.8%	19.8%
物価や住居費	24.3%	29.0%		48.8%	35.4%	31.2%	32.8%	23.8%	21.5%	14.4%		20.4%	16.1%	18.6%
子育て支援・サービス	18.3%	17.4%		31.7%	35.4%	30.3%	13.0%	13.1%	11.8%	6.4%		10.9%	13.6%	12.1%
学校などの教育環境	14.2%	16.3%		22.0%	28.3%	32.1%	13.7%	11.3%	8.3%	4.0%		11.1%	11.3%	10.8%
高齢者福祉サービス	29.0%	28.4%		14.6%	9.1%	16.5%	23.7%	37.5%	37.5%	43.2%		20.7%	17.0%	21.1%
障がい者福祉サービス	11.5%	10.2%		12.2%	5.1%	10.1%	13.7%	10.0%	11.1%	12.8%		7.5%	6.8%	7.5%
地域コミュニティ活動	8.6%	11.2%		4.9%	4.0%	8.3%	9.9%	13.8%	11.8%	12.0%		9.8%	5.4%	5.8%
まちのイメージ	15.7%	13.6%		17.1%	19.2%	20.2%	15.3%	11.3%	13.9%	8.0%		10.1%	8.8%	10.3%
その他	7.1%	7.0%		9.8%	10.1%	2.8%	7.6%	11.3%	4.2%	4.8%		5.2%	4.2%	5.0%
無回答	1.5%	2.8%		0.0%	4.0%	0.9%	1.5%	1.3%	1.4%	5.6%		1.3%	2.0%	0.8%

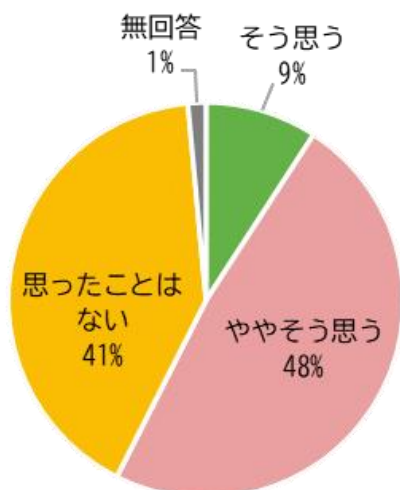
(14) 思いやりのある人が近所に多くいるか

問 守口市は、困ったときは気軽に相談したり、声をかけ合って協力できるような思いやりのある人が、近所に多くいるような地域であると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

「ややそう思う」が48%、「そう思う」は9%で、合わせると6割弱が、思いやりのある人が近所に多いと思っている。

一方で、「思ったことはない」も41%見られる。

図 1-24 思いやりのある人が近所に多くいるか (n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「思ったことはない」は80歳代が3割に留まり他より少ない。

図 1-25 思いやりのある人が近所に多くいるか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
そう思う	8.9%	9.5%		7.3%	7.1%	9.2%	5.3%	6.9%	9.7%	18.4%		10.9%	7.8%	7.6%
ややそう思う	47.0%	49.2%		46.3%	49.5%	40.4%	50.0%	48.8%	50.0%	45.6%		46.2%	53.5%	49.2%
思ったことはない	43.2%	39.4%		43.9%	43.4%	50.5%	38.9%	43.1%	38.9%	31.2%		40.4%	37.4%	42.7%
無回答	0.9%	1.9%		2.4%	0.0%	0.0%	0.8%	1.3%	1.4%	4.8%		2.5%	1.3%	0.4%

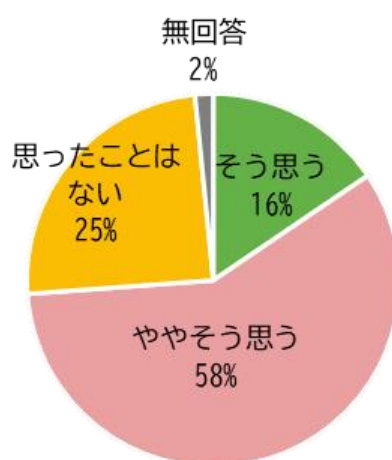
(15) 安全に安心して暮らせるか

問 守口市は、防犯カメラの設置など防犯対策に取り組んでいます。あなたにとって安全に安心して暮らせるまちであると思いますか。（あてはまる番号1つに○）

「ややそう思う」が58%、「そう思う」が16%で、合わせると7割以上が安全に安心して暮らせるまちだと思っている。

一方で、「思ったことはない」は25%となっている。「問12 守口市の魅力」では「防犯対策の充実」が6%にとまり、「問13 さらに良くなると良い事」では「防犯対策の充実」は26%となっていたことから、防犯対策に取り組んでいるものの、4人に1人は安全に安心して暮らせると思えていないと言える。

図1-26 安全に安心して暮らせるか(n=818)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合は70歳代が8割を超え他より多い。

地区別では、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合が東部でやや低くなっている。

図1-27 安全に安心して暮らせるか 性別・年代別・地区別

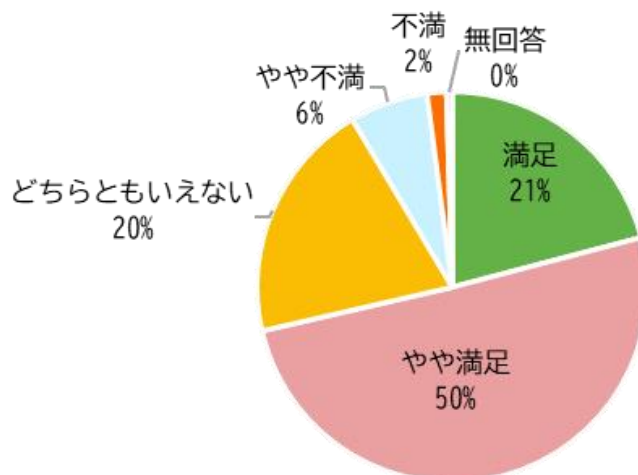
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
そう思う	16.6%	14.8%		12.2%	19.2%	11.9%	13.0%	14.4%	20.1%	16.0%		14.2%	16.5%	16.0%
ややそう思う	59.2%	57.8%		53.7%	55.6%	57.8%	60.3%	59.4%	61.8%	55.2%		55.3%	61.3%	59.5%
思ったことはない	22.8%	25.6%		34.1%	25.3%	28.4%	26.7%	25.0%	17.4%	22.4%		29.1%	20.4%	22.9%
無回答	1.5%	1.7%		0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	1.3%	0.7%	6.4%		1.5%	1.7%	1.5%

(16) 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか

問 守口市で暮らすことにどの程度満足されていますか。(あてはまる番号1つに○)

「やや満足」が50%、「満足」が21%で、満足が7割を超えている。
一方で「やや不満」が6%、「不満」が2%となっており、不満も1割弱みられる。

図 1-28 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか(n=818)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「満足」「やや満足」を合わせた割合は20歳代で8割を超え、50歳代が7割以下となっている。

地区別では、東部は「満足」「やや満足」を合わせて6割とやや低くなっている。

図 1-29 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
満足	19.5%	22.0%		29.3%	28.3%	23.9%	16.0%	19.4%	18.8%	20.0%		18.2%	24.3%	17.6%
やや満足	53.3%	48.3%		51.2%	50.5%	46.8%	48.9%	47.5%	53.5%	54.4%		45.5%	56.1%	52.7%
どちらともいえない	19.5%	20.8%		12.2%	14.1%	21.1%	23.7%	21.3%	21.5%	20.8%		23.3%	13.9%	22.5%
やや不満	6.5%	6.4%		4.9%	7.1%	5.5%	9.9%	8.8%	3.5%	4.0%		8.7%	4.8%	6.1%
不満	0.6%	2.1%		0.0%	0.0%	2.8%	1.5%	2.5%	2.1%	0.0%		2.9%	0.9%	1.1%
無回答	0.6%	0.4%		2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.7%	0.8%		1.5%	0.0%	0.0%

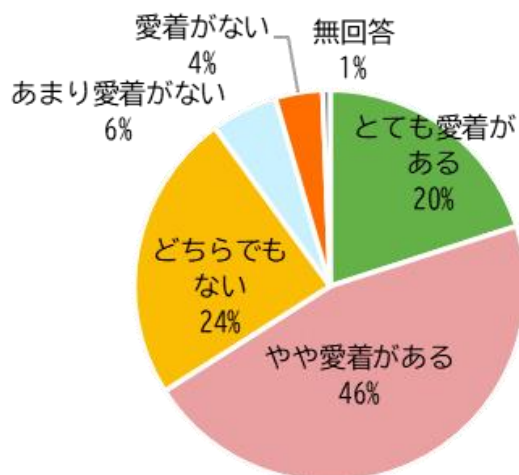
(17) 守口市に愛着を感じているか

問 あなたは守口市に「愛着」を感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

「やや愛着がある」が46%、「とても愛着がある」が20%となっており、合わせると7割弱が愛着があるとしている。

一方で、「あまり愛着がない」が6%、「愛着がない」が4%で、愛着がない人も1割みられる。

図1-30 守口市に愛着を感じているか(n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「とても愛着がある」「やや愛着がある」を合わせた割合は70・80歳代で7割を超え、20歳代が6割以下となっている。

図1-31 守口市に愛着を感じているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
とても愛着がある	20.1%	20.1%		22.0%	16.2%	19.3%	16.0%	18.8%	25.0%	24.0%		19.3%	19.1%	22.5%
やや愛着がある	47.3%	44.7%		34.1%	46.5%	42.2%	48.1%	43.1%	50.0%	48.8%		46.2%	47.8%	45.4%
どちらでもない	23.1%	24.8%		26.8%	25.3%	26.6%	26.0%	26.9%	21.5%	16.8%		22.5%	23.9%	24.0%
あまり愛着がない	5.9%	5.3%		14.6%	7.1%	3.7%	4.6%	5.6%	2.8%	7.2%		6.5%	5.2%	4.2%
愛着がない	3.0%	4.4%		2.4%	5.1%	7.3%	4.6%	5.6%	0.7%	0.8%		4.4%	3.5%	3.8%
無回答	0.6%	0.6%		0.0%	0.0%	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%	2.4%		1.1%	0.4%	0.0%

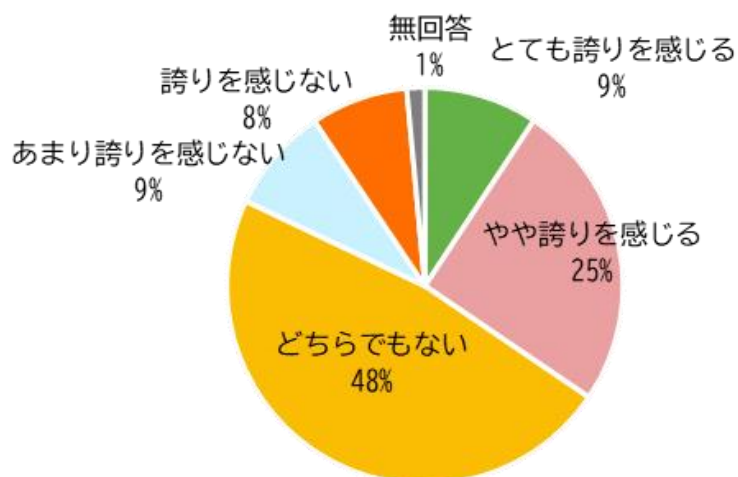
(18) 守口市民であることに誇りを感じているか

問 あなたは守口市民であることに「誇り」を感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

「やや誇りに感じる」が25%、「とても誇りに感じる」が9%で、合わせて3割強が誇りを感じている。

一方で、「あまり誇りを感じない」が9%、「誇りを感じない」が8%で、合わせて2割弱が誇りに感じておらず、「どちらでもない」が48%で一番多くなっている。

図1-32 守口市民であることに誇りを感じているか (n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「とても誇りに感じる」「やや誇りに感じる」を合わせた割合は70・80歳代で4割を超えているが、20～50歳代では3割以下となっている。

図1-33 守口市民であることに誇りを感じているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
とても誇りに感じる	10.1%	8.9%		9.8%	5.1%	9.2%	4.6%	10.0%	11.8%	14.4%		8.7%	9.6%	9.5%
やや誇りに感じる	27.8%	23.1%		14.6%	24.2%	20.2%	19.1%	22.5%	33.3%	33.6%		25.8%	22.2%	26.7%
どちらでもない	46.4%	48.3%		58.5%	53.5%	51.4%	58.0%	47.5%	41.7%	31.2%		44.0%	53.9%	45.4%
あまり誇りを感じない	6.8%	10.0%		14.6%	6.1%	6.4%	6.9%	11.9%	7.6%	9.6%		10.5%	7.4%	7.3%
誇りを感じない	7.4%	8.3%		2.4%	11.1%	12.8%	11.5%	7.5%	2.8%	5.6%		9.5%	6.1%	8.8%
無回答	1.5%	1.5%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	2.8%	5.6%		1.5%	0.9%	2.3%

Ⅲ. 地域活動について

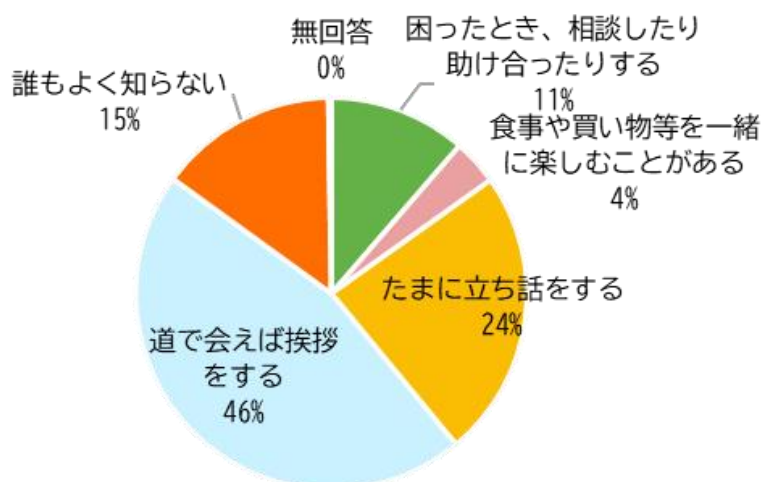
(19) 近所づきあいをどの程度しているか

問 あなたは、近所づきあいをどの程度されていますか。(あてはまる番号1つに○)

「たまに立ち話をする」が24%、「道で会えば挨拶をする」が46%で、合わせて70%が会えば話をするといった近所づきあいをしている。

「困ったとき、相談したり助け合ったりする」が11%、「食事や買い物などを一緒に楽しむことがある」が4%で、親しい付き合いをしていると回答した人は全体の15%にとまり、「誰もよく知らない」という近所づきあいがいない人も15%みられる。

図 1-34 近所づきあいをどの程度しているか (n=818)



<クロス集計>

性別では、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」「食事や買い物などを一緒に楽しむことがある」を合わせた親しい付き合いをしている割合は、女性は2割で男性より多い。

年代別では、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」「食事や買い物などを一緒に楽しむことがある」を合わせた親しい付き合いをしている割合は、40・50歳代で約1割、60・70・80歳代では2割以上と若い世代と比べると多い。

地区別では、大きな差異は見られない。

図 1-35 近所づきあいをどの程度しているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
困ったとき、相談したり助け合ったりする	6.5%	15.0%		2.4%	4.0%	6.4%	9.9%	15.6%	13.2%	19.2%		11.3%	10.0%	13.7%
食事や買い物などを一緒に楽しむことがある	1.8%	5.1%		4.9%	0.0%	2.8%	0.8%	4.4%	9.7%	2.4%		4.7%	4.8%	1.9%
たまに立ち話をする	21.0%	25.6%		4.9%	21.2%	22.9%	19.1%	20.0%	31.3%	33.6%		28.4%	18.7%	25.6%
道で会えば挨拶をする	55.3%	39.2%		56.1%	47.5%	46.8%	55.0%	48.1%	39.6%	36.0%		40.7%	50.4%	49.2%
誰もよく知らない	15.1%	14.8%		31.7%	27.3%	21.1%	15.3%	11.9%	6.3%	7.2%		14.9%	15.7%	9.5%
無回答	0.3%	0.2%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%		0.0%	0.4%	0.0%

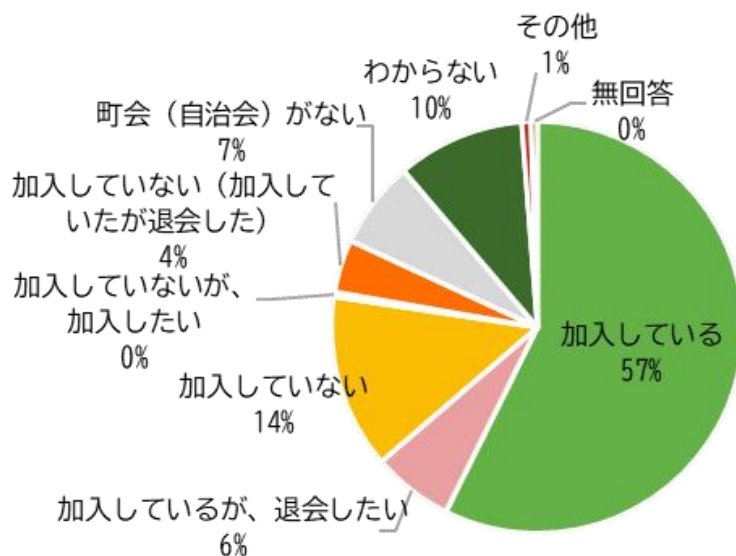
(20) 町会(自治会)に加入しているか

問 あなたの世帯は、町会（自治会）に加入していますか。（あてはまる番号1つに○）

「加入している」が57%で、「加入しているが退会したい」の6%と合わせると6割強が加入している。

一方で、「加入していない」が14%、「加入していたが退会した」は4%で、町会（自治会）があっても加入していない人が2割弱みられる。

図 1-36 町会(自治会)に加入しているか (n=818)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「加入している」「加入しているが退会したい」合わせた割合は、20歳代が2割、30・40歳代で4割を超え、50・60歳代で6割以上70歳代で7割、80歳代以上では8割と年代が上がるにつれて多くなっている。20歳代は「わからない」が4割みられ町会の存在自体が認知されていないと考えられる。

地区別では、「加入している」「加入しているが退会したい」合わせた割合は、中部で約5割と他より少ない。

図 1-37 町会(自治会)に加入しているか 性別・年代別・地区別

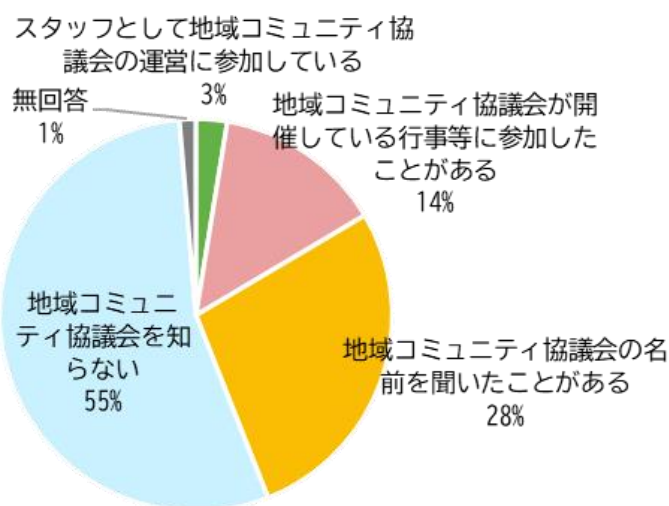
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
加入している	57.1%	57.2%		22.0%	40.4%	40.4%	58.8%	58.1%	70.1%	79.2%		65.8%	48.3%	61.1%
加入しているが、退会したい	3.6%	8.5%		2.4%	6.1%	6.4%	9.2%	10.0%	4.2%	3.2%		7.6%	4.3%	7.6%
加入していない	16.9%	11.7%		14.6%	23.2%	22.0%	11.5%	13.8%	11.8%	4.0%		10.9%	17.4%	10.7%
加入していないが、加入したい	0.3%	0.4%		0.0%	0.0%	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%		0.0%	0.4%	0.4%
加入していない（加入していたが退会した）	4.7%	3.8%		14.6%	2.0%	3.7%	8.4%	2.5%	2.8%	2.4%		5.8%	2.6%	3.8%
町会（自治会）がない	6.5%	7.0%		4.9%	11.1%	9.2%	4.6%	6.9%	5.6%	5.6%		3.3%	12.2%	5.7%
わからない	10.1%	10.0%		41.5%	16.2%	15.6%	6.1%	6.9%	4.2%	4.0%		6.2%	14.3%	8.4%
その他	0.6%	0.8%		0.0%	1.0%	1.8%	0.8%	1.3%	0.0%	0.0%		0.0%	0.4%	1.5%
無回答	0.3%	0.6%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.4%	0.8%		0.4%	0.0%	0.8%

(21) 地域コミュニティ協議会を知っているか

問 あなたは、「地域コミュニティ協議会」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

「行事等に参加したことがある」は14%、「運営に参加している」は3%にとまる。
 「地域コミュニティ協議会を知らない」が55%、「名前を聞いたことがある人」は28%となっており、参加したことが無い人が8割を超える。

図 1-38 地域コミュニティ協議会を知っているか (n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「地域コミュニティ協議会を知らない」割合は、20歳代が最も多く9割、30歳代で8割近く、40・50歳代で6割前後、60歳代で5割となっており、若い世代、現役世代にまだ浸透していないと考えられる。

図 1-39 地域コミュニティ協議会を知っているか 性別・年代別・地区別

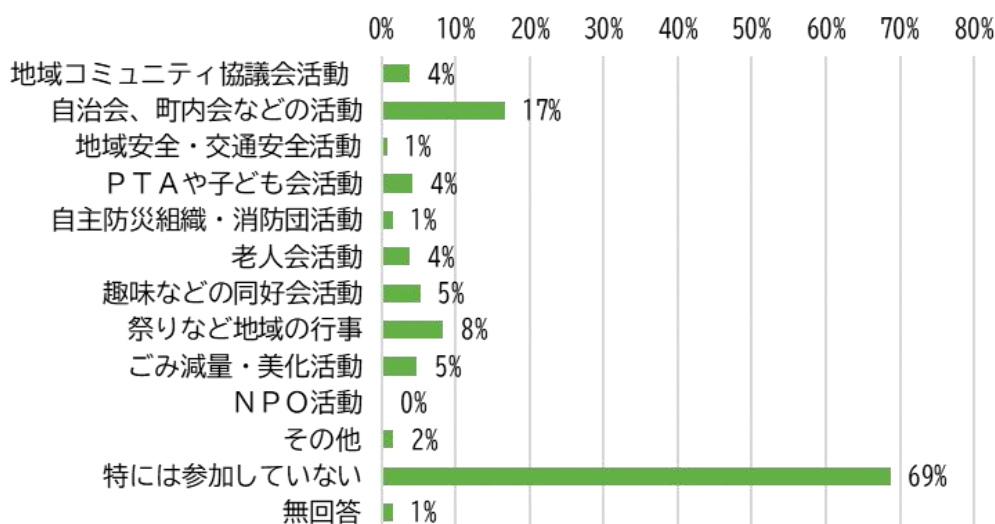
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
スタッフとして地域コミュニティ協議会の運営に参加している	1.8%	3.2%		0.0%	0.0%	0.9%	3.1%	3.8%	3.5%	4.0%		3.6%	2.2%	2.3%
地域コミュニティ協議会が開催している行事等に参加したことがある	11.5%	15.7%		0.0%	1.0%	10.1%	8.4%	15.6%	21.5%	27.2%		16.0%	12.6%	14.9%
地域コミュニティ協議会の名前を聞いたことがある	27.8%	27.3%		4.9%	20.2%	22.0%	29.0%	30.0%	34.7%	32.8%		26.5%	29.6%	29.8%
地域コミュニティ協議会を知らない	57.4%	52.5%		92.7%	78.8%	65.1%	59.5%	50.6%	39.6%	30.4%		52.4%	53.9%	52.7%
無回答	1.5%	1.3%		2.4%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.7%	5.6%		1.5%	1.7%	0.4%

(22) 地域活動に参加しているか

問 あなたは、現在、地域の活動などに参加されていますか。(あてはまる番号すべてに○)

「特には参加していない」が69%となっている。
「自治会、町内会などの活動」は17%となっているが、「問20 町会(自治会)に加入しているか」で加入している人は63%であったことから、加入はしているが活動には参加していない人が多いと考えられる。

図1-40 地域活動に参加しているか (n=818)



<クロス集計>

性別では、「特には参加していない」が男性74%、女性65%で男性の方が多い。
年代別では、「自治会、町内会などの活動」は、年代が上がるほど高くなり60・70・80歳代で2割を超えている。40歳代では「PTAや子ども会活動」が2割となっている。「特には参加していない」は20歳代93%、30歳代83%で若い世代で多くなっている。
地区別では、大きな差異は見られない。

図1-41 地域活動に参加しているか 性別・年代別・地区別

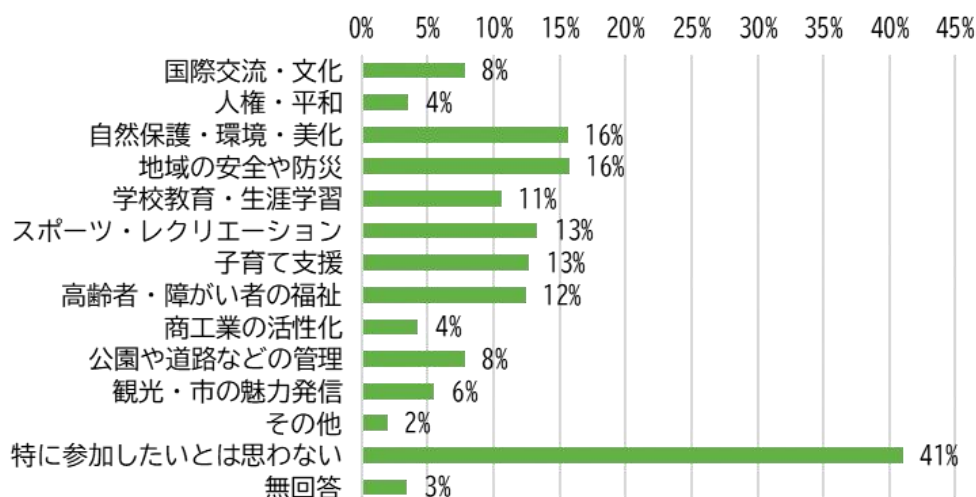
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
地域コミュニティ協議会活動	1.2%	5.5%		0.0%	1.0%	2.8%	3.1%	4.4%	5.6%	5.6%		2.6%	3.1%	2.0%
自治会、町内会などの活動	14.8%	18.0%		2.4%	6.1%	11.0%	14.5%	20.6%	21.5%	26.4%		14.5%	9.1%	11.3%
地域安全・交通安全活動	0.3%	1.1%		0.0%	1.0%	1.8%	0.0%	0.6%	0.7%	0.8%		0.5%	0.3%	0.8%
PTAや子ども会活動	3.6%	4.4%		0.0%	3.0%	20.2%	4.6%	0.6%	0.7%	0.0%		3.1%	4.0%	2.0%
自主防災組織・消防団活動	1.5%	1.5%		0.0%	2.0%	0.0%	1.5%	1.9%	2.1%	1.6%		1.0%	1.4%	0.5%
老人会活動	2.4%	4.9%		0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	2.5%	4.9%	15.2%		3.4%	1.4%	3.0%
趣味などの同好会活動	3.6%	6.6%		0.0%	1.0%	1.8%	1.5%	4.4%	9.0%	14.4%		4.1%	2.8%	3.8%
祭りなど地域の行事	5.6%	10.0%		2.4%	10.1%	7.3%	7.6%	7.5%	9.0%	9.6%		7.0%	4.5%	5.5%
ごみ減量・美化活動	4.4%	5.1%		2.4%	1.0%	1.8%	3.1%	5.6%	7.6%	8.8%		3.9%	2.8%	3.0%
NPO活動	0.0%	0.2%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%		0.0%	0.3%	0.0%
その他	1.8%	1.5%		0.0%	1.0%	0.0%	2.3%	2.5%	2.8%	0.8%		1.0%	1.4%	1.0%
特には参加していない	74.3%	65.0%		92.7%	82.8%	67.0%	74.0%	73.1%	59.7%	51.2%		47.0%	46.5%	44.0%
無回答	1.2%	1.7%		0.0%	1.0%	0.9%	1.5%	0.0%	2.1%	4.0%		0.3%	1.1%	0.8%

(23) どのようなまちづくりの分野に参加したいか

問 まちづくりにおいて、市民の積極的な参加が重要となっています。今後、あなたは、どのような分野に参加したいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

「自然保護・環境・美化」、「地域の安全や防災」への参加に興味がある人が16%、「スポーツ・レクリエーション」、「子育て支援」、「高齢者・障がい者の福祉」、「学校教育・生涯学習分野」も10%を超えている。
「特に参加したいと思わない」は41%となっている。

図1-42 どのようなまちづくりの分野に参加したいか（n=818）



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「国際交流・文化」は、20・30・40歳代で1割を超えている。「学校教育・生涯学習」は20・30・40歳代で1割となっている。「子育て支援」は30歳代で1割を超えている。

図1-43 どのようなまちづくりの分野に参加したいか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
国際交流・文化	7.1%	8.5%		14.6%	11.1%	12.8%	6.1%	8.1%	4.2%	4.8%		3.4%	5.7%	6.0%
人権・平和	4.1%	3.2%		9.8%	1.0%	3.7%	1.5%	5.0%	3.5%	4.0%		3.4%	1.4%	2.8%
自然保護・環境・美化	15.1%	16.3%		22.0%	11.1%	17.4%	18.3%	16.9%	13.9%	14.4%		9.8%	11.3%	11.1%
地域の安全や防災	17.2%	15.0%		12.2%	12.1%	16.5%	15.3%	18.8%	15.3%	17.6%		12.7%	9.1%	10.3%
学校教育・生涯学習	7.7%	12.9%		17.1%	20.2%	22.0%	10.7%	7.5%	5.6%	1.6%		5.9%	7.4%	7.8%
スポーツ・レクリエーション	16.3%	11.2%		14.6%	16.2%	21.1%	9.2%	13.1%	13.2%	8.8%		9.0%	7.6%	10.3%
子育て支援	8.6%	15.9%		22.0%	34.3%	26.6%	9.9%	10.6%	1.4%	0.0%		7.0%	9.1%	9.5%
高齢者・障がい者の福祉	9.8%	14.4%		14.6%	4.0%	8.3%	11.5%	15.6%	13.9%	17.6%		9.0%	7.6%	8.5%
商工業の活性化	4.1%	4.4%		2.4%	4.0%	8.3%	5.3%	5.6%	2.8%	0.8%		1.3%	3.7%	3.0%
公園や道路などの管理	8.0%	7.8%		2.4%	7.1%	11.9%	8.4%	8.8%	5.6%	8.0%		5.2%	5.7%	5.3%
観光・市の魅力発信	3.0%	7.4%		7.3%	4.0%	8.3%	8.4%	5.0%	4.2%	3.2%		4.7%	2.8%	3.3%
その他	2.7%	1.3%		4.9%	1.0%	1.8%	0.8%	1.3%	2.8%	2.4%		1.3%	1.7%	0.8%
特に参加したいと思わない	43.5%	39.2%		39.0%	41.4%	28.4%	49.6%	40.0%	41.0%	44.0%		32.6%	24.4%	27.1%
無回答	2.7%	3.8%		0.0%	2.0%	0.9%	0.8%	1.3%	7.6%	8.0%		1.8%	2.5%	2.0%

IV. 居住意向について

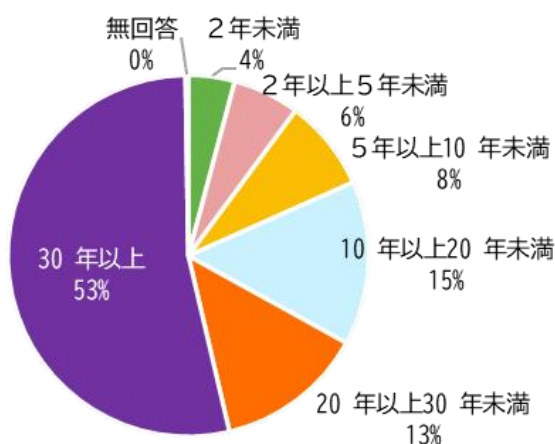
(24) 市内で何年暮らしているか

問 あなたは、市内で、通算何年暮らしていますか（以前に転出して戻られた場合は、前に住んでいた年数も含めてお答えください）。（あてはまる番号1つに○）

「30年以上」住んでいるが53%で一番多くなっている。

「問2 年齢」で、30歳代以上が95%となっているが、30年以上住んでいる人の割合と比較すると、20年未満と回答した人も33%となっているため、転入して住み続けている人も多いと考えられる。

図1-44 市内で何年暮らしているか（n=818）



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、20歳代では「20年以上30年未満」が4割強、「2年未満」と「2年以上5年未満」がそれぞれ2割となっている。「30年以上」は30歳代・40歳代では2割強だが、50歳代で45%、60歳代で69%、70歳代で77%、80歳代以上で85%と年代が上がるほど多くなる。

地区別では、「30年以上」が中部・南部が5割強であるのに対して、東部が6割強でやや多くなっている。

図1-45 市内で何年暮らしているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
2年未満	4.4%	4.0%		22.0%	11.1%	6.4%	2.3%	1.3%	0.7%	0.8%		2.2%	3.9%	3.8%
2年以上5年未満	5.6%	6.4%		22.0%	21.2%	5.5%	3.8%	1.9%	2.1%	1.6%		4.4%	7.0%	5.0%
5年以上10年未満	7.7%	8.3%		4.9%	24.2%	13.8%	6.9%	3.8%	3.5%	3.2%		6.5%	8.3%	8.4%
10年以上20年未満	17.2%	12.9%		7.3%	10.1%	39.4%	18.3%	11.3%	9.0%	5.6%		11.6%	17.0%	13.7%
20年以上30年未満	12.7%	14.0%		43.9%	10.1%	12.8%	23.7%	13.1%	6.9%	4.0%		13.1%	11.7%	15.6%
30年以上	52.1%	54.4%		0.0%	23.2%	22.0%	45.0%	68.8%	77.1%	84.8%		62.2%	51.7%	53.1%
無回答	0.3%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%		0.0%	0.4%	0.4%

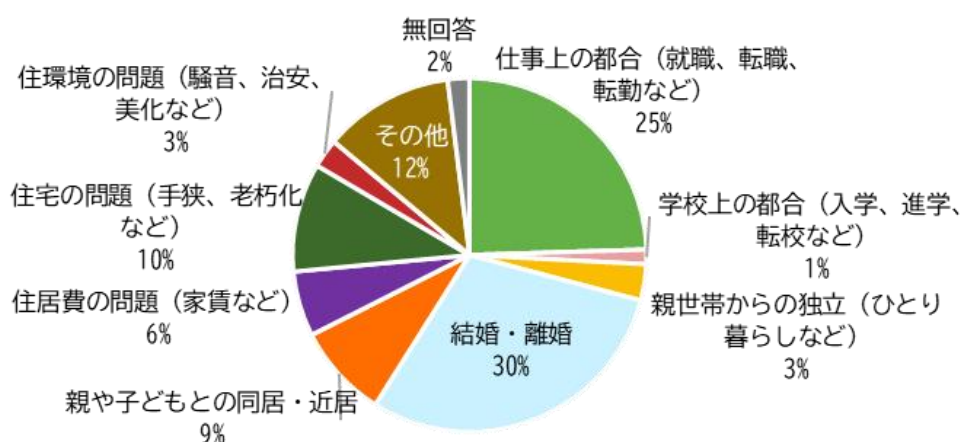
【守口市にお住まいになって10年未満の方（問24で「2年未満」「2年以上5年未満」「5年以上10年未満」と答えた方）】

（24）-1 転居のきっかけ

問 あなたが、現在のお住まいに転居することになったきっかけは何ですか。（あてはまる番号1つに○）

「結婚・離婚」での転居が30%で一番多く、「親や子どもとの同居・近居」9%、「親世帯からの独立（ひとり暮らしなど）」3%を合わせた、親族に関わる理由は4割を超える。
「仕事上の都合（就職、転職、転勤など）」が25%、「学校上の都合（入学、進学、転校など）」が1%で、通勤・通学に関する理由が3割弱となっている。「住居費の問題（家賃など）」6%、「住宅の問題（手狭、老朽化など）」10%、「住環境の問題（騒音、治安、美化など）」3%を合わせた、住宅に関する理由は2割弱みられる。

図1-46 転居のきっかけ（n=150）



【性別・年代別・地区別クロス集計：参考（母数が少ないため誤差に要配慮）】

図1-47 転居のきっかけ 性別・年代別・地区別

	男性 (n=60)	女性 (n=89)		20歳代 (n=20)	30歳代 (n=56)	40歳代 (n=29)	50歳代 (n=17)	60歳代 (n=11)	70歳代 (n=9)	80歳代以上 (n=7)		東部 (n=36)	中部 (n=44)	南部 (n=46)
仕事上の都合（就職、転職、転勤など）	30.0%	50.0%		50.0%	25.0%	21.4%	23.5%	0.0%	22.2%	0.0%		22.2%	25.0%	19.6%
学校上の都合（入学、進学、転校など）	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2.8%	2.3%	0.0%
親世帯からの独立（ひとり暮らしなど）	1.7%	0.0%		0.0%	3.6%	7.1%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	2.3%	6.5%
結婚・離婚	31.7%	33.3%		35.0%	42.9%	35.7%	5.9%	18.2%	0.0%	0.0%		41.7%	27.3%	23.9%
親や子どもとの同居・近居	10.0%	0.0%		0.0%	5.4%	7.1%	17.6%	18.2%	11.1%	28.6%		8.3%	11.4%	6.5%
住居費の問題（家賃など）	5.0%	0.0%		0.0%	5.4%	10.7%	0.0%	18.2%	11.1%	0.0%		5.6%	4.5%	8.7%
住宅の問題（手狭、老朽化など）	8.3%	8.3%		5.0%	7.1%	3.6%	11.8%	18.2%	22.2%	42.9%		8.3%	11.4%	13.0%
住環境の問題（騒音、治安、美化など）	1.7%	0.0%		0.0%	1.8%	3.6%	0.0%	9.1%	0.0%	14.3%		2.8%	2.3%	4.3%
その他	6.7%	8.3%		10.0%	8.9%	3.6%	35.3%	9.1%	33.3%	0.0%		5.6%	13.6%	15.2%
無回答	5.0%	0.0%		0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	9.1%	0.0%	14.3%		2.8%	0.0%	2.2%

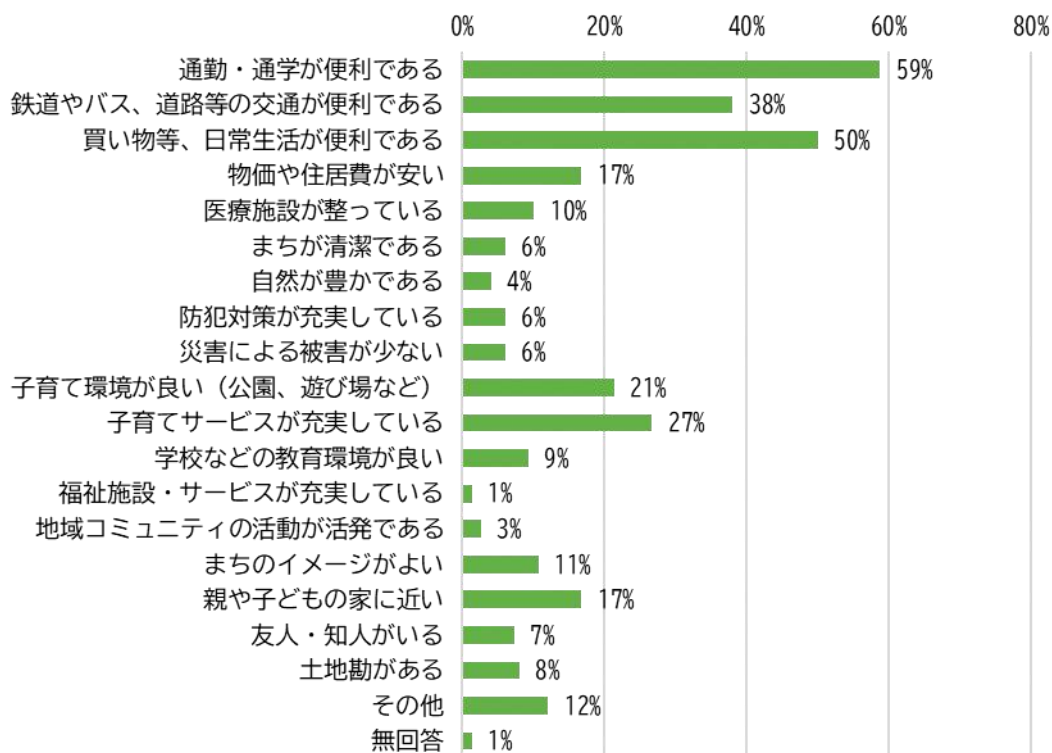
(24)-2 転居先を決める際に考慮した居住環境

問 転居先を決める際に考慮された居住環境は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

「通勤・通学が便利である」が59%、「買い物等、日常生活が便利である」50%でこの2項目が5割を超え、「鉄道やバス、道路等の交通が便利である」は38%となっている。

次いで多いのが、「子育てサービスが充実している」27%、「子育て環境が良い（公園、遊び場など）」21%であり、子育てに関する項目も2割以上が転居先決定で考慮した項目となっている。

図 1-48 転居先を決める際に考慮した居住環境（n=150）



【性別・年代別・地区別クロス集計：参考（母数が少ないため誤差に要配慮）】

図 1-49 転居先を決める際に考慮した居住環境 性別・年代別・地区別

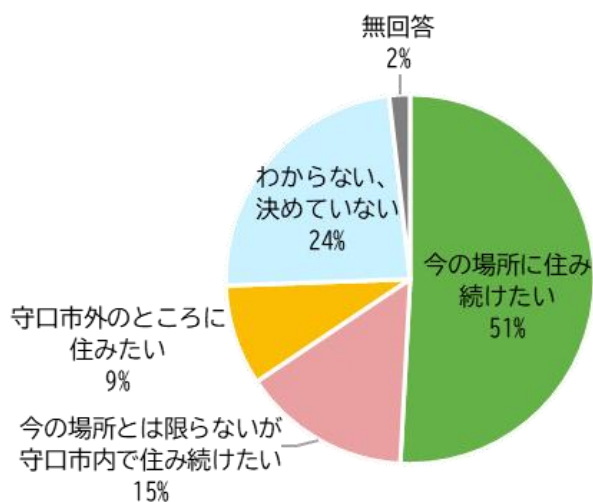
	男性 (n=60)	女性 (n=89)		20歳代 (n=20)	30歳代 (n=56)	40歳代 (n=29)	50歳代 (n=17)	60歳代 (n=11)	70歳代 (n=9)	80歳代以上 (n=7)		東部 (n=36)	中部 (n=44)	南部 (n=46)
通勤・通学が便利である	53.3%	61.4%		65.0%	66.1%	53.6%	76.5%	45.5%	22.2%	14.3%		18.5%	19.8%	17.5%
鉄道やバス、道路等の交通が便利である	36.7%	39.8%		35.0%	39.3%	39.3%	58.8%	45.5%	22.2%	0.0%		12.0%	12.3%	11.9%
買い物等、日常生活が便利である	41.7%	55.7%		55.0%	44.6%	46.4%	52.9%	90.9%	55.6%	14.3%		16.3%	20.4%	10.5%
物価や住居費が安い	15.0%	18.2%		40.0%	14.3%	14.3%	17.6%	18.2%	0.0%	0.0%		6.5%	4.9%	4.2%
医療施設が整っている	8.3%	11.4%		15.0%	8.9%	10.7%	11.8%	9.1%	11.1%	0.0%		3.3%	3.7%	2.1%
まちが清潔である	6.7%	5.7%		5.0%	5.4%	7.1%	11.8%	9.1%	0.0%	0.0%		0.0%	2.5%	2.8%
自然が豊かである	3.3%	4.5%		5.0%	1.8%	7.1%	5.9%	9.1%	0.0%	0.0%		0.0%	1.2%	2.1%
防犯対策が充実している	6.7%	5.7%		15.0%	3.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		1.1%	1.9%	2.8%
災害による被害が少ない	8.3%	4.5%		0.0%	7.1%	3.6%	0.0%	0.0%	33.3%	14.3%		1.1%	1.2%	2.8%
子育て環境が良い (公園、遊び場など)	20.0%	21.6%		30.0%	32.1%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%		9.8%	4.9%	7.7%
子育てサービスが充実している	25.0%	27.3%		25.0%	50.0%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		13.0%	7.4%	7.7%
学校などの教育環境が良い	8.3%	10.2%		15.0%	8.9%	17.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%		2.2%	4.3%	3.5%
福祉施設・サービスが充実している	0.0%	2.3%		0.0%	1.8%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.6%	0.0%
地域コミュニティの活動が活発である	0.0%	4.5%		0.0%	0.0%	7.1%	5.9%	0.0%	0.0%	14.3%		1.1%	0.6%	0.7%
まちのイメージがよい	10.0%	10.2%		10.0%	8.9%	14.3%	11.8%	18.2%	0.0%	0.0%		1.1%	3.1%	4.9%
親や子どもの家に近い	11.7%	20.5%		15.0%	17.9%	17.9%	23.5%	9.1%	11.1%	14.3%		6.5%	3.7%	7.7%
友人・知人がいる	0.0%	11.4%		10.0%	5.4%	3.6%	11.8%	9.1%	0.0%	14.3%		3.3%	0.6%	3.5%
土地勘がある	6.7%	9.1%		5.0%	7.1%	7.1%	11.8%	0.0%	33.3%	0.0%		2.2%	2.5%	3.5%
その他	8.3%	14.8%		15.0%	8.9%	21.4%	5.9%	0.0%	11.1%	28.6%		1.1%	4.3%	4.2%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		1.1%	0.0%	0.0%

(25) 今後も守口市で住み続けたいか

問 あなたは、今後も守口市で住み続けたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

「今の場所に住み続けたい」が51%で一番多く、「今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい」も15%みられ、合わせて7割弱が守口市内に住み続けたいとしている。
一方で「守口市外のところに住みたい」も9%みられる。

図 1-50 今後も守口市で住み続けたいか (n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「今の場所に住み続けたい」「今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい」を合わせた守口市内に住み続けたい割合は、20・30・40・50歳代で5割以上、60歳代で6割以上、70・80歳代で8割となっている。

図 1-51 今後も守口市で住み続けたいか 性別・年代別・地区別

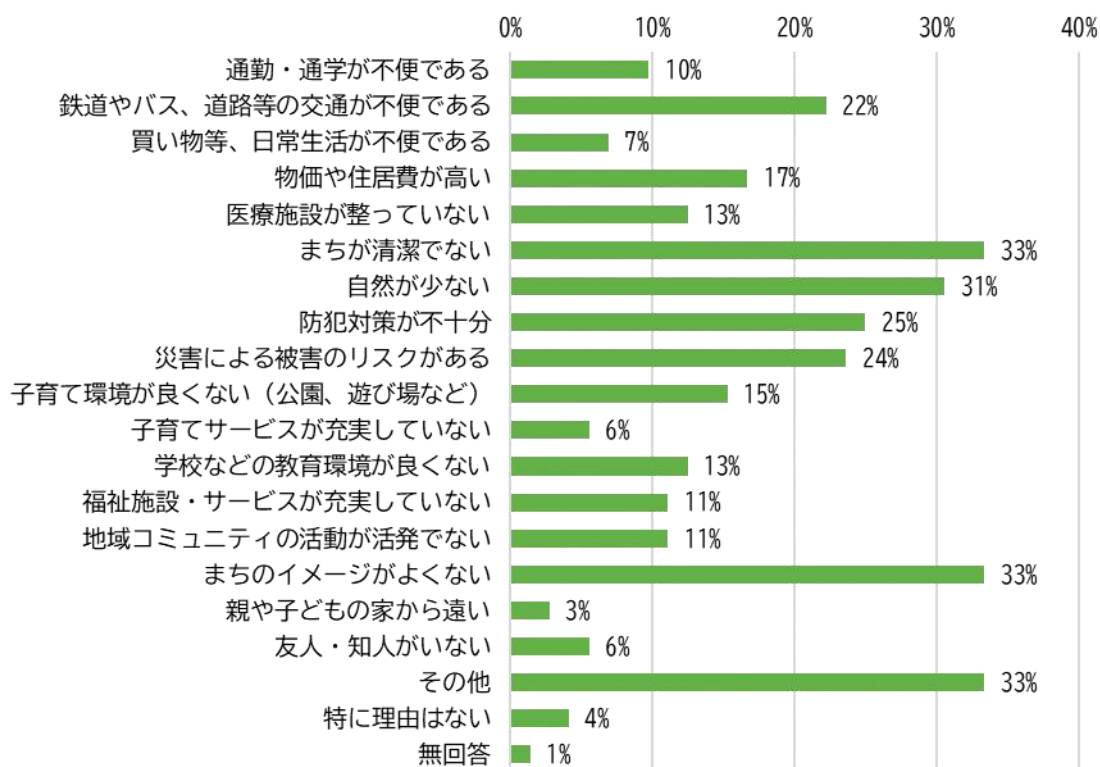
	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
今の場所に住み続けたい	49.4%	52.3%		31.7%	37.4%	39.4%	39.7%	49.4%	68.1%	73.6%		50.5%	57.8%	46.9%
今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい	17.2%	12.7%		24.4%	17.2%	14.7%	17.6%	15.0%	11.8%	8.8%		15.3%	10.9%	16.8%
守口市外のところに住みたい	7.4%	9.3%		12.2%	13.1%	13.8%	10.7%	11.9%	0.7%	1.6%		12.4%	5.7%	8.4%
わからない、決めていない	24.3%	23.7%		31.7%	32.3%	32.1%	31.3%	23.8%	14.6%	10.4%		19.6%	24.8%	25.6%
無回答	1.8%	1.9%		0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	4.9%	5.6%		2.2%	0.9%	2.3%

【問 25 で、「3. 守口市外のところに住みたい」と答えた方】

問 「守口市外のところに住みたい」理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

問 25 で「守口市外のところに住みたい」と回答した人のその理由は「町が清潔でない」と「ま
ちのイメージがよくない」がそれぞれ 33%で、次いで「自然が少ない」が 31%となっている。

図 1-52 守口市外のところに住みたい理由（n=72）



【性別・年代別・地区別クロス集計：参考（母数が少ないため誤差に要配慮）】

図 1-53 守口市外のところに住みたい理由 性別・年代別・地区別

	男性 (n=25)	女性 (n=40)		20歳代 (n=5)	30歳代 (n=12)	40歳代 (n=15)	50歳代 (n=12)	60歳代 (n=19)	70歳代 (n=1)	80歳代以上 (n=1)		東部 (n=34)	中部 (n=13)	南部 (n=20)
通勤・通学が不便である	8.0%	11.4%		20.0%	7.7%	6.7%	14.3%	10.5%	0.0%	0.0%		3.5%	2.5%	2.8%
鉄道やバス、道路等の交通が不便である	20.0%	25.0%		20.0%	30.8%	13.3%	14.3%	31.6%	100.0%	0.0%		6.1%	10.0%	7.0%
買い物等、日常生活が不便である	4.0%	9.1%		0.0%	0.0%	6.7%	14.3%	5.3%	100.0%	0.0%		2.6%	0.0%	2.8%
物価や住居費が高い	8.0%	15.9%		0.0%	23.1%	0.0%	14.3%	21.1%	0.0%	0.0%		4.4%	0.0%	9.9%
医療施設が整っていない	4.0%	18.2%		0.0%	15.4%	13.3%	14.3%	15.8%	0.0%	0.0%		1.8%	7.5%	5.6%
まちが清潔でない	24.0%	36.4%		20.0%	30.8%	60.0%	28.6%	21.1%	0.0%	0.0%		10.5%	10.0%	11.3%
自然が少ない	24.0%	31.8%		20.0%	7.7%	33.3%	21.4%	52.6%	0.0%	0.0%		10.5%	12.5%	5.6%
防犯対策が不十分	24.0%	25.0%		60.0%	15.4%	33.3%	14.3%	26.3%	0.0%	0.0%		10.5%	5.0%	5.6%
災害による被害のリスクがある	12.0%	29.5%		20.0%	15.4%	26.7%	21.4%	26.3%	100.0%	0.0%		9.6%	5.0%	5.6%
子育て環境が良くない（公園、遊び場など）	12.0%	13.6%		0.0%	30.8%	20.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%		4.4%	2.5%	5.6%
子育てサービスが充実していない	4.0%	6.8%		0.0%	7.7%	6.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%		1.8%	0.0%	2.8%
学校などの教育環境が良くない	4.0%	13.6%		20.0%	0.0%	26.7%	7.1%	5.3%	0.0%	0.0%		5.3%	2.5%	2.8%
福祉施設・サービスが充実していない	0.0%	15.9%		0.0%	0.0%	6.7%	14.3%	21.1%	0.0%	0.0%		2.6%	5.0%	4.2%
地域コミュニティの活動が活発でない	4.0%	15.9%		0.0%	7.7%	6.7%	14.3%	15.8%	0.0%	50.0%		3.5%	5.0%	4.2%
まちのイメージが良くない	16.0%	40.9%		0.0%	38.5%	60.0%	35.7%	15.8%	0.0%	0.0%		11.4%	10.0%	8.5%
親や子どもの家から遠い	8.0%	2.3%		0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%		0.0%	2.5%	2.8%
友人・知人がいない	0.0%	9.1%		20.0%	0.0%	6.7%	7.1%	5.3%	0.0%	0.0%		2.6%	0.0%	1.4%
その他	32.0%	38.6%		60.0%	7.7%	33.3%	42.9%	47.4%	0.0%	50.0%		7.9%	17.5%	8.5%
特に理由はない	8.0%	0.0%		0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%		0.9%	0.0%	2.8%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	2.5%	0.0%

V. 守口市のまちづくりについて

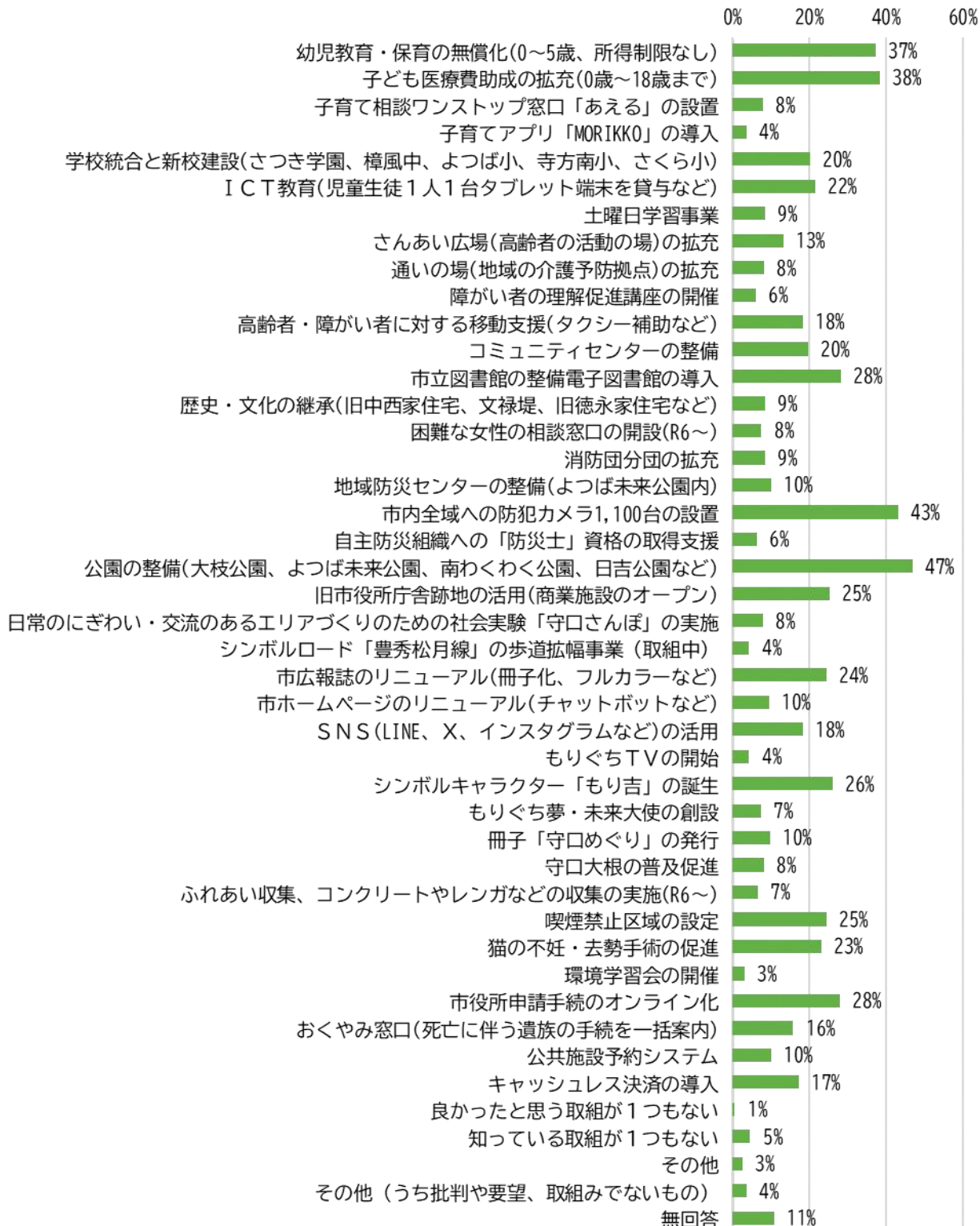
(26) 良かったと思う取組

問 本市では、より良い守口づくりを進めていくため、平成 28 年度以降、次のような取組みを行ってきました。これらの項目の中で、特に良かったと思う取組みをお聞かせください。(あてはまる数字すべてに○)

「公園の整備」は 47%、「市内全域での防犯カメラ 1,100 台の設置」は 43%が良かったとしている。「幼児教育・保育の無償化」が 37%、「子ども医療費助成の拡充」は 38%で、子育て支援に係るこれらの取組を 3 割以上が良かったとしている。

「知っている取組が 1 つもない」と回答した人は 5%にとまる。

図 1-54 良かったと思う取組 (n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「幼児教育・保育の無償化」は20歳代(46%)、30歳代(72%)、40歳代(49%)が多い。「子ども医療費助成の拡充」は、30歳代(68%)、40歳代(63%)が多い。「公園の整備」は30歳代(73%)、40歳代(54%)、50歳代(54%)が多い。

図1-55 良かったと思う取組 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
幼児教育・保育の無償化(0～5歳、所得制限なし)	37.6%	36.7%		46.3%	71.7%	48.6%	33.6%	38.1%	19.4%	19.2%		5.4%	6.3%	5.4%
子ども医療費助成の拡充(0歳～18歳まで)	35.2%	40.0%		46.3%	67.7%	63.3%	38.9%	30.6%	20.8%	18.4%		6.0%	6.3%	5.4%
子育て相談ワンストップ窓口「あえる」の設置	6.2%	9.1%		12.2%	18.2%	11.0%	5.3%	5.6%	6.3%	3.2%		0.8%	1.2%	1.4%
子育てアプリ「MORIKKO」の導入	3.8%	3.8%		2.4%	7.1%	5.5%	2.3%	2.5%	5.6%	1.6%		0.5%	0.5%	0.5%
学校統合と新校建設(さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小)	21.6%	19.5%		14.6%	36.4%	21.1%	23.7%	19.4%	16.0%	12.0%		2.2%	2.1%	4.6%
ICT教育(児童生徒1人1台タブレット端末を貸与など)	20.7%	22.0%		22.0%	28.3%	34.9%	22.9%	20.6%	14.6%	12.0%		3.2%	3.8%	3.0%
土曜日学習事業	7.1%	9.5%		7.3%	8.1%	11.9%	9.2%	9.4%	7.6%	5.6%		1.8%	1.3%	0.9%
さんあい広場(高齢者の活動の場)の拡充	14.2%	12.7%		7.3%	10.1%	11.9%	11.5%	10.6%	18.1%	19.2%		3.1%	1.2%	1.8%
通いの場(地域の介護予防拠点)の拡充	7.1%	8.9%		9.8%	7.1%	8.3%	7.6%	5.6%	10.4%	9.6%		1.1%	0.9%	1.5%
障がい者の理解促進講座の開催	7.1%	5.3%		7.3%	10.1%	9.2%	5.3%	5.6%	3.5%	4.0%		0.9%	0.7%	1.0%
高齢者・障がい者に対する移動支援(タクシー補助など)	17.2%	19.3%		12.2%	10.1%	22.0%	16.0%	22.5%	20.1%	19.2%		3.4%	2.5%	2.3%
コミュニティセンターの整備	19.2%	20.1%		9.8%	26.3%	22.9%	19.8%	17.5%	20.8%	16.8%		2.9%	2.7%	3.4%
市立図書館の整備 電子図書館の導入	28.4%	28.4%		31.7%	44.4%	46.8%	30.5%	25.6%	16.0%	14.4%		4.4%	4.9%	3.7%
歴史・文化の継承(旧中西家住宅、文禄堤、旧徳永家住宅など)	9.2%	8.1%		9.8%	9.1%	9.2%	5.3%	9.4%	11.8%	5.6%		1.3%	1.2%	1.2%
困難な女性の相談窓口の開設(R6～)	4.7%	9.5%		12.2%	7.1%	6.4%	6.9%	9.4%	6.9%	6.4%		1.2%	0.9%	1.0%
消防団分団の拡充	10.9%	6.8%		14.6%	5.1%	5.5%	13.0%	6.3%	6.9%	12.0%		1.5%	1.4%	0.9%
地域防災センターの整備(よつば未来公園内)	10.4%	10.2%		12.2%	11.1%	12.8%	11.5%	12.5%	6.9%	6.4%		2.5%	0.9%	1.2%
市内全域への防犯カメラ1,100台の設置	43.5%	43.0%		22.0%	51.5%	45.9%	52.7%	46.9%	41.0%	28.8%		6.5%	6.6%	6.5%
自主防災組織への「防災士」資格の取得支援	6.5%	6.1%		12.2%	4.0%	5.5%	9.9%	6.3%	4.9%	4.8%		1.2%	0.8%	0.8%
公園の整備(大枝公園、よつば未来公園、南わくわく公園、日吉公園など)	46.7%	47.5%		48.8%	72.7%	54.1%	54.2%	43.1%	38.9%	27.2%		6.0%	6.0%	9.2%
旧市役所庁舎跡地の活用(商業施設のオープン)	24.6%	26.3%		24.4%	32.3%	32.1%	27.5%	28.1%	17.4%	19.2%		2.5%	5.2%	3.9%

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
日常のにぎわい・交流のあるエリアづくりのための社会実験「守口さんぽ」の実施	7.7%	8.3%		0.0%	10.1%	13.8%	8.4%	5.6%	9.7%	4.8%		1.0%	1.3%	1.3%
シンボルロード「豊秀松月線」の歩道拡幅事業（取組中）	5.6%	3.4%		0.0%	6.1%	4.6%	2.3%	4.4%	6.9%	3.2%		0.3%	0.9%	0.7%
市広報誌のリニューアル(冊子化、フルカラーなど)	23.1%	25.8%		12.2%	28.3%	24.8%	30.5%	21.9%	29.2%	18.4%		3.4%	4.8%	3.1%
市ホームページのリニューアル(チャットボットなど)	8.3%	10.2%		7.3%	11.1%	11.0%	14.5%	8.1%	8.3%	4.8%		1.4%	1.4%	1.6%
SNS(LINE、X、インスタグラムなどの活用)	16.3%	20.1%		14.6%	34.3%	23.9%	26.7%	19.4%	10.4%	2.4%		3.1%	2.5%	2.8%
もりぐちTVの開始	4.4%	4.2%		0.0%	1.0%	0.9%	3.8%	5.6%	5.6%	8.8%		0.8%	0.3%	0.8%
シンボルキャラクター「もり吉」の誕生	23.4%	27.8%		34.1%	39.4%	36.7%	29.0%	22.5%	20.1%	11.2%		4.2%	4.3%	3.6%
もりぐち夢・未来大使の創設	8.0%	7.0%		0.0%	6.1%	9.2%	9.9%	8.1%	6.9%	6.4%		1.0%	1.1%	1.4%
冊子「守口めぐり」の発行	11.2%	8.9%		2.4%	8.1%	6.4%	6.1%	10.6%	15.3%	13.6%		1.6%	1.3%	1.4%
守口大根の普及促進	9.2%	7.6%		12.2%	6.1%	7.3%	8.4%	10.6%	6.3%	8.8%		1.4%	1.1%	1.2%
ふれあい収集、コンクリートやレンガなどの収集の実施(R6～)	8.3%	5.3%		0.0%	5.1%	6.4%	6.1%	8.1%	5.6%	9.6%		1.3%	1.0%	0.8%
喫煙禁止区域の設定	31.1%	19.9%		9.8%	26.3%	34.9%	31.3%	21.9%	24.3%	15.2%		3.0%	5.0%	3.4%
猫の不妊・去勢手術の促進	22.8%	23.5%		26.8%	23.2%	20.2%	27.5%	24.4%	22.9%	19.2%		3.1%	3.9%	3.5%
環境学習会の開催	3.0%	3.0%		2.4%	3.0%	2.8%	0.8%	3.1%	3.5%	4.8%		0.6%	0.3%	0.5%
市役所申請手続のオンライン化	30.8%	26.5%		29.3%	39.4%	41.3%	34.4%	34.4%	13.2%	11.2%		4.4%	4.3%	4.2%
おくやみ窓口(死亡に伴う遺族の手続を一括案内)	14.8%	16.7%		7.3%	10.1%	14.7%	21.4%	15.0%	17.4%	18.4%		2.4%	2.2%	2.6%
公共施設予約システム	9.8%	10.6%		7.3%	15.2%	17.4%	13.7%	8.8%	6.3%	4.0%		1.6%	1.2%	1.8%
キャッシュレス決済の導入	19.2%	16.1%		34.1%	35.4%	29.4%	23.7%	12.5%	4.9%	1.6%		2.8%	2.4%	2.6%
良かったと思う取組が1つもない	1.2%	0.2%		2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.7%	1.6%		0.1%	0.0%	0.1%
知っている取組が1つもない	5.9%	3.8%		4.9%	0.0%	4.6%	3.8%	3.1%	4.9%	11.2%		0.8%	0.7%	0.4%
その他	2.1%	3.2%		2.4%	3.0%	3.7%	3.1%	3.1%	2.1%	1.6%		0.4%	0.3%	0.5%
その他（うち批判や要望、取組みでないもの）	2.7%	4.2%		2.4%	0.0%	2.8%	2.3%	4.4%	3.5%	8.0%		0.7%	0.7%	0.5%
無回答	10.1%	11.4%		2.4%	3.0%	2.8%	7.6%	10.0%	18.8%	22.4%		2.0%	1.5%	1.7%

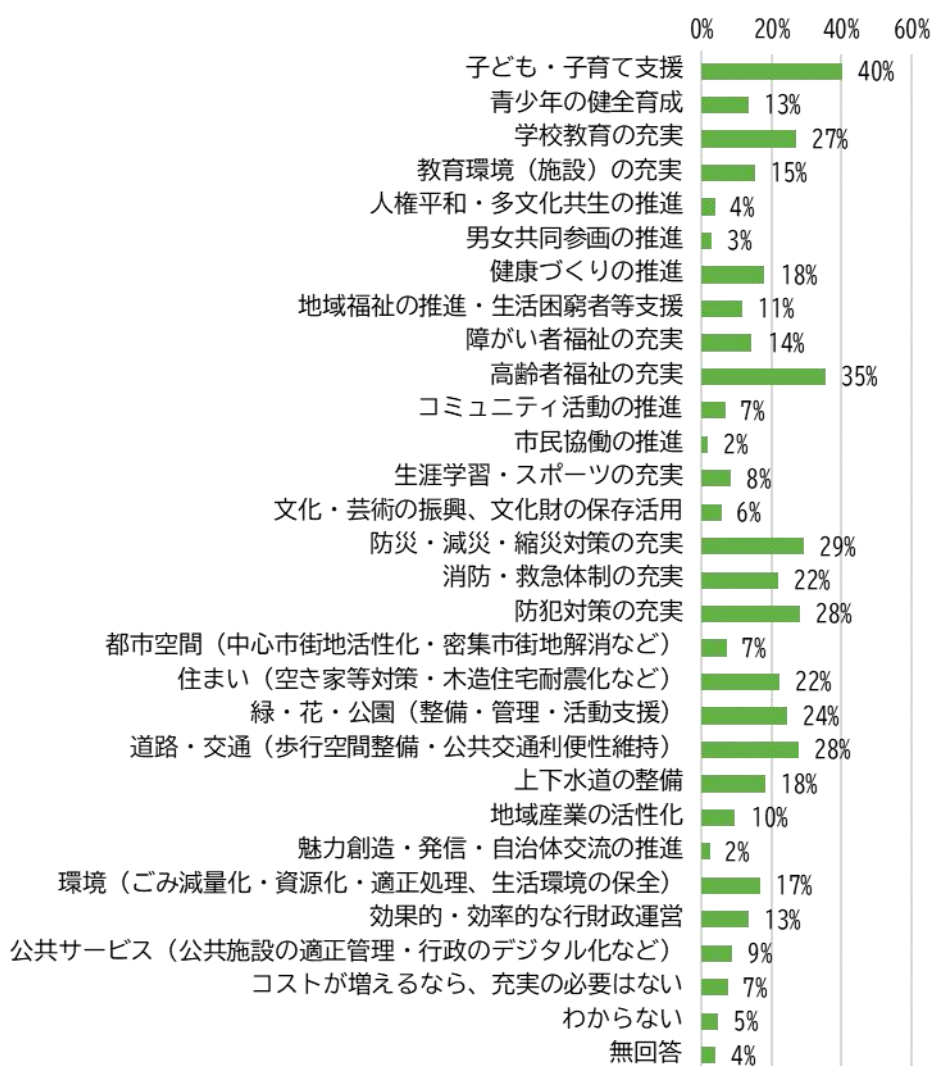
(27) サービスを充実するべき取組

問 これからの自治体は、経済の低成長や少子高齢化などで税収増は見込めません。この限られた財源の中で、行政コストが増加してでも、サービスをさらに充実すべきと考える取り組みは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

「子ども・子育て支援」が40%で一番多くなっており、次いで「高齢者福祉の充実」が35%となっている。

この他に2割以上ある項目が、「防災・減災・縮災対策の充実」、「防犯対策の充実」、「道路・交通」、「学校教育の充実」、「緑・花・公園」、「消防・救急体制の充実」、「住まい」となっている。

図 1-56 サービスを充実するべき取組（n=818）



<クロス集計>

性別では、「子ども・子育て支援」が男性 47%、女性 36%で、男性がやや多い。
 年代別では、「子ども・子育て支援」は 20・30 歳代が 6 割、40 歳代が 5 割が多い。「健康づくりの推進」は、70 歳代で 3 割、「高齢者福祉の充実」は 70 歳代で 6 割弱、60 歳代と 80 歳代以上がそれぞれ 4 割が多い。
 地区別では、大きな差異は見られない。

図 1-57 サービスを充実するべき取組 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
子ども・子育て支援	45.9%	36.0%		61.0%	59.6%	53.2%	38.9%	33.1%	33.3%	24.8%		8.1%	9.7%	9.0%
青少年の健全育成	14.8%	12.1%		17.1%	14.1%	13.8%	12.2%	12.5%	13.9%	12.0%		3.0%	2.7%	3.2%
学校教育の充実	26.9%	27.1%		41.5%	46.5%	40.4%	22.9%	21.9%	20.1%	14.4%		5.2%	6.7%	6.6%
教育環境（施設）の充実	16.3%	14.4%		31.7%	31.3%	22.0%	14.5%	7.5%	9.0%	8.8%		3.0%	3.2%	3.8%
人権平和・多文化共生の推進	2.7%	4.4%		4.9%	2.0%	1.8%	2.3%	4.4%	4.9%	5.6%		0.8%	0.7%	1.0%
男女共同参画の推進	3.0%	2.8%		2.4%	4.0%	2.8%	2.3%	3.1%	0.7%	4.8%		0.7%	0.8%	0.5%
健康づくりの推進	18.6%	17.6%		12.2%	11.1%	15.6%	14.5%	18.8%	27.8%	19.2%		3.7%	4.3%	3.8%
地域福祉の推進・生活困窮者等支援	11.5%	11.4%		14.6%	9.1%	6.4%	11.5%	13.1%	9.7%	16.8%		2.9%	2.1%	2.3%
障がい者福祉の充実	15.4%	13.6%		12.2%	13.1%	13.8%	13.7%	12.5%	20.1%	12.8%		3.3%	3.0%	3.1%
高齢者福祉の充実	33.7%	36.7%		24.4%	13.1%	22.0%	34.4%	39.4%	55.6%	41.6%		9.1%	7.5%	7.1%
コミュニティ活動の推進	5.6%	7.6%		2.4%	6.1%	5.5%	3.1%	8.1%	9.0%	9.6%		1.8%	1.5%	1.4%
市民協働の推進	0.9%	2.5%		2.4%	1.0%	0.0%	3.8%	1.9%	0.0%	4.0%		0.3%	0.4%	0.6%
生涯学習・スポーツの充実	10.7%	6.8%		2.4%	11.1%	4.6%	8.4%	11.3%	6.3%	10.4%		1.7%	2.1%	2.0%
文化・芸術の振興、文化財の保存活用	4.7%	6.4%		7.3%	2.0%	5.5%	4.6%	5.6%	6.9%	7.2%		0.8%	1.5%	1.5%
防災・減災・縮災対策の充実	28.4%	29.9%		34.1%	32.3%	27.5%	26.7%	35.0%	31.3%	20.0%		7.0%	6.7%	5.7%
消防・救急体制の充実	21.0%	22.2%		17.1%	15.2%	22.0%	20.6%	24.4%	21.5%	26.4%		4.9%	4.5%	4.8%
防犯対策の充実	32.5%	25.0%		19.5%	27.3%	33.0%	29.8%	31.9%	31.9%	16.0%		6.6%	6.0%	6.0%
都市空間（中心市街地活性化・密集市街地解消など）	7.4%	7.0%		4.9%	11.1%	12.8%	6.1%	5.6%	4.9%	5.6%		1.4%	1.5%	1.6%
住まい（空き家等対策・木造住宅耐震化など）	19.2%	24.4%		24.4%	25.3%	23.9%	19.8%	26.3%	18.8%	19.2%		5.3%	3.8%	5.4%
緑・花・公園（整備・管理・活動支援）	24.0%	24.8%		14.6%	24.2%	33.9%	26.7%	22.5%	25.7%	18.4%		4.6%	6.4%	5.7%
道路・交通（歩行空間整備・公共交通利便性維持）	26.9%	28.4%		24.4%	28.3%	30.3%	28.2%	29.4%	29.9%	21.6%		7.6%	5.4%	5.4%
上下水道の整備	16.0%	19.7%		9.8%	14.1%	19.3%	22.1%	16.3%	21.5%	17.6%		3.9%	4.1%	4.1%
地域産業の活性化	10.4%	8.7%		14.6%	9.1%	2.8%	8.4%	8.1%	13.2%	12.0%		1.9%	2.0%	2.5%
魅力創造・発信・自治体交流の推進	1.5%	3.0%		2.4%	2.0%	0.9%	1.5%	1.9%	2.8%	4.8%		0.4%	0.5%	0.7%
環境（ごみ減量化・資源化・適正処理、生活環境の保全）	18.6%	15.3%		17.1%	17.2%	17.4%	19.1%	15.0%	18.1%	13.6%		3.8%	4.0%	3.7%
効果的・効率的な行政運営	14.5%	12.5%		14.6%	14.1%	11.9%	14.5%	13.8%	11.1%	14.4%		2.7%	3.8%	2.6%
公共サービス（公共施設の適正管理・行政のデジタル化など）	10.1%	7.8%		7.3%	12.1%	11.9%	9.2%	8.1%	6.9%	6.4%		1.4%	2.5%	2.0%
コストが増えるなら、充実の必要はない	7.1%	7.8%		12.2%	9.1%	5.5%	9.2%	7.5%	6.3%	6.4%		1.6%	1.5%	1.7%
わからない	3.6%	5.5%		4.9%	5.1%	0.9%	6.1%	4.4%	3.5%	8.0%		1.4%	0.5%	1.1%
無回答	2.7%	4.9%		2.4%	1.0%	0.9%	3.1%	1.9%	3.5%	13.6%		0.9%	0.8%	1.1%

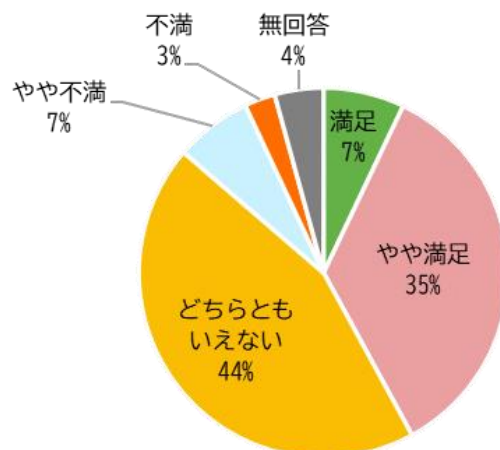
(28) 現在の市政について満足しているか

問 28 あなたは、現在の市政に満足していますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「やや満足」35%、「満足」7%で、合わせると満足が4割を超える。「やや不満」7%、「不満」3%で、不満が1割みられる。

一方で、「どちらともいえない」が44%で、一番多くなっている。

図 1-58 現在の市政について満足しているか (n=818)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「やや満足」「満足」を合わせた満足割合は40歳代が5割、30歳代、70歳代、80歳代以上が4割を超えている。「やや不満」「不満」を合わせた不満割合は60歳代で15%、50歳代で10%みられる。

図 1-59 現在の市政について満足しているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=338)	女性 (n=472)		20歳代 (n=41)	30歳代 (n=99)	40歳代 (n=109)	50歳代 (n=131)	60歳代 (n=160)	70歳代 (n=144)	80歳代以上 (n=125)		東部 (n=275)	中部 (n=230)	南部 (n=262)
満足	6.8%	7.4%		14.6%	12.1%	5.5%	3.1%	4.4%	7.6%	9.6%		7.3%	6.5%	5.3%
やや満足	38.8%	32.4%		24.4%	35.4%	44.0%	32.1%	31.3%	38.2%	35.2%		31.6%	37.4%	35.5%
どちらともいえない	42.9%	45.1%		53.7%	43.4%	42.2%	51.9%	45.0%	43.8%	34.4%		46.9%	44.3%	42.7%
やや不満	5.9%	7.2%		2.4%	8.1%	8.3%	6.9%	9.4%	3.5%	5.6%		8.0%	3.9%	8.0%
不満	2.4%	3.0%		4.9%	0.0%	0.0%	3.8%	5.6%	1.4%	3.2%		2.9%	2.6%	3.1%
無回答	3.3%	4.9%		0.0%	1.0%	0.0%	2.3%	4.4%	5.6%	12.0%		3.3%	5.2%	5.3%

【問 28 で、「4. やや不満」「5. 不満」と答えた方】

問 不満な理由を具体的にお聞かせください。（自由記述）

介護保険や高齢者支援に対する不満が一番多く、次いで子育て支援についての不満が多くみられる。

表 1-1 現在の市政について満足しているか（n=77）

分類名	件数
介護保険や高齢者支援に対する不満	23
子育て支援についての不満	11
移動手段についての不満	9
道路についての不満	6
教育についての不満	6
税金についての不満	5
市長や議員についての不満	5
市役所や市職員についての不満	5
地域交流についての不満	5
ゴミやゴミ収集についての不満	4
生活保護についての不満	4
障がい者福祉についての不満	3
緑や自然環境についての不満	2
活気がない事への不満	2
地域格差についての不満	2
駅や駅前についての不満	2
施設についての不満	2
その他	22

(29) 将来どんなまちになってほしいか

問 最期に、守口市の未来についておうかがいします。20 年後、30 年後を想像したとき、守口市はどんな町になってほしいとおもいますか。

子育てしやすいまちについての意見が 51 件で一番多く、次いで安全安心のまちについての意見が 35 件となっている。

表 1-2 将来どんなまちになってほしいか (n=818)

分類名	件数
子育てがしやすいまち	51
安全安心のまち	35
誰でも住みやすい平等なまち	33
自然環境が良いまち	29
防犯や治安等イメージの良いまち	29
高齢化社会への対応があるまち	26
道路が整備されているまち	23
多世代、地域交流がある	21
公園や広場など遊べる場所があるまち	19
美しく清潔感があるまち	19
若者が住みやすいまち	18
企業誘致や地域産業が活発なまち	16
福祉が充実しているまち	16
市にしてほしいことについて	15
交通が便利なまち	15
教育や学校が充実しているまち	15
元気や活気のあるまち	14
空家がないまち	13
誇れる知名度のあるまち	12
災害に強いまち	9
施設の利用充実が出来ているまち	8
今のままでいい	7
経済的に豊か	7
マナーが良いまち	6
医療機関や補助が充実しているまち	6
介護保険や税金が安いまち	5
地域格差がないまち	5
平和で笑顔なまち	4
人口が増えているまち	4
デジタル化について	4
近隣都市との合併について	3
その他	49

3. 若者アンケート調査結果

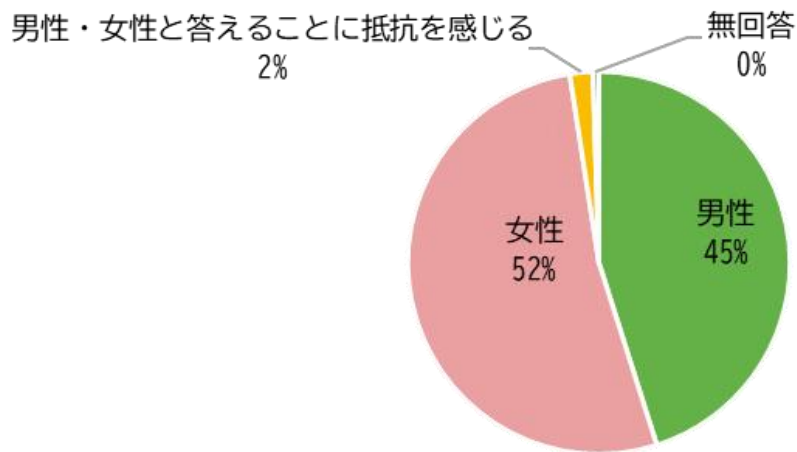
I. 回答者の属性

(1) 性別

問 あなたの性別をおうかがいします。（あてはまる番号1つに○）

男性が45%、女性が52%で、女性の方が多くなっている。

図 2-1 性別 (n=204)

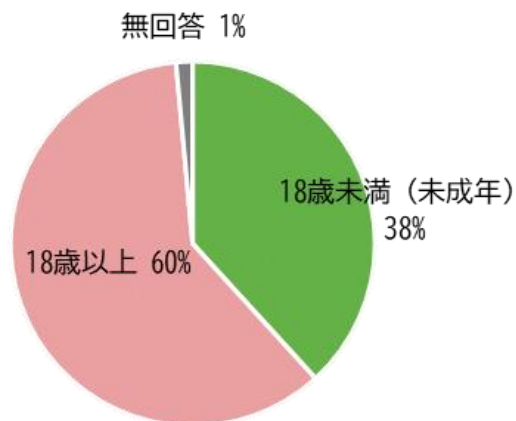


(2) 年齢

問 あなたの年齢をおうかがいします。（あてはまる番号1つに○）

アンケート対象者 15 歳～21 歳のなかで、18 歳以上が 60%で、18 歳未満の未成年が 4 割弱となっている。

図 2-2 年齢 (n=204)

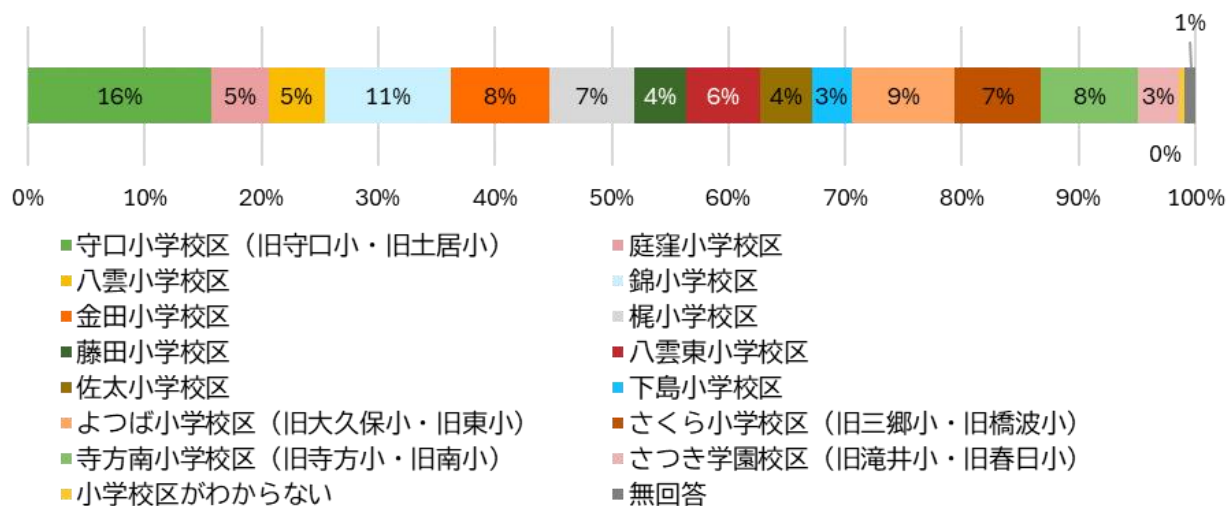


(3) 小学校区

問 お住まいの小学校区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

守口小学校区と錦小学校区が1割を超えている。

図 2-3 小学校区 (n=204)



クロス集計での地区別の小学校区は以下の通り。

地区別：

東部 (78)	庭窪小学校、金田小学校、梶小学校、藤田小学校、佐太小学校、よつば小学校
中部 (62)	守口小学校、八雲小学校、八雲東小学校、下島小学校
南部 (61)	錦小学校、寺方南小学校、さくら小学校、さつき学園

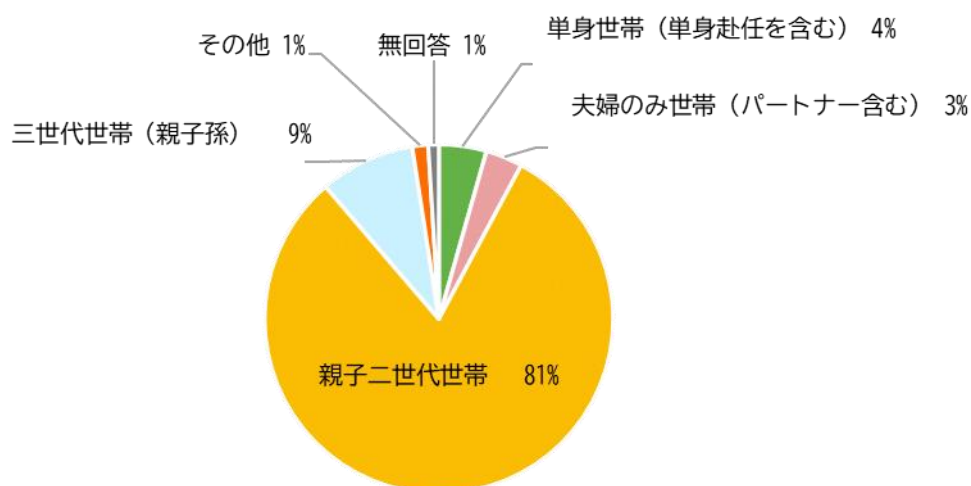
() 内は回答数

(4) 家族構成

問 あなたの同居家族はどのような構成ですか。（あてはまる番号1つに○）

「親子二世帯世帯」が全体の81%を占めている。「三世帯世帯（親子孫）」も9%みられる。

図 2-4 家族構成 (n=204)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、18 歳未満（未成年）と 18 歳以上で大きな差異は見られない。

図 2-5 家族構成 性別・年代別・地区別

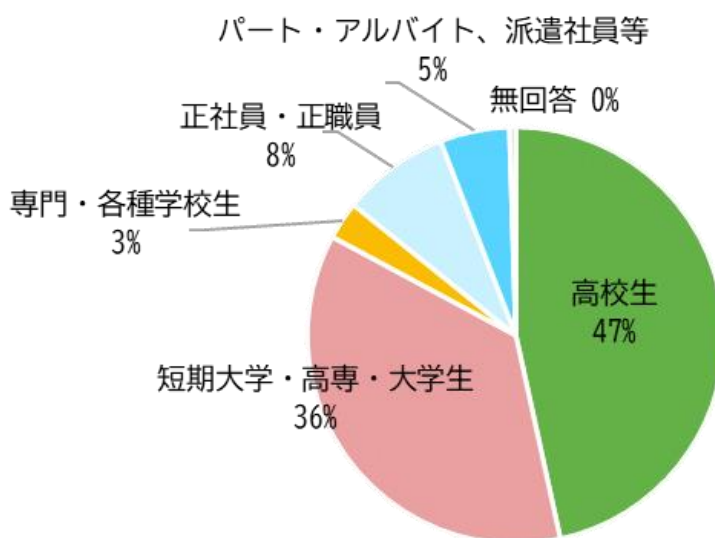
	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
単身世帯（単身赴任を含む）	2.9%	4.9%		3.9%	5.0%		2.6%	6.5%	3.3%
夫婦のみ世帯（パートナー含む）	8.6%	2.4%		5.3%	2.5%		1.3%	6.5%	3.3%
親子二世帯世帯	88.6%	80.5%		84.2%	79.3%		79.5%	83.9%	82.0%
三世帯世帯（親子孫）	0.0%	9.8%		5.3%	11.6%		12.8%	3.2%	9.8%
その他	0.0%	2.4%		1.3%	1.7%		2.6%	0.0%	1.6%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		1.3%	0.0%	0.0%

(5) 就学・就労状況

問 あなたの就学・就労状況は。本業が学生の方は1～3,10 から選んでください。(あてはまる番号1つに○)

「高校生」が47%で一番多くなっており、「短期大学・高専・大学生」の36%、「専門・各種学校生」の3%と合わせて9割弱が学生となっている。

図 2-6 就学・就労状況 (n=204)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、18歳未満（未成年）は97.4%が「高校生」であり、18歳以上は、「高校生」、「短期大学生・高専・大学生」「専門・各種学校生」が7割を超えており、「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員など」は2割強となっている。

地区別では、東部と中部が南部に比べて「短期大学・高専・大学生」が多くなっている。

図 2-7 就学・就労状況 性別・年代別・地区別

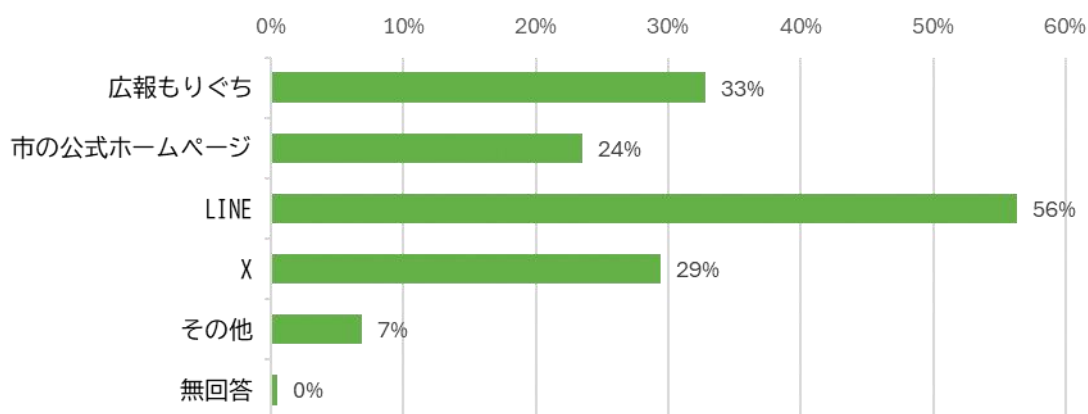
	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
高校生	45.7%	46.7%		97.4%	13.2%		39.7%	45.2%	59.0%
短期大学・高専・大学生	32.6%	40.2%		2.6%	58.7%		42.3%	40.3%	24.6%
専門・各種学校生	3.3%	2.8%		0.0%	5.0%		5.1%	1.6%	1.6%
正社員・正職員	12.0%	5.6%		0.0%	14.0%		7.7%	9.7%	6.6%
パート・アルバイト、派遣社員等	6.5%	4.7%		0.0%	9.1%		5.1%	3.2%	8.2%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

(6) 行政情報の入手方法

問 行政（市役所）の情報をお知らせする場合、どのような方法で情報をお伝えすれば、情報が入手しやすいですか。（あてはまる番号すべてに○）

56%が「LINE」としており、同じ SNS でも「X」は 29%となっている。

図 2-8 行政情報の入手方法（n=204）



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、18歳以上では「市の公式ホームページ」と「X」の割合がやや大きくなっている。

図 2-9 行政情報の入手方法 性別・年代別・地区別

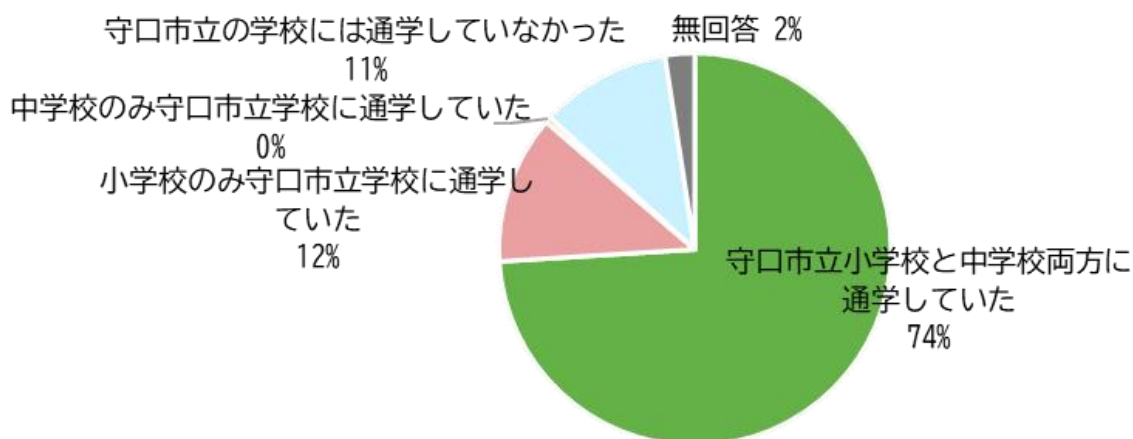
	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
広報もりぐち	40.2%	26.2%		33.3%	33.3%		20.2%	25.0%	21.0%
市の公式ホームページ	31.5%	17.8%		16.7%	28.5%		13.2%	22.8%	11.1%
LINE	52.2%	61.7%		57.7%	56.1%		38.8%	30.4%	44.4%
X	26.1%	31.8%		24.4%	33.3%		21.7%	19.6%	17.3%
その他	5.4%	8.4%		2.6%	9.8%		5.4%	2.2%	6.2%
無回答	0.0%	0.9%		0.0%	0.0%		0.8%	0.0%	0.0%

(7) 守口市立の学校に通学していたか

問 あなたは、守口市立の学校に通学していましたか。(あてはまる番号1つに○)

「守口市立小学校と中学校両方に通学していた」が74%となっており、「守口市立の学校に通学していなかった」は11%みられる。

図 2-10 守口市立の学校に通学していたか(n=204)



<クロス集計>

性別、年代別、地区別とも、大きな差異は見られない。

図 2-11 守口市立の学校に通学していたか 性別・年代別・地区別

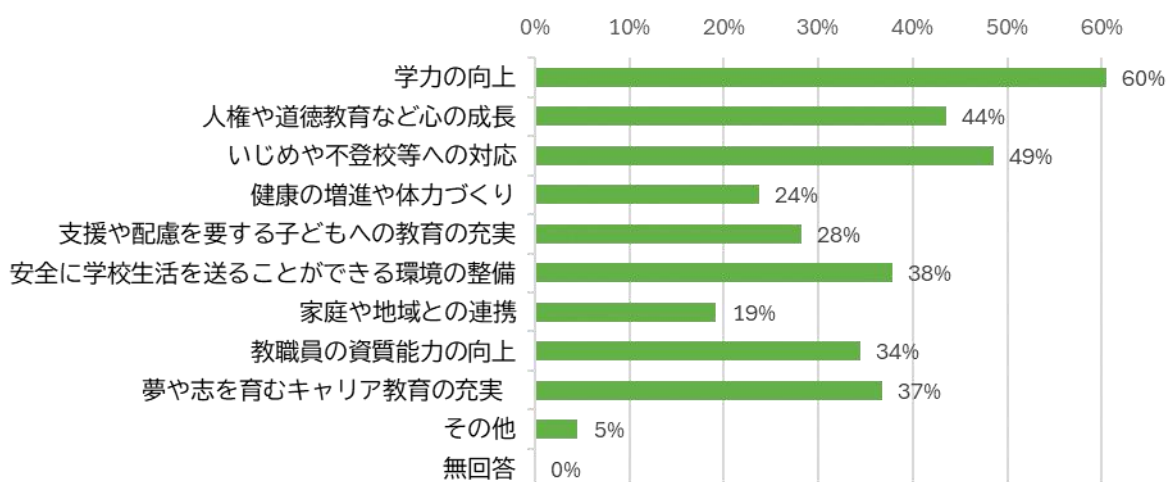
	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
守口市立小学校と中学校両方に通学していた	73.9%	73.8%		75.0%	73.6%		79.5%	72.6%	70.5%
小学校のみ守口市立学校に通学していた	12.0%	13.1%		17.1%	9.9%		5.1%	14.5%	19.7%
中学校のみ守口市立学校に通学していた	0.0%	0.9%		0.0%	0.8%		0.0%	1.6%	0.0%
守口市立の学校には通学していなかった	13.0%	9.3%		6.6%	14.0%		12.8%	11.3%	6.6%
無回答	1.1%	2.8%		1.3%	1.7%		2.6%	0.0%	3.3%

(7) -1 守口市立学校をより良くするために取り組むべきこと

問 守口市立学校における教育を、より良くするために力を入れて取り組むべきと思うものは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「学力の向上」(60%)が最も多く、次いで「いじめや不登校等への対応」(49%)「人権や道徳教育など心の成長」(44%)が多くなっている。

図 2-12 守口市立学校をより良くするために取り組むべきこと(n=177)



<クロス集計>

性別、年代別では、大きな差異は見られない。
地区別では、南部では「いじめや不登校等への対応」（32%）が他地区より少なくなっている。

図 2-13 守口市立学校をより良くするために取り組むべきこと 性別・年代別・地区別

	男性 (n=79)	女性 (n=94)		18歳未満 (未成年) (n=70)	18歳以上 (n=102)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
学力の向上	53.3%	53.3%		55.1%	50.4%		63.6%	52.7%	65.5%
人権や道徳教育など 心の成長	39.1%	37.4%		32.1%	41.5%		48.5%	43.6%	36.4%
いじめや不登校等へ の対応	47.8%	39.3%		43.6%	42.3%		53.0%	58.2%	32.7%
健康の増進や体力づ くり	23.9%	17.8%		17.9%	22.8%		27.3%	27.3%	16.4%
支援や配慮を要する 子どもへの教育の充 実	28.3%	20.6%		24.4%	25.2%		28.8%	27.3%	29.1%
安全に学校生活を送 ることができる環境 の整備	28.3%	36.4%		38.5%	30.1%		40.9%	40.0%	30.9%
家庭や地域との連携	14.1%	18.7%		20.5%	14.6%		19.7%	20.0%	16.4%
教職員の資質能力の 向上	33.7%	28.0%		34.6%	27.6%		43.9%	29.1%	29.1%
夢や志を育むキャリ ア教育の充実	37.0%	29.0%		32.1%	31.7%		40.9%	38.2%	30.9%
その他	2.2%	4.7%		3.8%	4.1%		3.0%	9.1%	1.8%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

Ⅱ. 守口市のイメージや住みやすさ

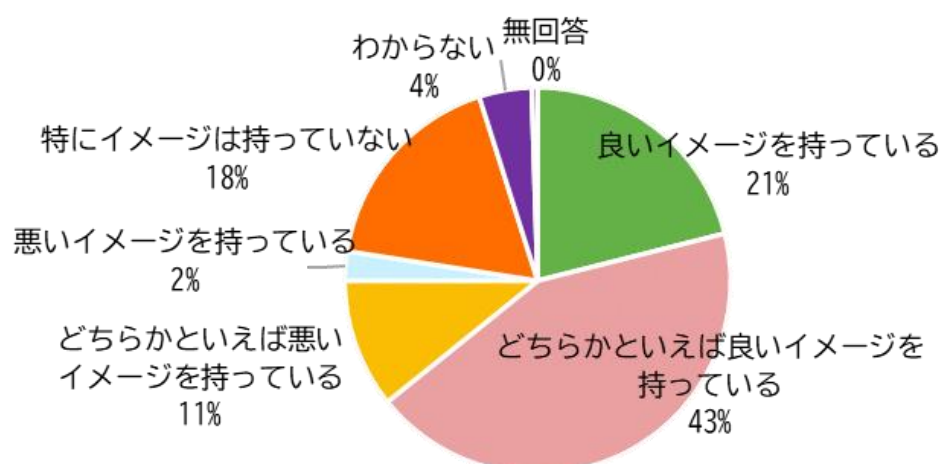
(8) 守口市に対してのイメージ

問 あなたは、守口市に対してどのようなイメージをお持ちですか。（あてはまる番号1つに○）

「どちらかといえば良いイメージを持っている」が43%、「良いイメージを持っている」が21%で、合わせて6割強が良いイメージを持っている。

一方で、「どちらかといえば悪いイメージを持っている」11%、「悪いイメージを持っている」が2%となっており、合わせて悪いイメージを持っているが1割強みられる。

図 2-14 守口市に対してのイメージ(n=204)



<クロス集計>

性別では、「良いイメージを持っている」は女性が26%で男性より高くなっている。「どちらかといえば悪いイメージを持っている」「悪いイメージを持っている」を合わせた悪いイメージを持っている割合が男性は19%とやや高くなっている。

年代別では、大きな差異は見られない。

地区別では、中部は、良いイメージを持っている割合が74%でやや多くなっている。

図 2-15 守口市に対してのイメージ 性別・年代別・地区別

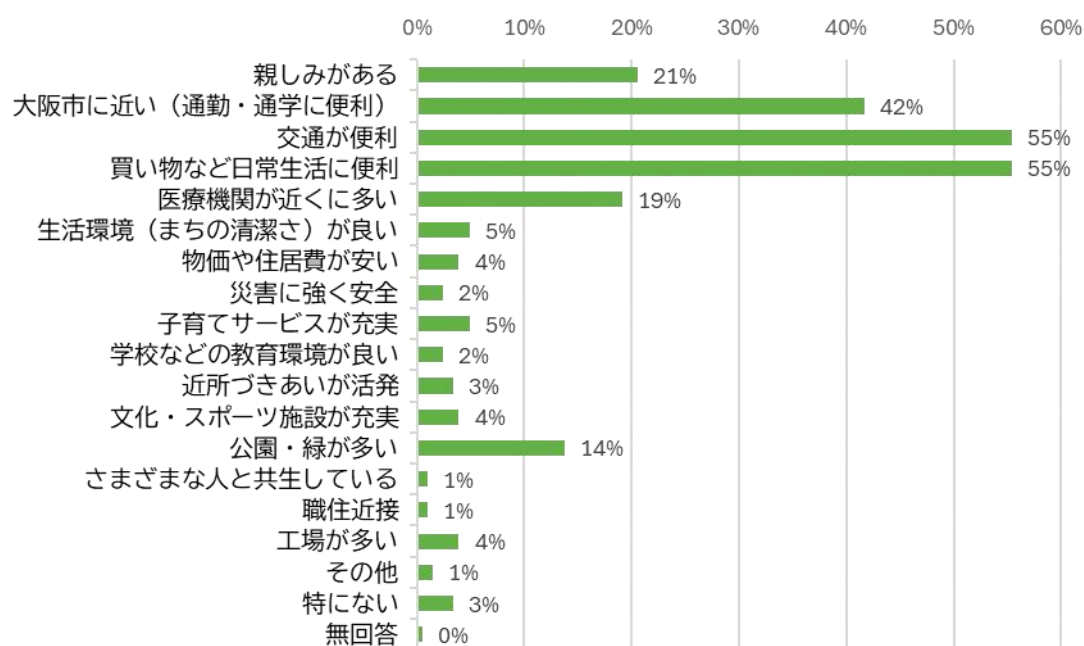
	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
良いイメージを持っている	14.1%	26.2%		18.4%	21.5%		12.8%	30.6%	21.3%
どちらかといえば良いイメージを持っている	47.8%	39.3%		40.8%	45.5%		46.2%	43.5%	39.3%
どちらかといえば悪いイメージを持っている	15.2%	7.5%		9.2%	12.4%		12.8%	11.3%	8.2%
悪いイメージを持っている	3.3%	1.9%		2.6%	2.5%		2.6%	4.8%	0.0%
特にイメージは持っていない	15.2%	20.6%		22.4%	15.7%		19.2%	9.7%	24.6%
わからない	4.3%	4.7%		6.6%	2.5%		6.4%	0.0%	6.6%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

(9) 守口市のイメージをどのように考えているか

問 守口市のイメージはどのようにお考えですか。（あてはまる番号3つまでに○）

「交通が便利」、「買い物など日常生活に便利」がどちらも55%で、次いで「大阪市に近い（通勤・通学に便利）」が42%となっており、多くが利便性が高いイメージを持っている。

図 2-16 守口市のイメージをどのように考えているか(n=204)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、18歳以上では「大阪市に近い（通勤・通学に便利）」「交通が便利」が18歳未満より多く、利便性の高さがよりイメージされている。18歳未満では「公園・緑が多い」が多くなっている。

地区別では、「交通が便利」は中部が他地区より多く、「買い物など日常生活に便利」は東部と中部で多く、「公園・緑が多い」は南部が多くなっている。

図2-17 守口市のイメージをどのように考えているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
親しみがある	22.8%	19.6%		20.5%	21.1%		12.4%	12.0%	17.3%
大阪市に近い（通勤・通学に便利）	37.0%	45.8%		30.8%	49.6%		20.9%	34.8%	30.9%
交通が便利	52.2%	57.9%		48.7%	61.0%		30.2%	53.3%	29.6%
買い物など日常生活に便利	57.6%	54.2%		51.3%	58.5%		38.8%	40.2%	29.6%
医療機関が近くに多い	17.4%	21.5%		16.7%	20.3%		14.0%	17.4%	6.2%
生活環境（まちの清潔さ）が良い	4.3%	5.6%		2.6%	6.5%		2.3%	4.3%	3.7%
物価や住居費が安い	3.3%	4.7%		5.1%	3.3%		3.1%	1.1%	3.7%
災害に強く安全	3.3%	1.9%		2.6%	2.4%		2.3%	0.0%	2.5%
子育てサービスが充実	4.3%	5.6%		6.4%	4.1%		3.1%	1.1%	6.2%
学校などの教育環境が良い	2.2%	2.8%		5.1%	0.8%		1.6%	0.0%	3.7%
近所づきあいが活発	4.3%	2.8%		2.6%	4.1%		1.6%	1.1%	4.9%
文化・スポーツ施設が充実	5.4%	2.8%		6.4%	2.4%		3.1%	0.0%	4.9%
公園・緑が多い	13.0%	15.0%		21.8%	8.9%		2.3%	3.3%	25.9%
さまざまな人と共生している	2.2%	0.0%		1.3%	0.8%		0.8%	0.0%	1.2%
職住近接	2.2%	0.0%		1.3%	0.8%		0.8%	1.1%	0.0%
工場が多い	4.3%	3.7%		2.6%	4.9%		1.6%	0.0%	7.4%
その他	2.2%	0.9%		1.3%	1.6%		0.0%	3.3%	0.0%
特にない	3.3%	3.7%		5.1%	1.6%		3.9%	1.1%	1.2%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

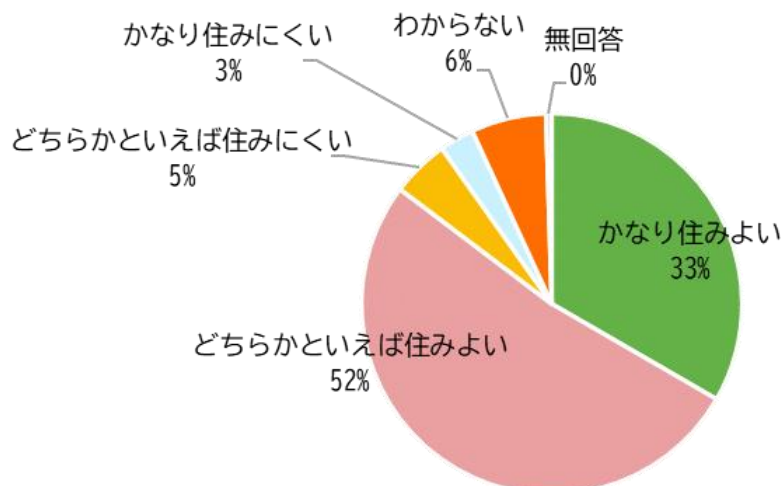
(10) 住んでいる地域が住みよいかどうか

問 あなたは、今お住まいになっている地域（町、小学校区など）を住みよいところだと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

「かなり住みよい」が33%、「どちらかといえば住みよい」が52%で、住みよいが8割以上となっている。

一方で「どちらかといえば住みにくい」5%、「かなり住みにくい」が3%で、合わせると住みにく이가1割弱みられる。

図 2-18 住んでいる地域が住みよいかどうか(n=204)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、18歳以上では「かなり住みよい」の割合が38%でやや多くなっている。

地区別では、中部で「かなり住みよい」の割合が47%で他地区よりも多く、「どちらかといえば住みよい」を合わせると9割以上となっている。

図 2-19 住んでいる地域が住みよいかどうか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
かなり住みよい	29.3%	36.4%		26.3%	38.0%		29.5%	46.8%	24.6%
どちらかといえば住みよい	56.5%	48.6%		57.9%	48.8%		52.6%	45.2%	59.0%
どちらかといえば住みにくい	5.4%	4.7%		5.3%	5.0%		3.8%	3.2%	8.2%
かなり住みにくい	3.3%	2.8%		2.6%	3.3%		3.8%	1.6%	3.3%
わからない	5.4%	7.5%		7.9%	5.0%		10.3%	3.2%	4.9%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

(11) 守口市の好きなところ嫌いなところ

問 守口市の”まち”について、あなたが好きなところと、嫌いなところを教えてください。

<好きなところ>

「交通の便が良い」が46件で一番多く、次いで「ショッピングモールやコンビニなどが多い」が34件みられる。

表 2-1 守口市の好きなところ(n=204)

分類名	件数
交通の便が良い	46
ショッピングモールやコンビニなどが多い	34
施設が整備、充実している	12
良い人が多い	9
公園が多い	7
住みやすい、生活しやすい	7
もり吉がかわいい	6
自然環境が良い	6
医療機関が整っている	4
都会過ぎず田舎過ぎない	5
治安が良い	5
子育て環境が良い	5
静かで良い	3
公園が綺麗	3
物価が安い	2
教育環境が良い	2
その他	20

<嫌いなところ>

道路についての意見が 26 件で一番多く、次いで治安や遊べる場所についての意見も多くみられる。

また、好きなところであげられていた交通の便については、嫌いなところでも数件あげられている。

表 2-2 守口市の嫌いなところ(n=204)

分類名	件数
道路が狭い、汚い、暗い等	26
治安が悪い	13
ボールで遊べる場所がない	11
駅や駅前、商店街がさびれている	10
マナーが悪い	9
交通が不便	9
うるさい	8
若者向け施設や商業施設がない	6
人が良くない	5
自然環境が悪い	4
建て替えや工事が遅い、多い	4
学力が低い	3
飲食店が少ない	3
地域格差がある	3
子育て、教育環境が良くない	3
医療機関が整っていない	3
支援制度について不満がある	3
「守口市といえば」というものがない	3
知名度がない	2
防犯防災について	2
駐輪場、駐車場が高い	2
学校の設備が悪い	2
その他	32

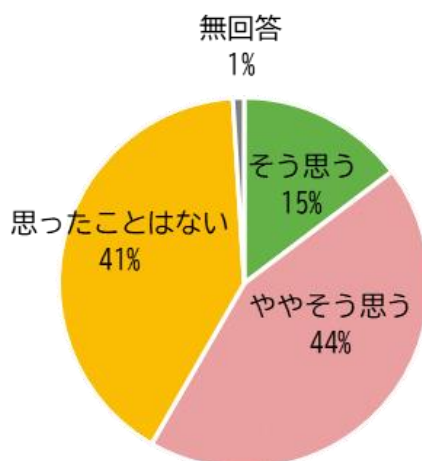
(12) 思いやりのある人が近所に多くいるか

問 守口市は、困ったときは気軽に相談したり、声をかけ合って協力できるような思いやりのある人が、近所に多くいるような地域であると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

「ややそう思う」が44%、「そう思う」が15%で、思いやりのある人が近所に多くいると思うが6割弱となっている。

一方で、「思ったことはない」も41%となっている。

図 2-20 思いやりのある人が近所に多くいるか(n=204)



<クロス集計>

性別では、「ややそう思う」「そう思う」を合わせた思いやりのある人が近所に多くいると思う割合は、女性が65%、一方で「思ったことはない」は男性が47%で多い。
年代別、地区別では、大きな差異は見られない。

図 2-21 思いやりのある人が近所に多くいるか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
そう思う	13.0%	16.8%		15.8%	14.9%		14.1%	12.9%	18.0%
ややそう思う	40.2%	47.7%		50.0%	40.5%		42.3%	50.0%	39.3%
思ったことはない	46.7%	34.6%		32.9%	44.6%		43.6%	37.1%	41.0%
無回答	0.0%	0.9%		1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	1.6%

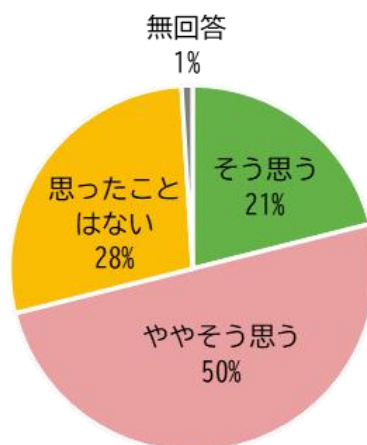
(13) 安全に安心して暮らせるか

問 守口市は、防犯カメラの設置など防犯対策に取り組んでいますが、あなたにとって安全に安心して暮らせるまちであると思いますか。（あてはまる番号1つに○）

「ややそう思う」が50%、「そう思う」が21%で合わせると安全・安心に暮らせていると思っているが7割を超える。

一方で、「思ったことはない」は28%となっている。

図 2-22 安全に安心して暮らせるか(n=204)



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、18歳以上で「思ったことはない」33%と多くなっている。

図 2-23 安全に安心して暮らせるか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
そう思う	20.7%	21.5%		21.1%	21.5%		19.2%	22.6%	23.0%
ややそう思う	50.0%	50.5%		59.2%	45.5%		50.0%	50.0%	49.2%
思ったことはない	29.3%	27.1%		18.4%	33.1%		30.8%	27.4%	26.2%
無回答	0.0%	0.9%		1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	1.6%

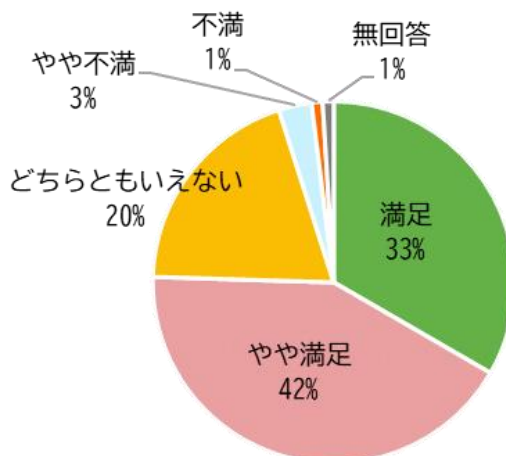
(14) 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか

問 守口市で暮らすことにどの程度満足されていますか。(あてはまる番号1つに○)

「やや満足」が42%、「満足」が33%で、これらを合わせた満足が7割を超えている。「どちらともいえない」は20%となっている。

「やや不満」が3%、「不満」が1%で、合わせて1割に満たないが、守口市で暮らすことに不満を感じている人もみられる。

図 2-24 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか (n=204)



<クロス集計>

性別、年代別では、大きな差異は見られない。

地区別では、「満足」「やや満足」を合わせた満足の割合は、中部 86%、南部 77%、東部 67%で、中部は多く、東部が少なくなっている。

図 2-25 守口市で暮らすことにどの程度満足しているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
満足	29.3%	36.4%		36.8%	31.4%		29.5%	40.3%	31.1%
やや満足	43.5%	41.1%		38.2%	45.5%		37.2%	45.2%	45.9%
どちらともいえない	22.8%	17.8%		21.1%	18.2%		28.2%	9.7%	19.7%
やや不満	3.3%	2.8%		1.3%	4.1%		3.8%	4.8%	0.0%
不満	1.1%	0.9%		1.3%	0.8%		1.3%	0.0%	1.6%
無回答	0.0%	0.9%		1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	1.6%

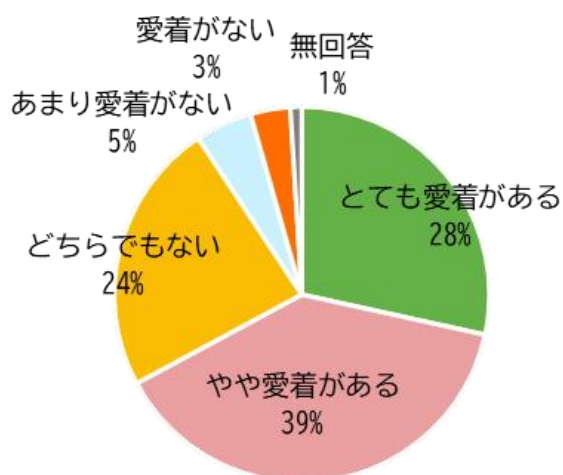
(15) 守口市に愛着を感じているか

問 あなたは守口市に「愛着」を感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

「やや愛着がある」が39%、「とても愛着がある」が28%で、合わせて7割弱が愛着を感じている。「どちらともいえない」は24%となっている。

「あまり愛着がない」が5%、「愛着がない」が3%で、合わせて1割に満たないが、守口市に愛着がない人がみられる。

図 2-26 守口市に愛着を感じているか (n=204)



<クロス集計>

性別、年代別、地区別とも、大きな差異は見られない。

図 2-27 守口市に愛着を感じているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
とても愛着がある	27.2%	30.8%		23.7%	31.4%		32.1%	24.2%	27.9%
やや愛着がある	39.1%	36.4%		38.2%	38.0%		38.5%	38.7%	39.3%
どちらでもない	22.8%	25.2%		31.6%	19.8%		23.1%	27.4%	21.3%
あまり愛着がない	6.5%	3.7%		5.3%	5.0%		5.1%	4.8%	4.9%
愛着がない	4.3%	2.8%		0.0%	5.8%		1.3%	4.8%	4.9%
無回答	0.0%	0.9%		1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	1.6%

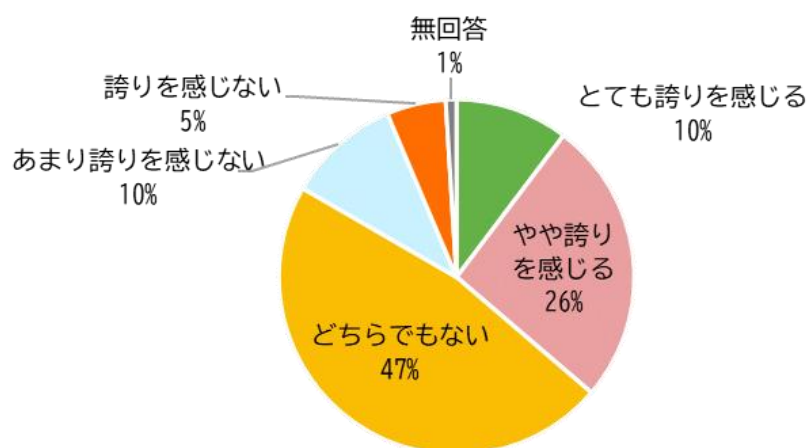
(16) 守口市民であることに誇りを感じているか

問 あなたは守口市民であることに「誇り」を感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

「やや誇りを感じる」が26%、「とても誇りを感じる」が10%で、合わせて4割弱が守口市民であることに誇りを感じている。問14の暮らすことへの満足や、問15の愛着に比べ、誇りを感じている人は3割程度少なくなっており、「どちらでもない」が47%と多くなっている。

「あまり誇りを感じない」が10%、「誇りを感じない」が5%となっており、1割強が守口市民であることに誇りを感じていない。

図2-28 守口市民であることに誇りを感じているか (n=204)



<クロス集計>

性別、年代別、地区別とも、大きな差異は見られない。

図2-29 守口市民であることに誇りを感じているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
とても誇りを感じる	7.6%	13.1%		9.2%	10.7%		9.0%	9.7%	13.1%
やや誇りを感じる	23.9%	28.0%		21.1%	29.8%		25.6%	22.6%	29.5%
どちらでもない	53.3%	42.1%		55.3%	42.1%		48.7%	53.2%	39.3%
あまり誇りを感じない	9.8%	11.2%		10.5%	10.7%		10.3%	9.7%	11.5%
誇りを感じない	5.4%	4.7%		2.6%	6.6%		6.4%	4.8%	4.9%
無回答	0.0%	0.9%		1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	1.6%

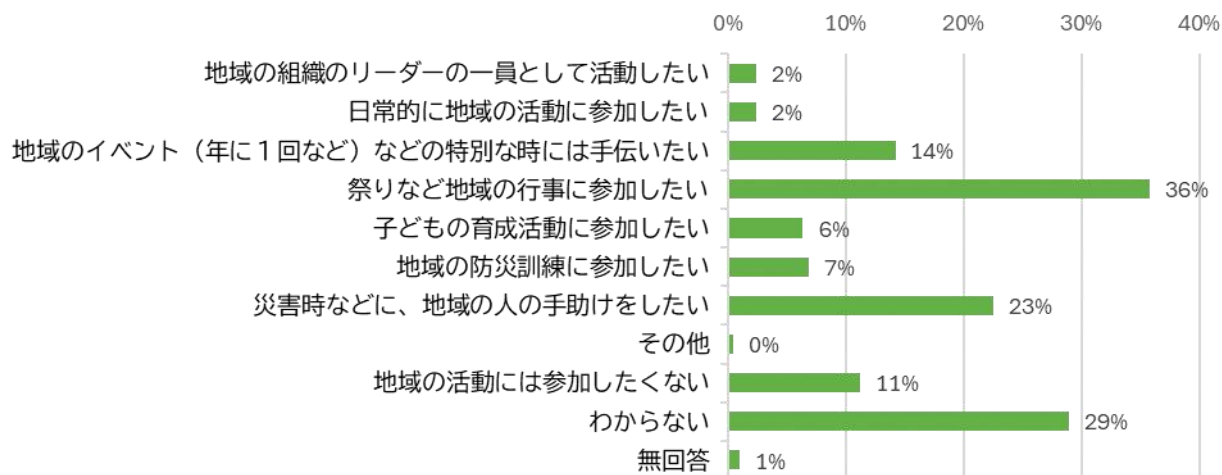
(17) 地域の活動に参加したいか

問 あなたは、守口市で生活している中で、これからも含め、地域の活動に参加したいですか。（あてはまる番号すべてに○）

「祭りなど地域の行事に参加したい」が36%で一番多く、次いで「災害時などに、地域の人の手助けをしたい」が23%、「地域のイベント（年に1回など）などの特別な時には手伝いたい」が14%となっている。「わからない」は29%となっている。

「地域の活動には参加したくない」と明確な意思表示をした人も11%みられる。

図 2-30 地域の活動に参加したいか（n=204）



<クロス集計>

性別では、「祭りなど地域の行事に参加したい」割合は、女性が42%で高くなっている。
 年代別では、「災害時などに地域の人の手助けをしたい」割合は、18歳以上が27%でやや多くなっている。
 地区別では、東部は「祭りなど地域の行事に参加したい」が他地区よりやや少なくなっている。

図 2-31 地域の活動に参加したいか 性別・年代別・地区別

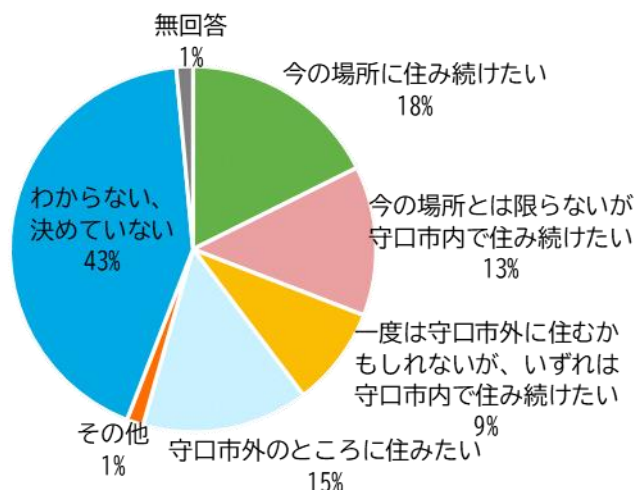
	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
地域の組織のリーダーの一員として活動したい	4.3%	0.9%		2.6%	2.4%		1.6%	2.2%	1.2%
日常的に地域の活動に参加したい	3.3%	0.9%		3.8%	1.6%		2.3%	2.2%	0.0%
地域のイベント（年に1回など）などの特別な時には手伝いたい	15.2%	13.1%		15.4%	13.8%		9.3%	10.9%	8.6%
祭りなど地域の行事に参加したい	28.3%	42.1%		42.3%	32.5%		18.6%	26.1%	30.9%
子どもの育成活動に参加したい	5.4%	6.5%		3.8%	8.1%		3.9%	7.6%	1.2%
地域の防災訓練に参加したい	5.4%	8.4%		3.8%	8.9%		3.1%	5.4%	4.9%
災害時などに、地域の人の手助けをしたい	21.7%	23.4%		16.7%	26.8%		10.1%	20.7%	17.3%
その他	1.1%	0.0%		1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	1.2%
地域の活動には参加したくない	15.2%	8.4%		12.8%	10.6%		9.3%	8.7%	3.7%
わからない	29.3%	29.0%		28.2%	28.5%		20.2%	14.1%	23.5%
無回答	0.0%	0.9%		1.3%	0.0%		0.0%	0.0%	1.2%

(18) 今後も守口市で住み続けたいか

問 あなたは、今後も守口市で住み続けたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

「今の場所に住み続けたい」が18%、「今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい」が13%、「一度は守口市外に住むかもしれないが、いずれは守口市内で住み続けたい」が9%で、合わせて4割が住み続けたいとしている。「わからない、決めていない」は43%となっている。一方で、「守口市外のところに住みたい」が15%みられる。

図 2-32 今後も守口市で住み続けたいか (n=204)



<クロス集計>

性別では、「今の場所に住み続けたい」割合は、女性が22%でやや高くなっている。年代別、地区別では、大きな差異は見られない。

図 2-33 今後も守口市で住み続けたいか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
今の場所に住み続けたい	12.0%	22.4%		18.4%	10.7%		17.9%	17.7%	18.0%
今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい	17.4%	15.0%		15.8%	17.9%		14.1%	16.1%	18.0%
一度は守口市外に住むかもしれないが、いずれは守口市内で住み続けたい	7.6%	1.9%		5.3%	7.1%		5.1%	6.5%	1.6%
守口市外のところに住みたい	15.2%	14.0%		10.5%	17.9%		14.1%	19.4%	11.5%
その他	3.3%	2.8%		3.9%	1.8%		2.6%	1.6%	4.9%
わからない、決めていない	43.5%	43.0%		44.7%	42.9%		46.2%	38.7%	44.3%
無回答	1.1%	0.9%		1.3%	1.8%		0.0%	0.0%	1.6%

【問 18 で、「4. 守口市外のところに住みたい」と答えた方におうかがいします】

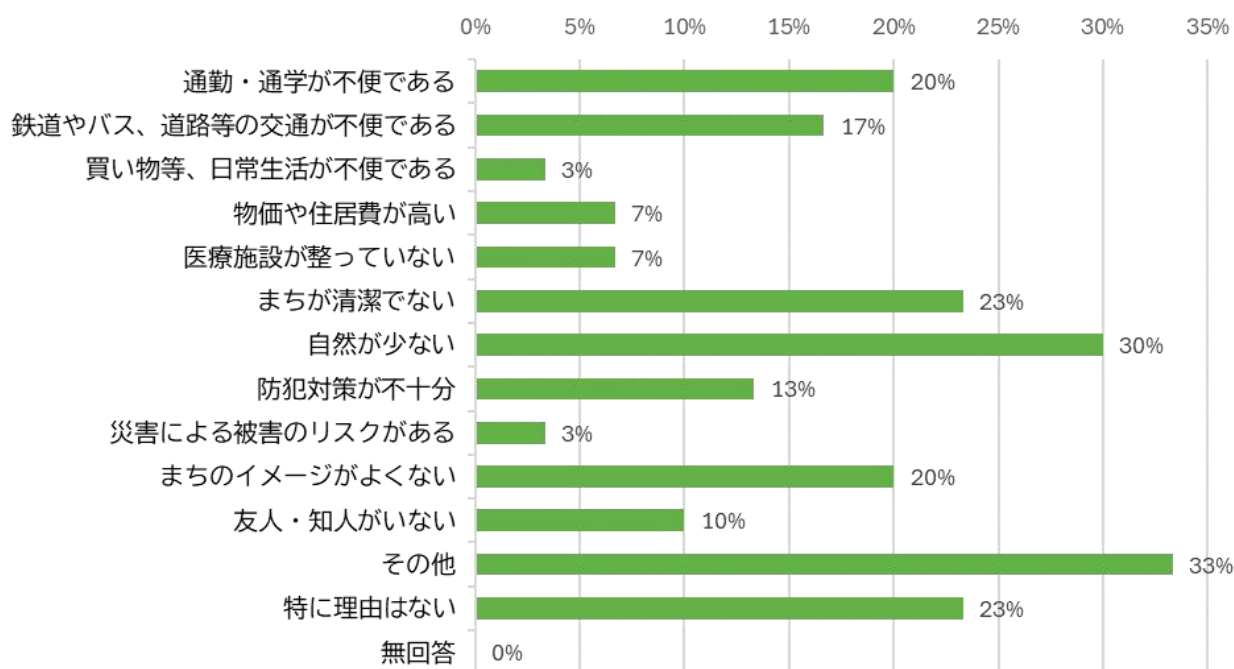
(18) -1 守口市外のところに住みたい理由

問 「守口市外のところに住みたい」理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「自然が少ない」が30%で一番多く、次いで「まちが清潔でない」が23%、「通勤・通学が不便である」が20%となっている。

「特に理由はない」も23%となっている。

図 2-34 守口市外のところに住みたい理由 (n=30)



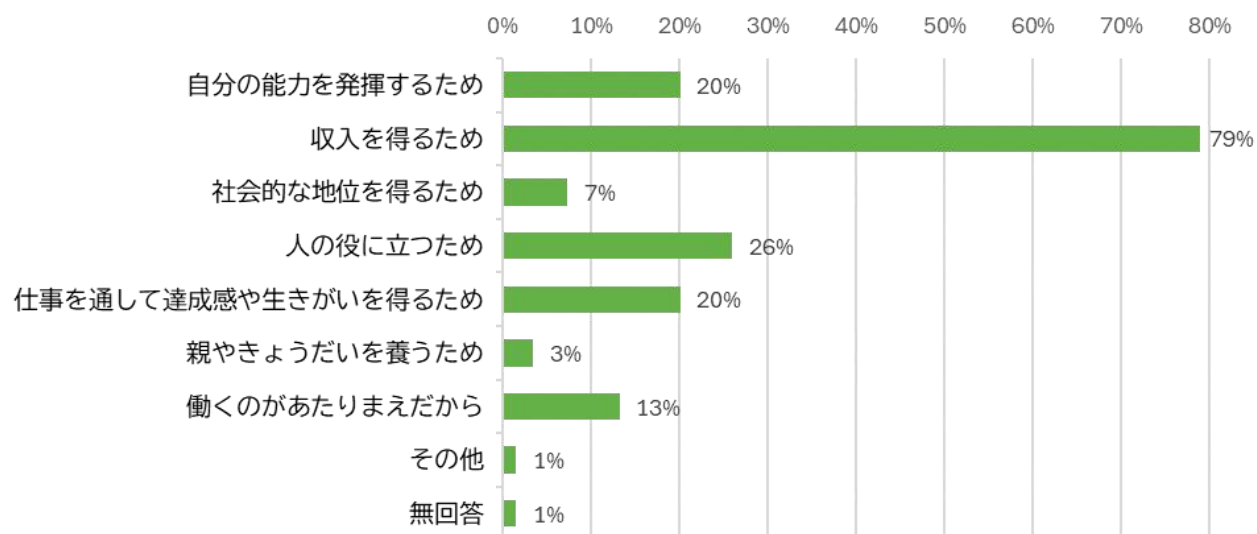
Ⅲ. 仕事の希望

(19) 何のために仕事をしようと考えているか

問 あなたは、主として、何のために仕事をしようと考えていますか。（就労していない方は、あなたの仕事に対する考え方をお答えください）（あてはまる番号2つまでに○）

「収入を得るため」が79%で一番多く、次いで「人の役に立つため」が26%、「自分の能力を発揮するため」と「仕事を通して達成感や生きがいを得るため」が20%となっている。

図 2-35 何のために仕事をしようと考えているか（n=204）



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。
 年代別では、18歳未満では、「自分の能力を発揮するため」が26%でやや多くなっている。
 地区別では、東部は「収入を得るため」が46%で少なく、中部は「人の役に立つため」が25%でやや多くなっている。

図 2-36 何のために仕事をしようと考えているか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
自分の能力を発揮するため	20.7%	19.6%		25.6%	16.3%		14.0%	10.9%	14.8%
収入を得るため	79.3%	80.4%		74.4%	82.9%		45.7%	55.4%	61.7%
社会的な地位を得るため	9.8%	5.6%		9.0%	6.5%		3.1%	6.5%	6.2%
人の役に立つため	20.7%	29.0%		29.5%	24.4%		10.9%	25.0%	19.8%
仕事を通して達成感や生きがいを得るため	21.7%	18.7%		16.7%	22.8%		14.0%	13.0%	13.6%
親やきょうだいを養うため	4.3%	2.8%		2.6%	4.1%		1.6%	4.3%	0.0%
働くのがあたりまえだから	13.0%	14.0%		9.0%	15.4%		10.9%	6.5%	8.6%
その他	2.2%	0.9%		1.3%	1.6%		0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1.1%	0.9%		2.6%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

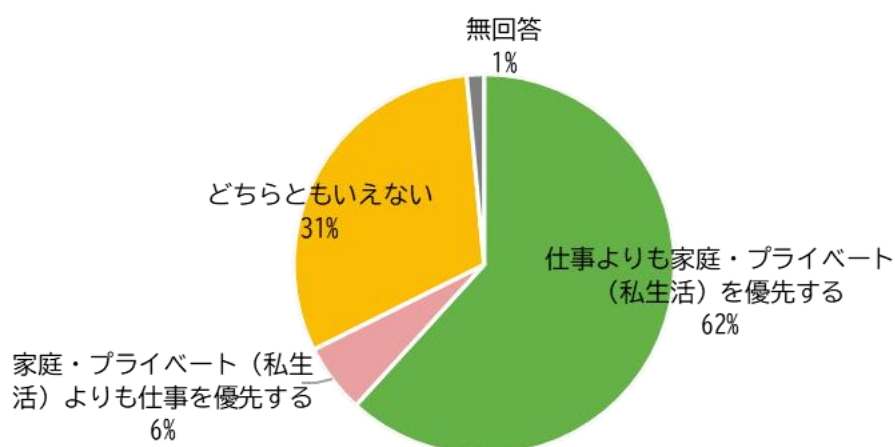
(20) 仕事と家庭・プライベート（私生活）どちらを大切にしたいか

問 あなたは、仕事と家庭・プライベート（私生活）のどちらを大切にしたいですか。（あてはまる番号1つに○）

「仕事よりも家庭・プライベート（私生活）を優先する」が62%で、「家庭・プライベート（私生活）よりも仕事を優先する」は6%にとまっている。

「どちらともいえない」が31%となっており、回答者に学生が多い影響も考えられる。

図 2-37 仕事と家庭・プライベート（私生活）どちらを大切にしたいか（n=204）



<クロス集計>

性別、地区別では、大きな差異は見られない。

年代別では、「仕事よりも家庭・プライベート（私生活）を優先する」の割合は18歳以上が58%で高く、「家庭・プライベート（私生活）よりも仕事を優先する」は18歳未満が26%で高くなっている。

図 2-38 仕事と家庭・プライベート（私生活）どちらを大切にしたいか 性・年代・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
仕事よりも家庭・プライベート（私生活）を優先する	62.0%	61.7%		1.3%	57.9%		62.8%	61.3%	60.7%
家庭・プライベート（私生活）よりも仕事を優先する	5.4%	6.5%		26.3%	9.1%		9.0%	3.2%	4.9%
どちらともいえない	30.4%	31.8%		32.9%	33.1%		28.2%	33.9%	32.8%
無回答	2.2%	0.0%		10.5%	0.0%		0.0%	1.6%	1.6%

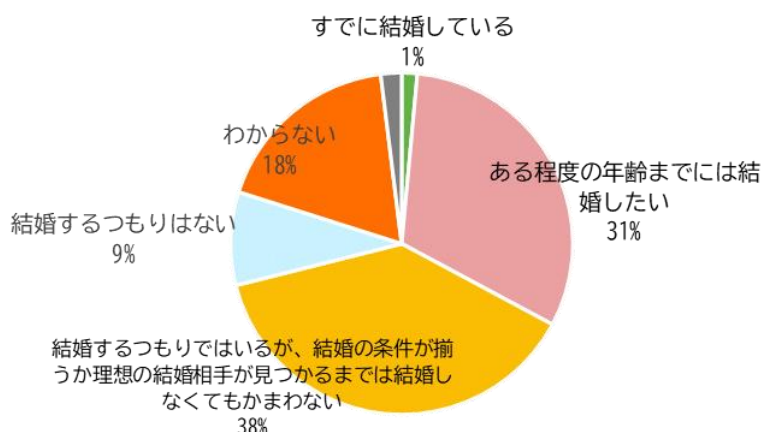
IV. 結婚観について

(21) 結婚に対する考え

問 あなたの結婚に対するお考えは何ですか。（お考えに近い番号1つに○）

「結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」が38%、「ある程度の年齢までには結婚したい」が31%となっており、これらを合わせた結婚を希望する人が7割となっている。
一方で、「結婚するつもりがない」は9%みられる。

図 2-39 結婚に対する考え (n=204)



<クロス集計>

性別では、大きな差異は見られない。

年代別では、18歳以上は「結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」(42%)「ある程度の年齢までには結婚したい」(36%)となっている。

地区別では、中部は「結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」(50%)が他より多くなっている。

図 2-40 結婚に対する考え 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
すでに結婚している	1.1%	1.9%		1.3%	1.7%		2.6%	0.0%	1.6%
ある程度の年齢までには結婚したい	32.6%	30.8%		26.3%	35.5%		30.8%	33.9%	29.5%
結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	35.9%	41.1%		32.9%	42.1%		33.3%	50.0%	32.8%
結婚するつもりはない	10.9%	6.5%		10.5%	7.4%		11.5%	6.5%	8.2%
わからない	16.3%	19.6%		26.3%	12.4%		21.8%	8.1%	24.6%
無回答	3.3%	0.0%		2.6%	0.8%		0.0%	1.6%	3.3%

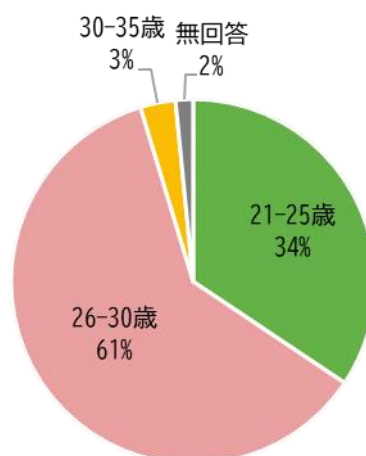
【問21で「2. ある程度の年齢までに結婚したい」と答えた方】

(21)-1 何歳くらいまでに結婚したいか

⇒何歳くらいまでに結婚したいか

「26～30歳」は61%で一番多く、「21～25歳」が34%で、20代での結婚希望が9割を超えている。

図2-41 何歳くらいまでに結婚したいか (n=64)



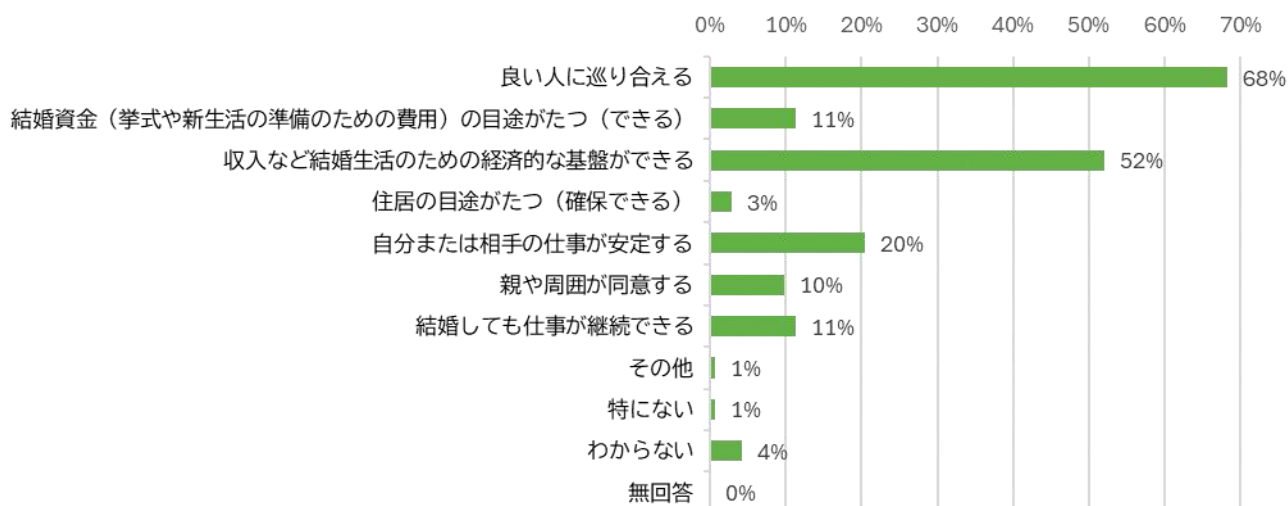
【問21で「2」、「3」と答えた方におうかがいします。】

(21)-2 結婚するための条件

問 結婚するための条件はありますか。(あてはまる番号2つまでに○)

「良い人に巡り合える」が68%、次いで「収入など結婚生活のための経済的基盤ができる」が52%となっている。

図2-42 結婚するための条件 (n=204)



<クロス集計>

性別では、男性は「良い人に巡り合える」（74%）となっている。
 年代別では、18歳未満は「良い人に巡り合える」（74%）となっている。
 地区別では、大きな差異は見られない。

図 2-43 結婚するための条件 性別・年別代・地区別

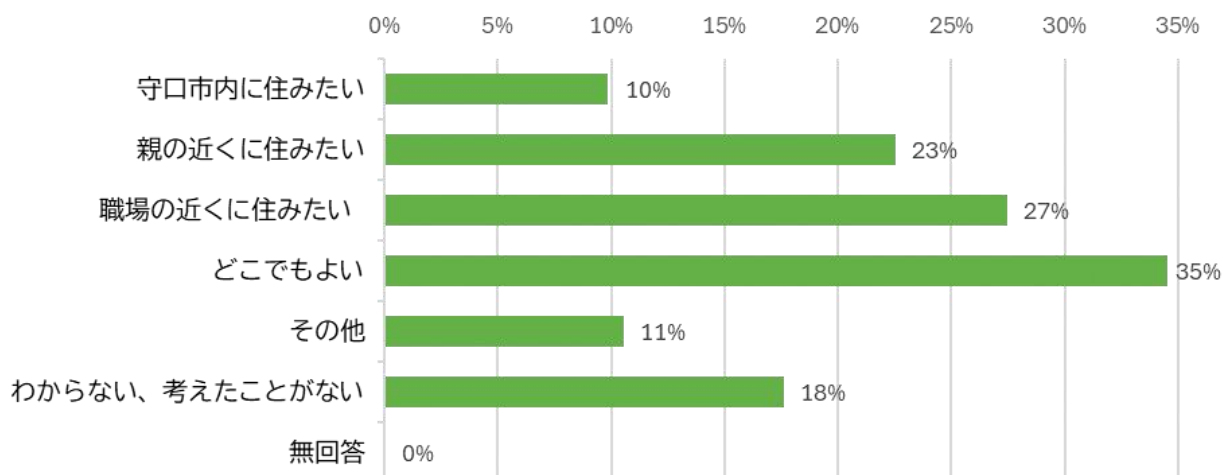
	男性 (n=62)	女性 (n=78)		18歳未満 (未成年) (n=45)	18歳以上 (n=94)		東部 (n=50)	中部 (n=52)	南部 (n=38)
良い人に巡り合える	74.2%	64.1%		73.9%	65.3%		70.0%	67.3%	65.8%
結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）の目途がたつ（できる）	16.1%	7.7%		10.9%	11.6%		14.0%	11.5%	7.9%
収入など結婚生活のための経済的な基盤ができる	51.6%	52.6%		50.0%	53.7%		52.0%	48.1%	57.9%
住居の目途がたつ（確保できる）	3.2%	2.6%		2.2%	3.2%		4.0%	1.9%	2.6%
自分または相手の仕事が安定する	25.8%	16.7%		19.6%	21.1%		24.0%	23.1%	13.2%
親や周囲が同意する	9.7%	10.3%		13.0%	8.4%		10.0%	5.8%	15.8%
結婚しても仕事が継続できる	8.1%	12.8%		13.0%	10.5%		14.0%	9.6%	10.5%
その他	0.0%	1.3%		0.0%	1.1%		0.0%	1.9%	0.0%
特にない	0.0%	1.3%		0.0%	1.1%		2.0%	0.0%	0.0%
わからない	1.6%	6.4%		6.5%	3.2%		2.0%	7.7%	2.6%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

(21)-3 結婚する場合どのあたりに住みたいか

問 結婚する場合、どのあたりに住んでみたいと考えていますか。

「どこでもよい」が35%で一番多く、「守口市内に住みたい」は10%となっている。

図 2-44 結婚する場合どのあたりに住みたいか (n=204)



<クロス集計>

性別では、男性は「どこでもよい」が45%で多くなっている。
 年代別では、18歳以上は「守口市内に住みたい」が13%でやや多くなっている。
 地区別では、中部は「どこでもよい」(42%)がやや高く、南部は「親の近くに住みたい」(34%)がやや多くなっている。

図 2-45 結婚する場合どのあたりに住みたいか 性別・年代別・地区別

	男性 (n=62)	女性 (n=78)		18歳未満 (未成年) (n=45)	18歳以上 (n=94)		東部 (n=50)	中部 (n=52)	南部 (n=38)
守口市内に住みたい	9.7%	10.3%		4.3%	12.6%		10.0%	11.5%	7.9%
親の近くに住みたい	17.7%	25.6%		23.9%	22.1%		18.0%	19.2%	34.2%
職場の近くに住みたい	24.2%	29.5%		26.1%	28.4%		30.0%	25.0%	28.9%
どこでもよい	45.2%	26.9%		39.1%	32.6%		28.0%	42.3%	28.9%
その他	11.3%	10.3%		13.0%	9.5%		12.0%	9.6%	10.5%
わからない、考えたことがない	16.1%	19.2%		13.0%	18.9%		24.0%	15.4%	13.2%
無回答	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%

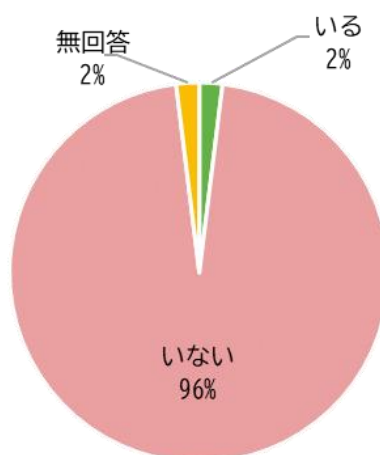
V. 子育て観について

(22) 子どもがいるか

問 あなたにはお子さんがいますか。(いずれかに○)

「いない」が96%で、「いる」は2%にとまる。

図 2-46 子どもがいるか (n=204)

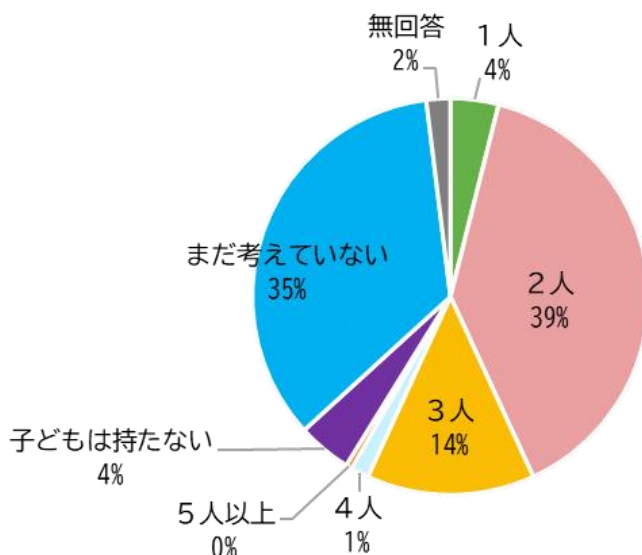


(23) 理想または希望する子どもの人数

問 あなたにとって理想または希望する子どもの人数は何人ですか。(あてはまる番号1つに○)

「2人」が39%で一番多く、「3人」が14%となっており、6割弱が希望する子どもの人数を答えた。「まだ考えていない」は35%となっている。
「子どもは持たない」は4%みられる。

図 2-47 理想または希望する子どもの人数 (n=204)



<クロス集計>

性別では、男性は「2人」が48%でやや多くなっている。
年代別では、18歳以上は「2人」が48%でやや多くなっている。
地区別では、東部は「2人」が46%となっている。

図 2-48 理想または希望する子どもの人数 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
1人	2.2%	4.7%		2.6%	1.8%		3.8%	4.8%	3.3%
2人	47.8%	32.7%		35.5%	48.2%		46.2%	33.9%	36.1%
3人	10.9%	15.9%		10.5%	16.1%		11.5%	17.7%	13.1%
4人	0.0%	2.8%		1.3%	0.0%		0.0%	3.2%	1.6%
5人以上	1.1%	0.0%		1.3%	0.0%		0.0%	1.6%	0.0%
子どもは持たない	2.2%	6.5%		5.3%	1.8%		3.8%	4.8%	4.9%
まだ考えていない	33.7%	36.4%		39.5%	32.1%		33.3%	32.3%	39.3%
無回答	2.2%	0.9%		3.9%	0.0%		1.3%	1.6%	1.6%

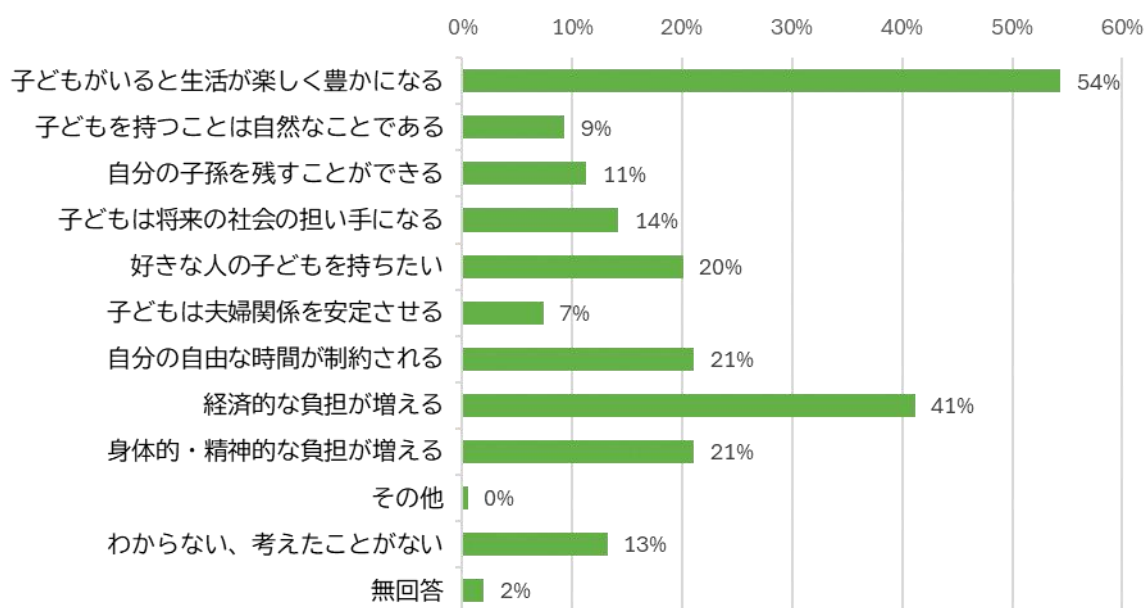
(24) 子どもを持つことに対するイメージ

問 子どもを持つことに対するイメージについておたずねします。(あてはまる番号3つまでに○)

「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が54%で一番多いが、次いでマイナスのイメージの「経済的な負担が増える」が41%、「自分の自由な時間が制約される」と「身体的・精神的な負担が増える」がそれぞれ21%となっている。

「好きな人の子どもを持ちたい」は、20%となっている。

図 2-49 子どもを持つことに対するイメージ (n=204)



<クロス集計>

性別では、女性は「自分の自由な時間が制約される」が26%、「身体的・精神的な負担が増える」が25%でマイナスのイメージがやや多くなっている。

年代別では、18歳以上は「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が60%、「好きな人の子どもを持ちたい」が24%、「自分の自由な時間が制約される」が26%の割合がやや多くなっている。

地区別では、南部で「経済的な負担が増える」が36%となっている。

図 2-50 子どもを持つことに対するイメージ 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
子どもがいると生活 が楽しく豊かになる	57.6%	53.3%		47.4%	60.2%		34.1%	34.8%	42.0%
子どもを持つことは 自然なことである	10.9%	8.4%		14.1%	6.5%		5.4%	5.4%	8.6%
自分の子孫を残すこ とができる	17.4%	6.5%		9.0%	13.0%		7.8%	6.5%	8.6%
子どもは将来の社会 の担い手になる	20.7%	9.3%		7.7%	18.7%		6.2%	14.1%	9.9%
好きな人の子どもを 持ちたい	19.6%	20.6%		14.1%	24.4%		10.1%	19.6%	11.1%
子どもは夫婦関係を 安定させる	6.5%	8.4%		6.4%	8.1%		3.9%	3.3%	8.6%
自分の自由な時間が 制約される	15.2%	26.2%		14.1%	26.0%		14.7%	18.5%	8.6%
経済的な負担が増え る	35.9%	44.9%		39.7%	43.1%		24.0%	26.1%	35.8%
身体的・精神的な負 担が増える	15.2%	25.2%		21.8%	21.1%		15.5%	15.2%	11.1%
その他	1.1%	0.0%		0.0%	0.8%		0.8%	0.0%	0.0%
わからない、考えた ことがない	10.9%	15.0%		17.9%	8.9%		7.8%	7.6%	11.1%
無回答	2.2%	0.9%		3.8%	0.0%		0.0%	1.1%	2.5%

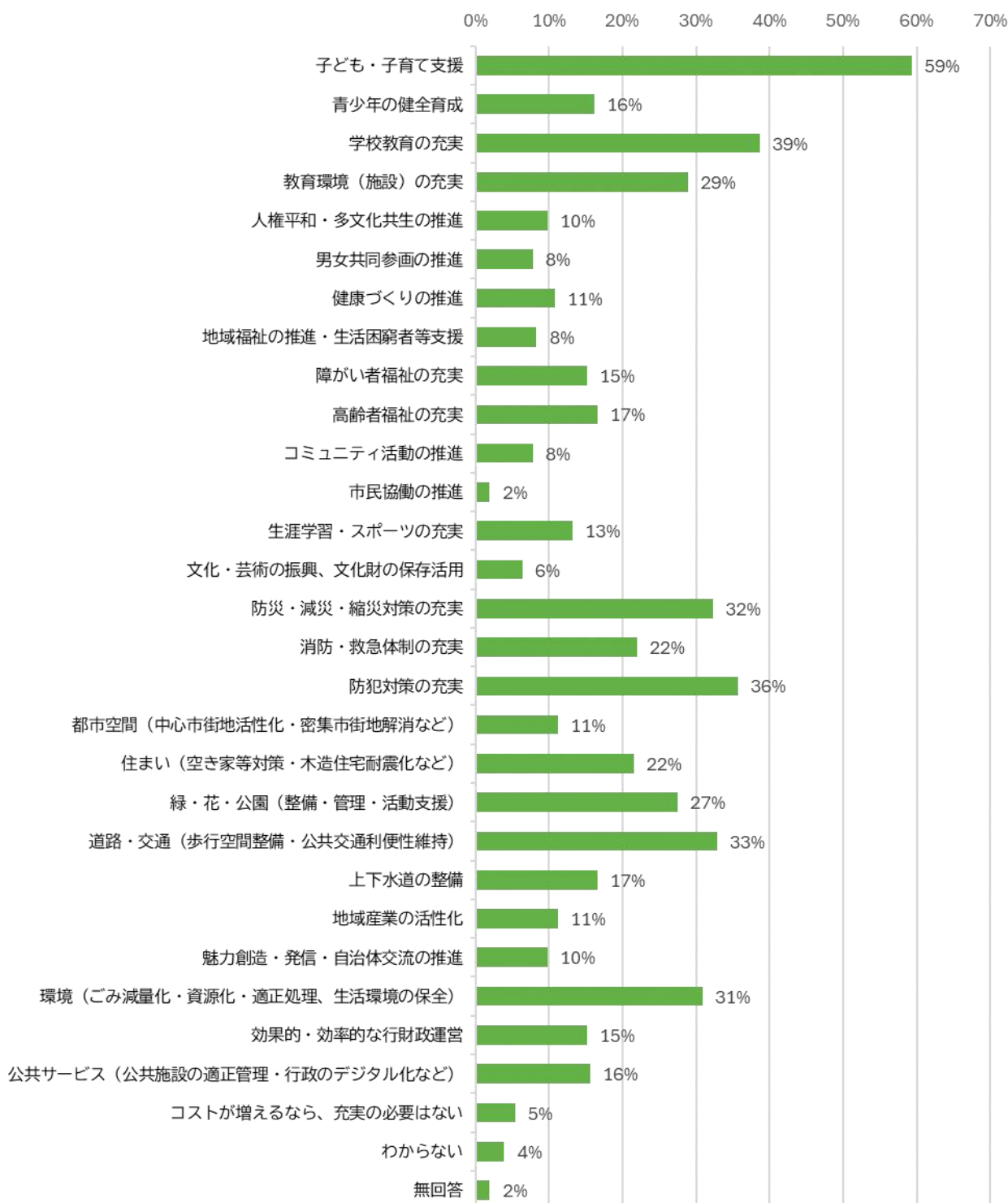
(25) 限られた財源の中でサービスをさらに充実すべき取組

問 これからの自治体は、経済の低成長や少子高齢化などで税収増は見込めません。この限られた財源の中で、行政コストが増加してでも、サービスをさらに充実すべきと考える取り組みは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

「子ども・子育て支援」が59%で一番多く、次いで「学校教育の充実」が39%で、「教育環境（施設）の充実」も29%みられることから教育に関することが多くみられる。

また、「防犯対策の充実」が36%、「防災・減災・縮災対策の充実」が32%で、安心・安全に関することも多くなっている。

図 2-51 限られた財源の中でサービスを充実すべき取組（n=204）



<クロス集計>

性別では、男性は「青少年の健全育成」が23%、「文化・芸術の振興、文化財の保存活用」が12%、「緑・花・公園（整備・管理・活動支援）」が36%で、女性よりやや多くなっている。

年代別では、18歳以上は「緑・花・公園（整備・管理・活動支援）」が32%でやや多くなっている。

地区別では、中部は「子ども・子育て支援」が49%、「教育環境（施設）の充実」が25%となっている。南部は「障がい者福祉の充実」が20%が他地区よりやや多くなっている。

図 2-52 限られた財源の中でサービスを充実すべき取組 性別・年代別・地区別

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
子ども・子育て支援	60.9%	57.9%		56.4%	62.6%		33.3%	48.9%	39.5%
青少年の健全育成	22.8%	10.3%		16.7%	16.3%		10.9%	9.8%	11.1%
学校教育の充実	35.9%	41.1%		42.3%	37.4%		20.9%	29.3%	29.6%
教育環境（施設）の充実	27.2%	29.0%		24.4%	31.7%		15.5%	25.0%	16.0%
人権平和・多文化共生の推進	14.1%	5.6%		7.7%	11.4%		7.0%	5.4%	6.2%
男女共同参画の推進	8.7%	7.5%		10.3%	6.5%		3.9%	7.6%	3.7%
健康づくりの推進	12.0%	10.3%		14.1%	8.9%		9.3%	5.4%	6.2%
地域福祉の推進・生活困窮者等支援	9.8%	7.5%		7.7%	8.9%		4.7%	7.6%	4.9%
障がい者福祉の充実	18.5%	13.1%		16.7%	14.6%		7.0%	6.5%	19.8%
高齢者福祉の充実	17.4%	16.8%		21.8%	13.0%		10.1%	7.6%	17.3%
コミュニティ活動の推進	7.6%	8.4%		6.4%	8.9%		6.2%	4.3%	4.9%
市民協働の推進	1.1%	2.8%		1.3%	2.4%		0.8%	1.1%	2.5%
生涯学習・スポーツの充実	18.5%	9.3%		15.4%	12.2%		10.1%	6.5%	9.9%
文化・芸術の振興、文化財の保存活用	12.0%	1.9%		6.4%	6.5%		2.3%	4.3%	7.4%
防災・減災・縮災対策の充実	37.0%	29.9%		29.5%	34.1%		20.9%	25.0%	18.5%
消防・救急体制の充実	25.0%	19.6%		23.1%	22.0%		14.7%	16.3%	12.3%
防犯対策の充実	32.6%	39.3%		37.2%	35.0%		19.4%	28.3%	25.9%
都市空間（中心市街地活性化・密集市街地解消など）	19.6%	4.7%		7.7%	13.8%		6.2%	8.7%	8.6%
住まい（空き家等対策・木造住宅耐震化など）	22.8%	21.5%		16.7%	25.2%		12.4%	14.1%	18.5%
緑・花・公園（整備・管理・活動支援）	35.9%	20.6%		20.5%	31.7%		16.3%	20.7%	18.5%

	男性 (n=92)	女性 (n=107)		18歳未満 (未成年) (n=78)	18歳以上 (n=123)		東部 (n=78)	中部 (n=62)	南部 (n=61)
道路・交通（歩行空間整備・公共交通利便性維持）	 37.0%	 29.9%		 37.2%	 30.1%		 24.0%	 22.8%	 16.0%
上下水道の整備	 21.7%	 13.1%		 19.2%	 14.6%		 14.7%	 6.5%	 9.9%
地域産業の活性化	 15.2%	 8.4%		 12.8%	 10.6%		 7.8%	 6.5%	 8.6%
魅力創造・発信・自治体交流の推進	 8.7%	 11.2%		 5.1%	 13.0%		 7.0%	 5.4%	 7.4%
環境（ごみ減量化・資源化・適正処理、生活環境の保全）	 27.2%	 35.5%		 32.1%	 30.9%		 20.2%	 18.5%	 23.5%
効果的・効率的な行財政運営	 19.6%	 12.1%		 20.5%	 11.4%		 9.3%	 12.0%	 9.9%
公共サービス（公共施設の適正管理・行政のデジタル化など）	 19.6%	 11.2%		 16.7%	 14.6%		 8.5%	 9.8%	 13.6%
コストが増えるなら、充実の必要はない	 4.3%	 6.5%		 3.8%	 6.5%		 3.9%	 0.0%	 7.4%
わからない	 2.2%	 5.6%		 7.7%	 0.8%		 2.3%	 1.1%	 4.9%
無回答	 1.1%	 2.8%		 2.6%	 1.6%		 2.3%	 1.1%	 0.0%

(26) 将来どんなまちになってほしいか

問 最期に、守口市の未来についておうかがいします。20 年後、30 年後を想像したとき、守口市はどんなまちになってほしいと思いますか。

「子育て、教育が充実しているまち」についての意見が多くみられた（問 25 でも約 6 割が「子ども・子育て支援」に関する意見を上げている）。

次いで、防災や防犯などの「安心・安全なまち」、「活気があるまち」、「美しい、きれい等整備されているまち」という意見が多くなっている。

表 2-3 将来どんなまちになってほしいか

分類名	件数
子育て、教育が充実しているまち	25
安心・安全なまち	18
活気があるまち	15
美しい、きれい等整備されているまち	11
治安が良いまち	9
誰もが住みやすいまち	9
緑や自然が多いまち	6
認知度が高く自慢できるまち	5
交通の便が良くアクセスしやすいまち	5
経済的に豊かなまち	5
今のままで良いまち	5
平和なまち	4
税金が安いまち	3
買い物がしやすいまち	3
道路が整備されている	3
高齢者や障がい者にやさしいまち	3
地域活動など交流があるまち	3
思いやりや温かみのあるまち	2
その他	22

4. 事業所アンケート調査結果

(1) 事業所概要

問 はじめに、貴事務所の概要についてご回答ください。

①事業所形態・②事業所従業員（○印は1つだけ）

本社（単独事業所）が84%を占める。
従業員数は、1～3人が60%を占め、10人以上は16%にとまる。

図 3-1 事業所形態 (n=187)

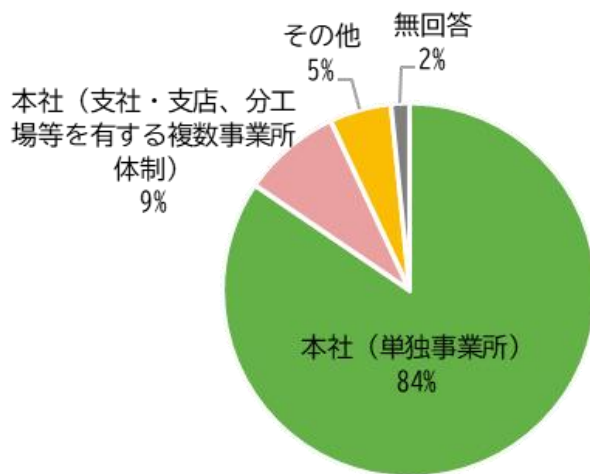
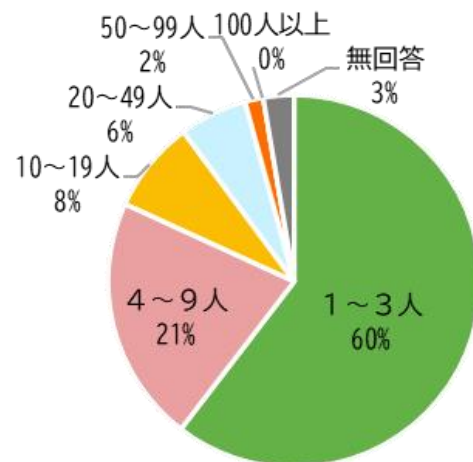


図 3-2 事業所従業員数 (n=187)



③市内居住割合・④事業所開設時期（○印は1つだけ）

市内居住割合は、従業員数の少ない事業所が多いこともあり「90～100%」が39%で一番多い。次いで「10%未満」が28%となっている。

事業所開設時期は、2000年までが68%を占め、守口市で開設してから20年以上たつ事業者が多いことがわかる。

図 3-3 市内居住割合 (n=187)

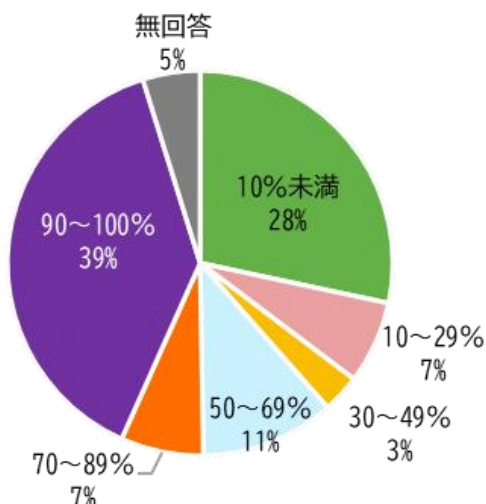


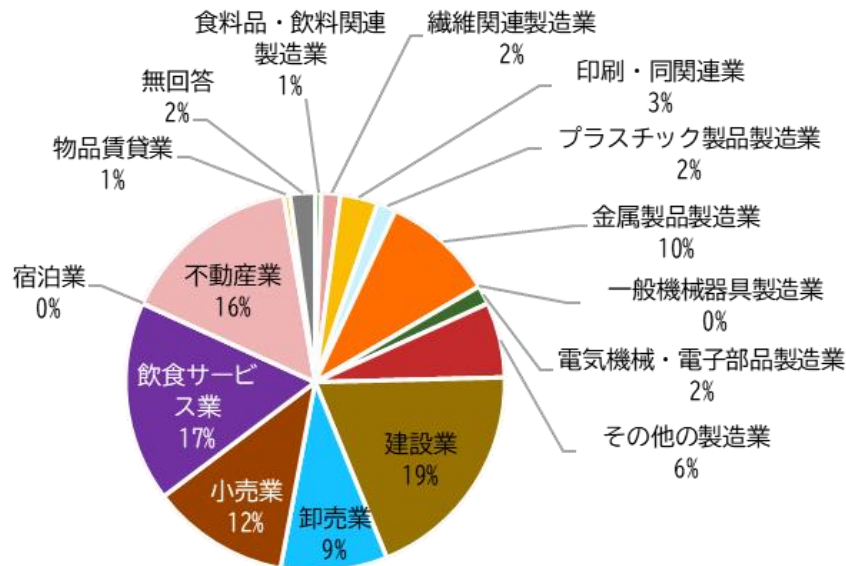
図 3-4 事業所開設時期 (n=187)



⑤事業所の主な業種（○印は1つだけ）。複数に該当する場合は主たるもの1つに○

「建設業」が19%、「飲食サービス業」が17%、「不動産業」が16%の順で多い。

図 3-5 事業所の主な業種（n=187）



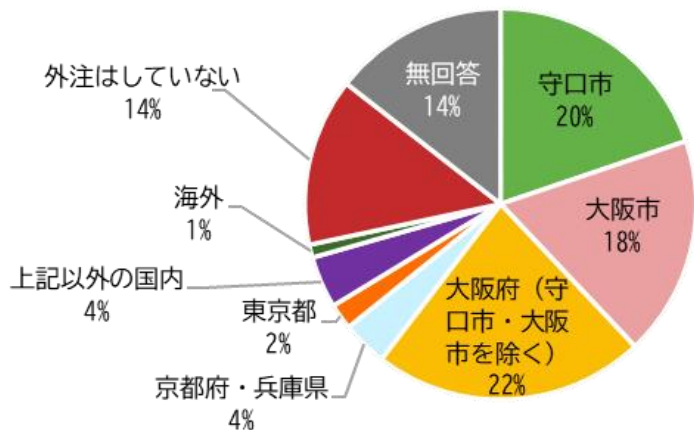
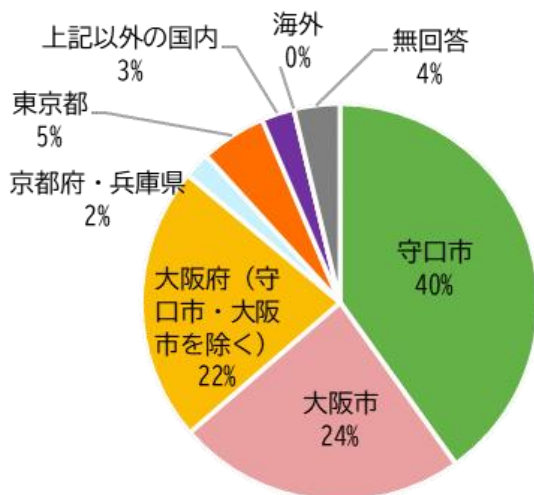
(2) 主な得意先（顧客）・外注先の地域

問 貴事業所の主な得意先（顧客）、外注先はどの地域の企業ですか。次の中から、得意先（顧客）、外注先について、最も金額が大きな取引先の地域を1つずつ選び、番号を○で囲んでください。

得意先は、守口市が40%、大阪市が24%で、府外は10%にとまる。
外注先は、守口市が20%、大阪市が18%で、府外は10%に留まる。「外注していない」が14%となっている。

図 3-6 得意先（顧客）の地域（n=187）

図 3-7 外注先の地域（n=187）

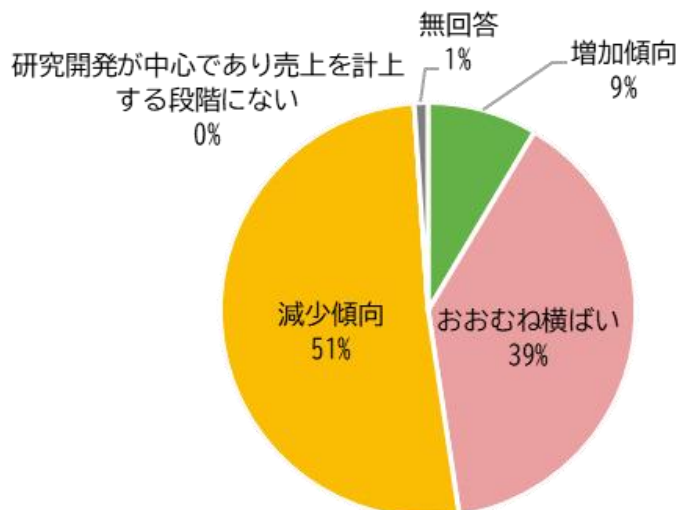


(3) 売上高

問 新型コロナウイルス感染拡大前と比較した貴事業所での売上高の動向について、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「減少傾向」が51%で半数以上となっている。「増加傾向」は9%にとまる。

図 3-8 売上高 (n=187)

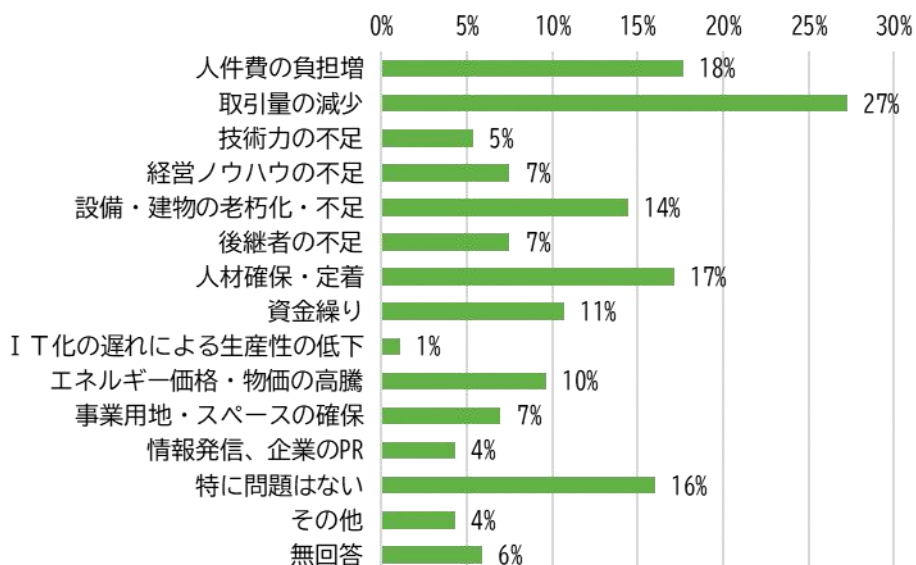


(4) 経営上の課題

問4 貴事業所で現在抱えている経営上の課題は何ですか。次の中から重要な課題になっているものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

「取引量の減少」が27%で一番多く、次いで「人件費の負担増」が18%、「人材確保・定着」が17%、「設備・建物の老朽化・不足」が14%となっている。
「特に問題はない」は16%にとまり、約8割が経営上の課題を抱えている。

図 3-9 経営上の課題 (n=187)



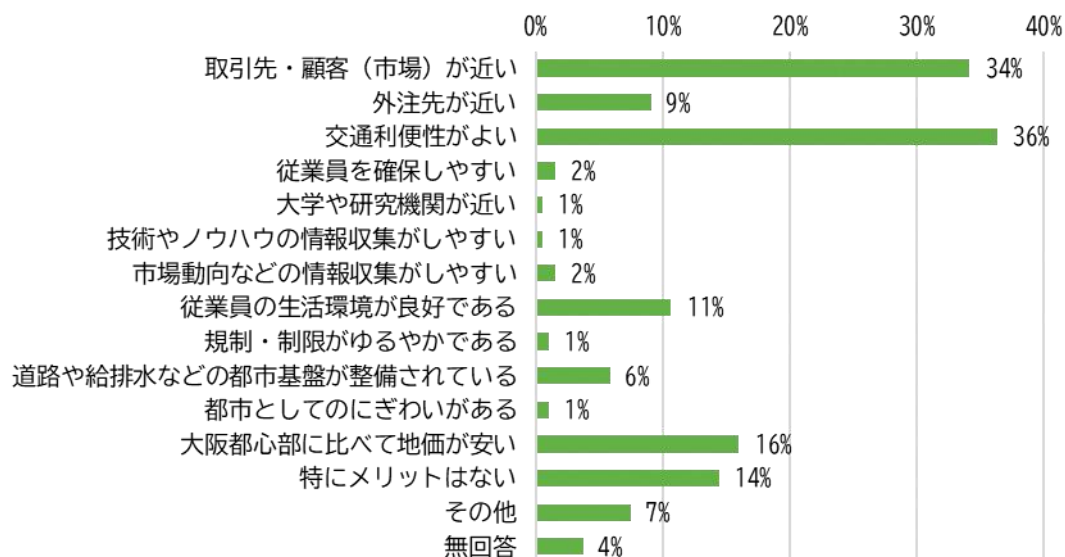
(5) 立地のメリット

問5 貴事業所が守口市に立地するメリットは何ですか。次の中から重要なものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

「交通利便性がよい」が36%、「取引先・顧客（市場）が近い」が34%となっており、この2つが他より20ポイント以上多い。

一方で、「特にメリットはない」は14%みられる。

図 3-10 立地のメリット (n=187)



(6) 立地の課題

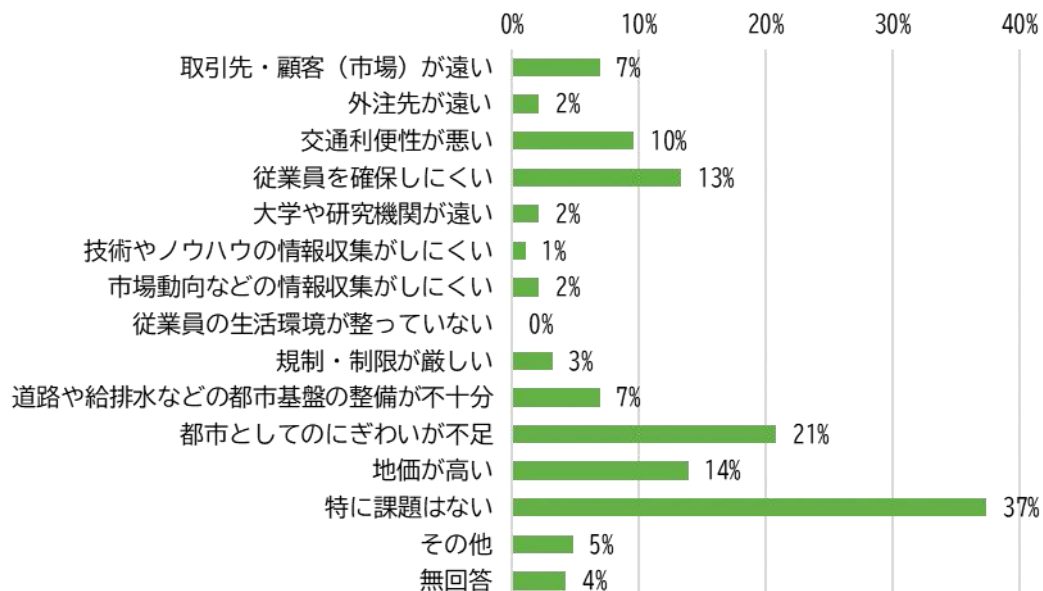
問6 貴事業所が守口市に立地するうえでの課題は何ですか。次の中から重要なものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

課題として挙げられた項目は、「都市としてのにぎわいが不足」が21%で一番多いものの、これに次ぐ「地価が高い」が14%、「従業員を確保しにくい」が13%と、1割強にとどまる。

多くがメリットとしてとらえていた「交通利便性」を課題とするものも10%みられ、市内での所在地によっては課題となる項目があることがわかる。

なお、「特に問題はない」が37%となっている。

図 3-11 立地の課題 (n=187)

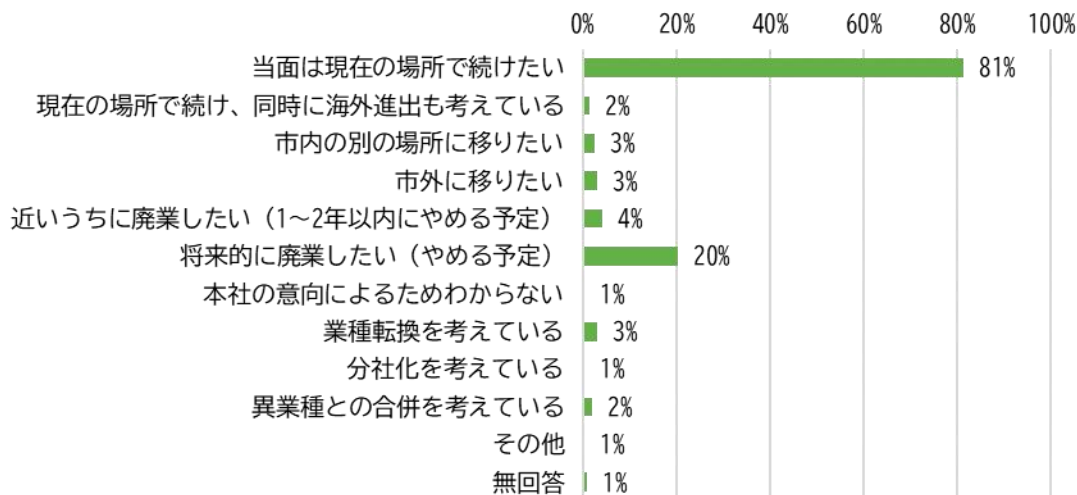


(7) 今後の考え

問7 貴事業所について、今後どのようにしようとお考えですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「当面は現在の場所で続けたい」が81%を占めており、「市外に移りたい」は3%にとまる。
「将来的に廃業したい（やめる予定）」は、20%となっている。

図 3-12 今後の考え (n=187)

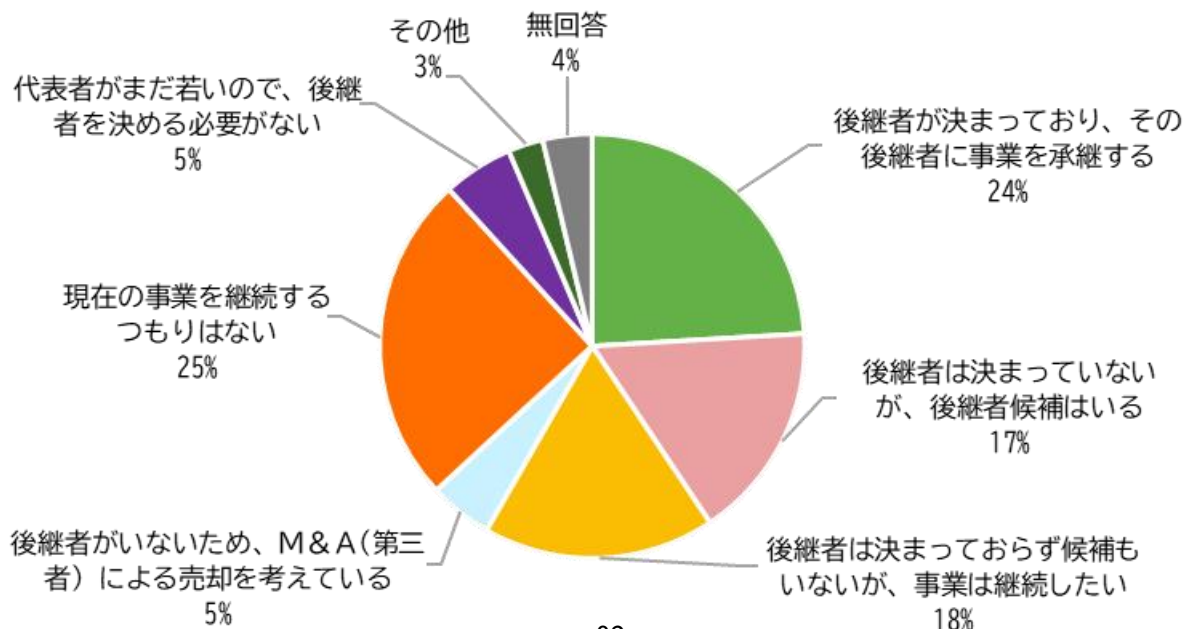


(8) 事業継承の考え

問8 事業承継は、今後どのようにしようとお考えですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「後継者が決まっており、その後継者に事業を承継する」は24%にとまる。
「後継者は決まっていないが、後継者候補はある」の17%と「後継者は決まっておらず候補もないが、事業は継続したい」の18%、「代表者がまだ若いので、後継者を決める必要がない」の5%と、更に「後継者がいないため、M&A(第三者)による売却を考えている」の5%をあわせた、事業継承を考えている事業所は、7割みられる。
一方で、「現在の事業を継続するつもりはない」とする事業所が25%みられる。

図 3-13 事業継承の考え (n=187)

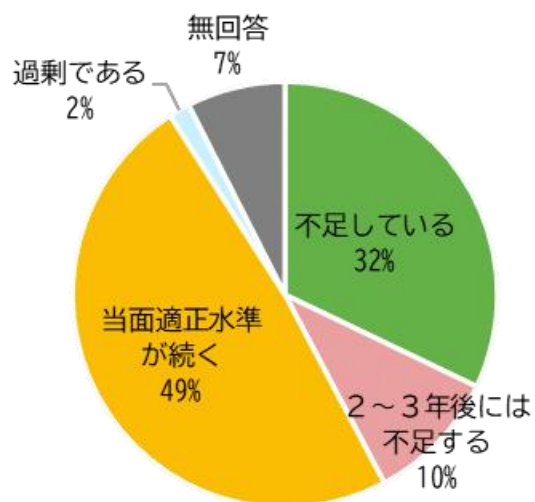


(9) 人手の状況

問9 現在、人手は不足していますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「不足している」が32%、「2～3年後には不足する」が10%で、4割の事業所は人材確保が必要な状況にある。

図 3-14 人手の状況 (n=187)

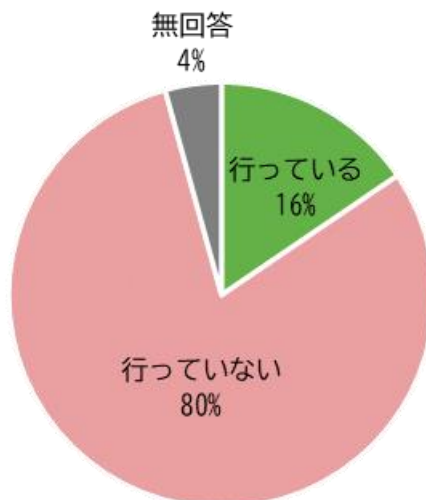


(10) 人材確保

問10 現在、従業員募集を行っていますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

従業員募集を「行っている」のは16%に留まり、問9で人手が「不足している」が32%であったことと比較すると、人手が不足している事業所の半分しか従業員募集を行っていないことがうかがえる。

図 3-15 人材確保 (n=187)

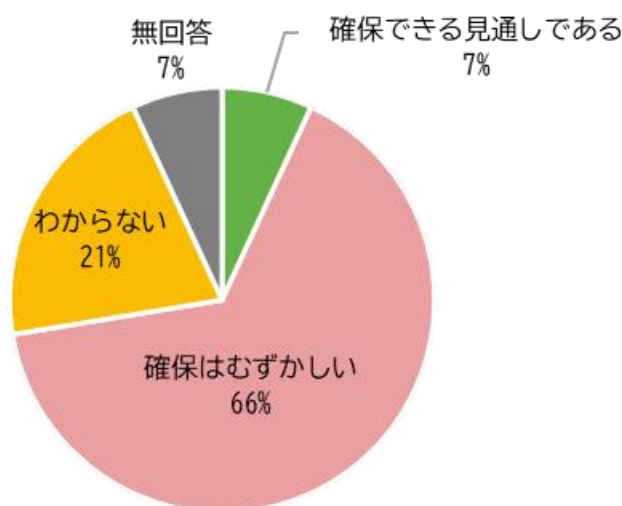


(10) -1 従業員の予定数の確保

問 10-1 従業員の予定数を確保できていますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「確保はむずかしい」が 66%を占め、「確保できる見通しである」は 7%にとまる。

図 3-16 従業員の予定数の確保 (n=29)

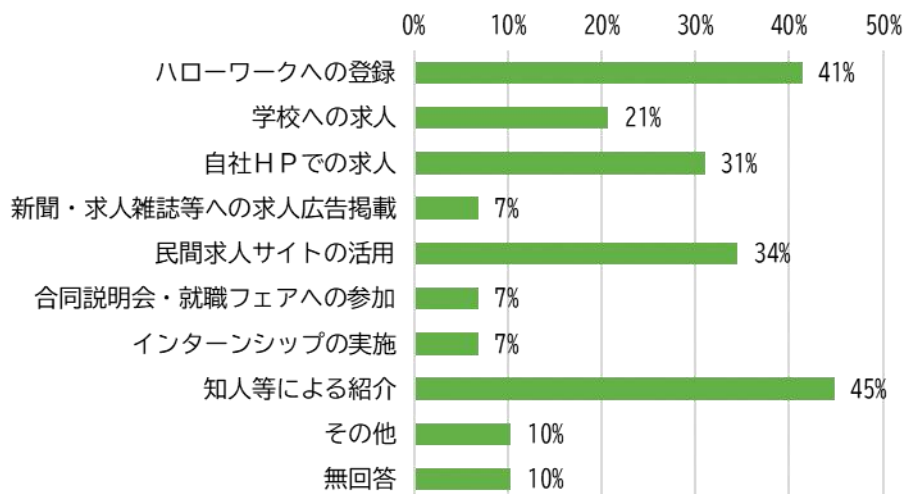


(10) -2 従業員募集方法

問 10-2 どのような方法で従業員を募集していますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「知人等による紹介」が 45%、「ハローワークへの登録」が 41%、「民間求人サイトの活用」も 34%みられ、複数の方法で募集をしていることがうかがえる。
「合同説明会・就職フェアへの参加」は 7%にとまる。

図 3-17 従業員募集方法 (n=29)

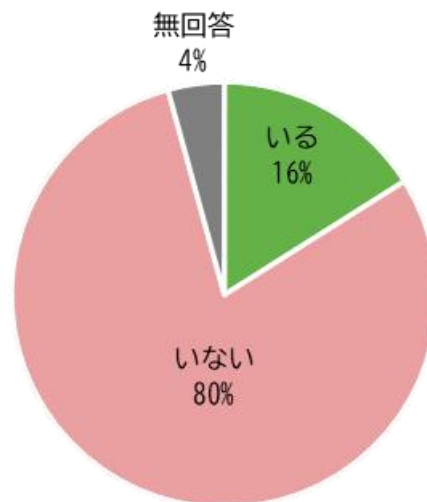


(11) 直近の従業員都合による離職者

問 11 直近1年間で、従業員都合による離職者はいますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「いる」は16%となっている。

図 3-18 直近の従業員都合による離職者 (n=187)



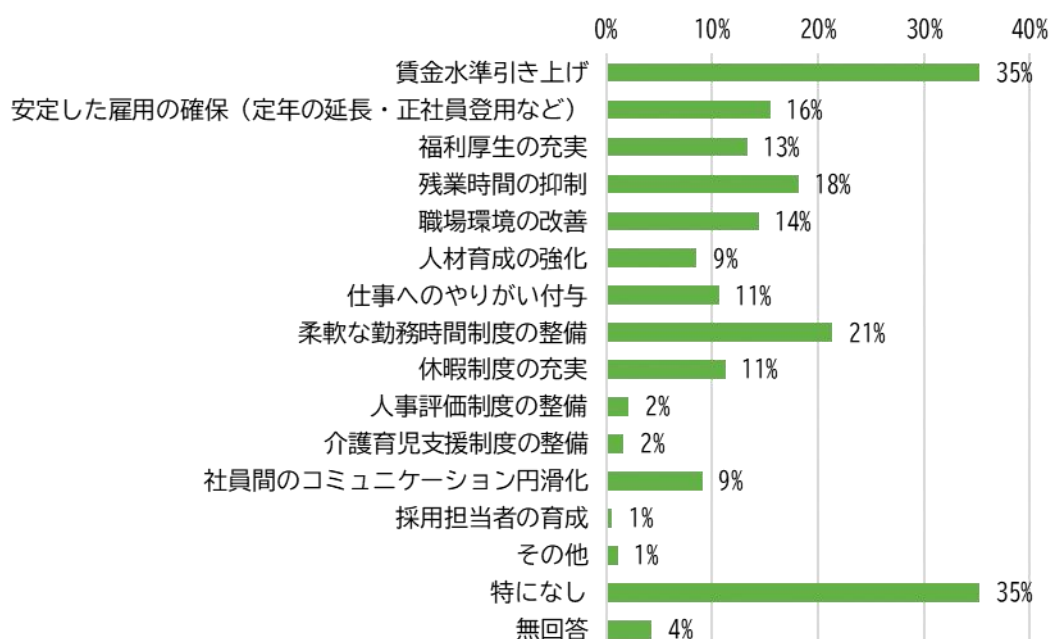
(12) 従業員確保や定着のための取組

問 12 従業員の確保や定着に向けてどのような取組みを行っていますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「賃金水準引き上げ」が35%で一番多く、次いで「柔軟な勤務時間制度の整備」が21%、「残業時間の抑制」が18%、「安定した雇用の確保（定年の延長・正社員登用など）」が16%と続く。

「特になし」は35%となっている。

図 3-19 従業員確保や定着のための取組 (n=187)

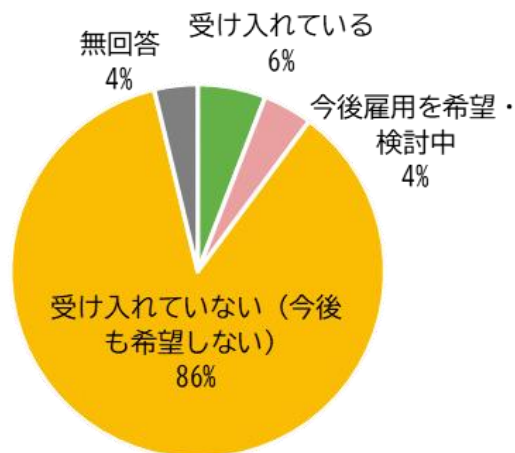


(13) 外国人人材の受け入れ状況

問 13 外国人人材の受け入れ状況はいかがですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「受け入れている」は6%、「今後雇用を希望・検討中」が4%で、外国人人材の活用は1割にとまる。

図 3-20 外国人人材の受け入れ状況 (n=187)



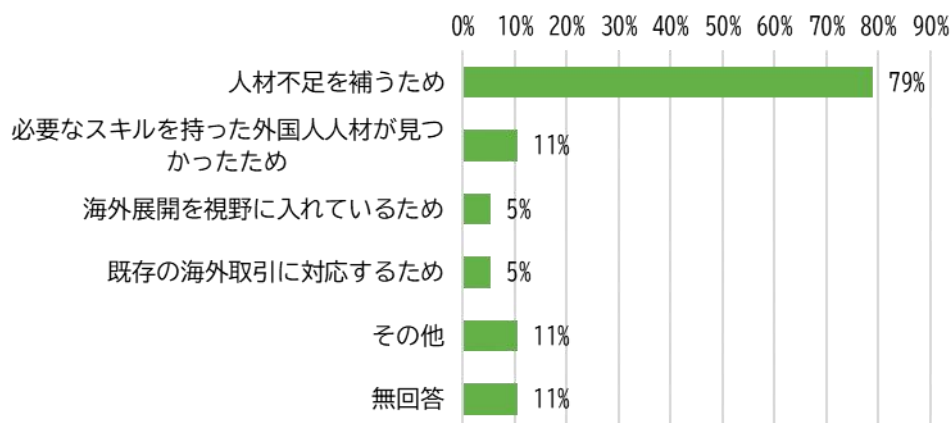
【問 13 で「1. 受け入れている」、「2. 今後雇用を希望・検討中」と答えた方におうかがいします】

(13) -1 外国人人材を受け入れる理由

問 13-1 外国人人材を受け入れた理由（受け入れたい理由）は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

受け入れる理由は「人材不足を補うため」が79%であるが、戦略的な考え方でもある「必要なスキルを持った外国人人材が見つかったため」「海外展開を視野に入れているため」「既存の海外取引に対応するため」もそれぞれ1割程度みられる。

図 3-21 外国人人材を受け入れる理由 (n=19)

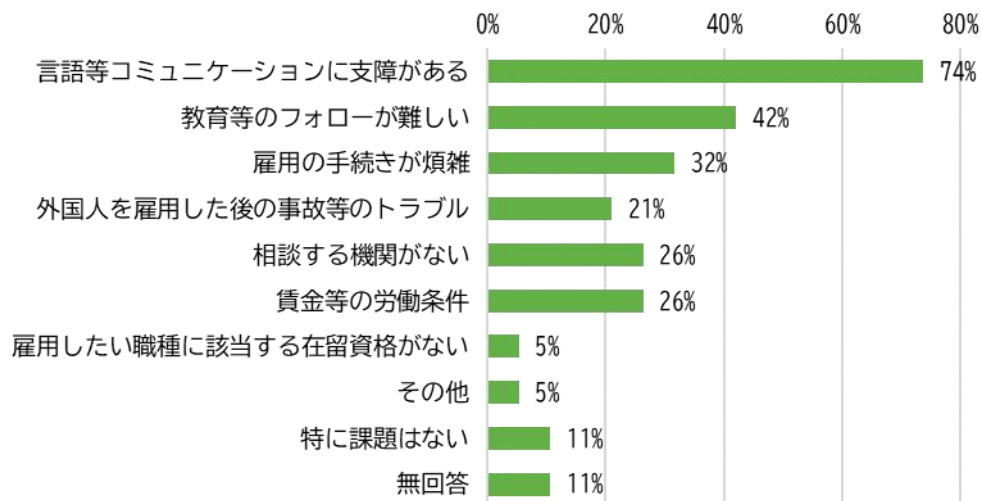


(13)-2 外国人人材受け入れの課題

問 13-2 外国人人材を受け入れるうえでの課題は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び番号を○で囲んでください。

「言語等コミュニケーションに支障がある」が74%で一番多い。次いで「教育等のフォローが難しい」が42%であり、コミュニケーションに関する課題が上位を占めている。

図 3-22 外国人人材受け入れの課題 (n=19)

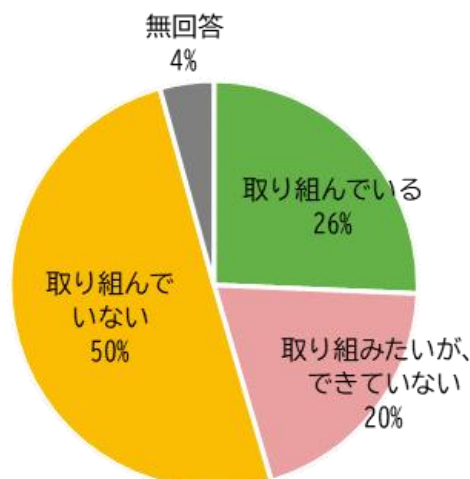


(14) 新規顧客確保の取組

問 14 現在、新たな顧客の確保に取り組んでいますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「取り組んでいる」は26%、「取り組みたいができていない」が20%となっており、残りの5割は取り組んでいない。

図 3-23 新規顧客確保の取組 (n=187)



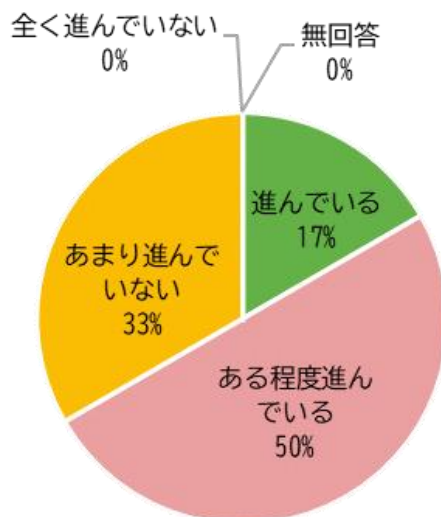
【問 14 で「1. 取り組んでいる」と答えた方におうかがいします】

(14) -1-1 新規顧客確保の進捗状況

問 14-1-1 新たな顧客の確保は進んでいますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「ある程度進んでいる」が50%、「進んでいる」が17%で、7割弱は進む傾向がみられるが、残りの3割は、「あまり進んでいない」としている。

図 3-24 新規顧客確保の進捗状況 (n=48)



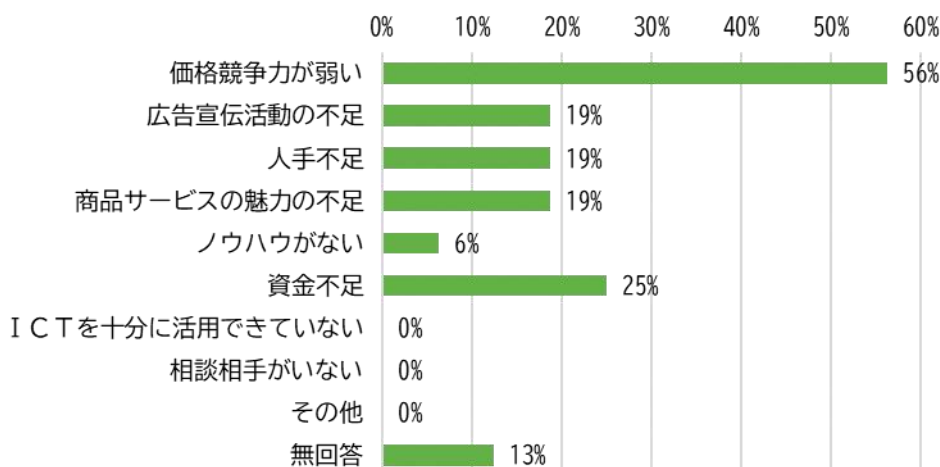
【問 14-1-1 で「3. あまり進んでいない」「4. 全く進んでいない」と答えた方におうかがいします】

(14) -1-2 新規顧客確保の取組が進まない理由

問 14-1-2 新たな顧客の確保の取組みが進んでいない理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「価格競争力が弱い」が56%で、次いで資金不足となっている。

図 3-25 新規顧客確保の取組が進まない理由 (n=16)



【問 14 で「2. 取り組みたいが、できていない」と答えた方におうかがいします】

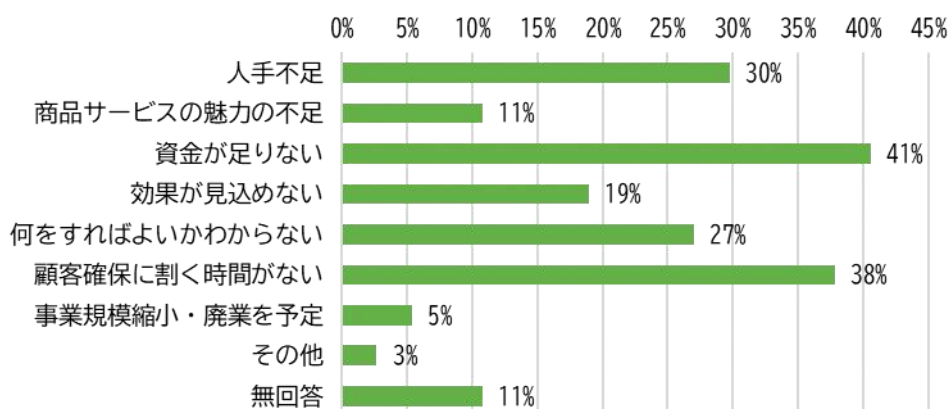
(14)-2 新規顧客確保の取組ができていない理由

問 14-2 新たな顧客の確保の取組みができていない理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「資金が足りない」が 41%、「顧客確保に割く時間がない」が 38%、「人手不足」が 30%となっている。

一方で「何をすればよいかわからない」が 27%となっており、相談や情報収集できる環境が必要であることがわかる。

図 3-26 新規顧客確保の取組ができていない理由 (n=37)



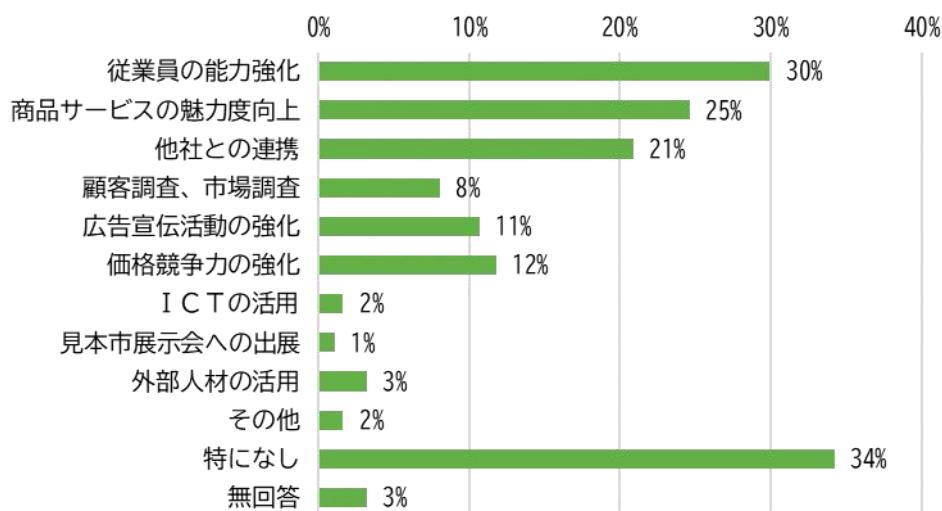
(15) 新規顧客確保で実施したい取組

問 15 今後、新たな顧客の確保において、実施したい取組みは何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「従業員の能力強化」が 30%、「商品サービスの魅力度向上」が 25%、「他社との連携」が 21%となっている。

一方で、「特になし」も 34%みられる。

図 3-27 新規顧客確保で実施したい取組 (n=187)

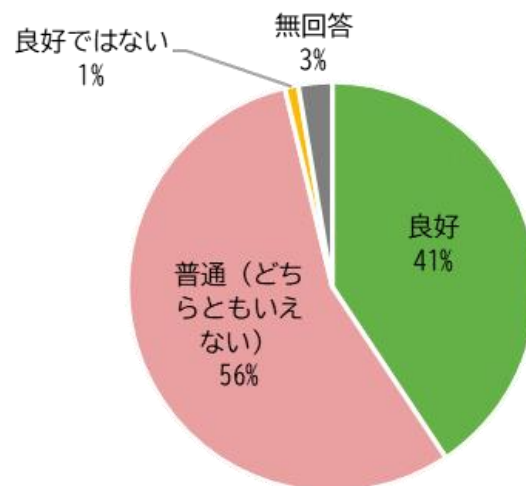


(16) 周辺住民との関係

問 16 事業所周辺の住民との関係はいかがですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「良好」が41%、「普通（どちらともいえない）」が56%で、ほとんどが問題はないが、「良好でない」も1%みられる。

図 3-28 周辺住民との関係 (n=187)

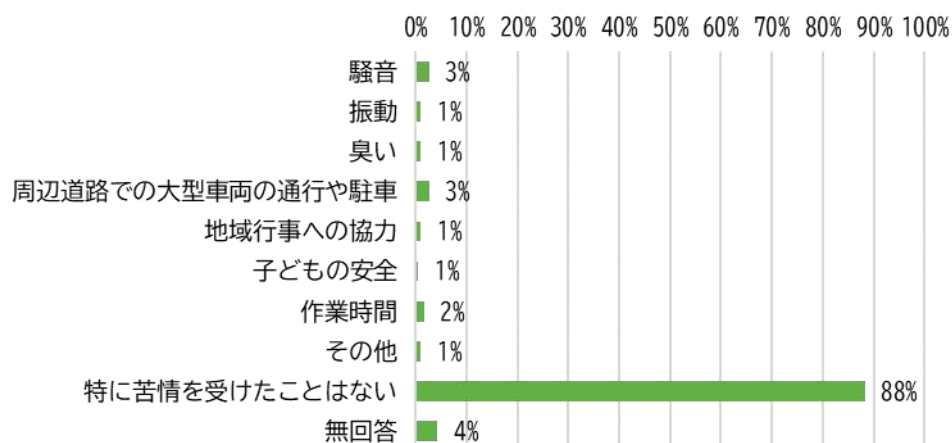


(17) 周辺住民からの苦情

問 17 この3年ほどの間に周辺住民から受けたことのある苦情の内容はどのようなものですか。当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください

88%が苦情を受けたことがないとしている。8%の事業者が、騒音等の苦情を受けたことがわかる。

図 3-29 周辺住民からの苦情 (n=187)

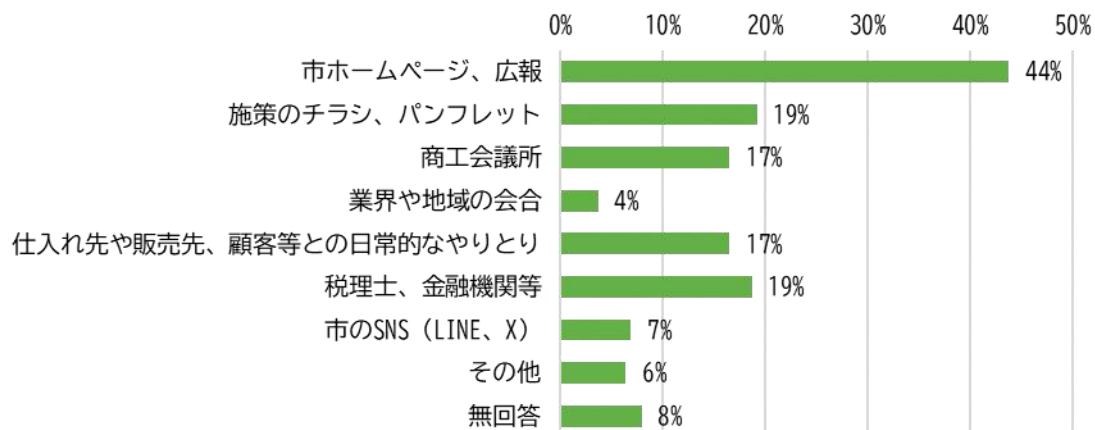


(18) 企業支援施策に関する情報入手方法

問 18 市の企業支援施策に関する情報はどのように入手していますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「市ホームページ、広報」が44%で一番多く、それ以外では、「施策のチラシ、パンフレット」、「商工会議所」、「仕入れ先や販売先、顧客等との日常的なやりとり」「税理士、金融機関等」でそれぞれ2割弱みられる。

図 3-30 企業支援施策に関する情報入手方法 (n=187)

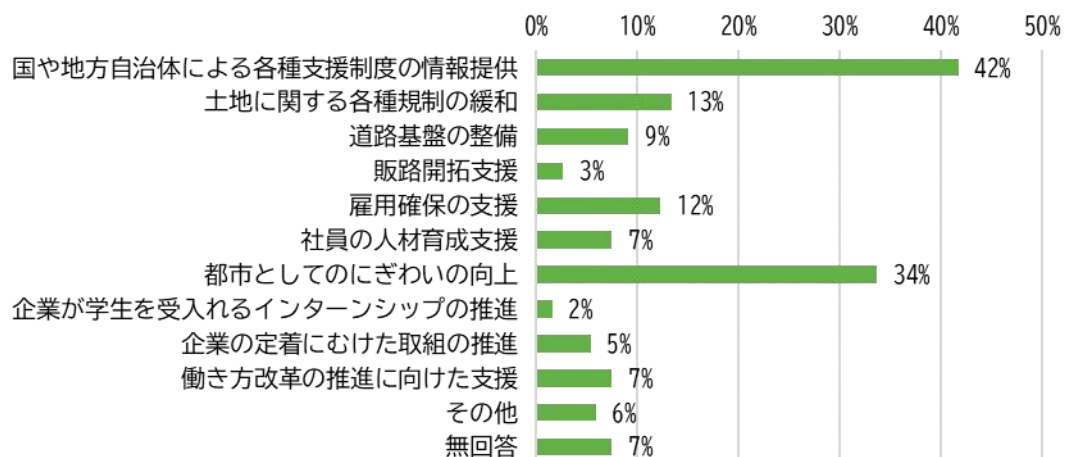


(19) 産業振興に向け重点的に行うべき取組

問 19 守口市の産業振興に向けてどのような取組みを重点的に行うべきだとお考えですか。次の中からお考えに近いものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

「国や地方自治体による各種支援制度の情報提供」が42%で一番多く、次いで、「都市としてのにぎわいの向上」が34%となっており、それ以外の項目は1割前後となっている。

図 3-31 産業振興に向け重点的に行うべき取組 (n=187)



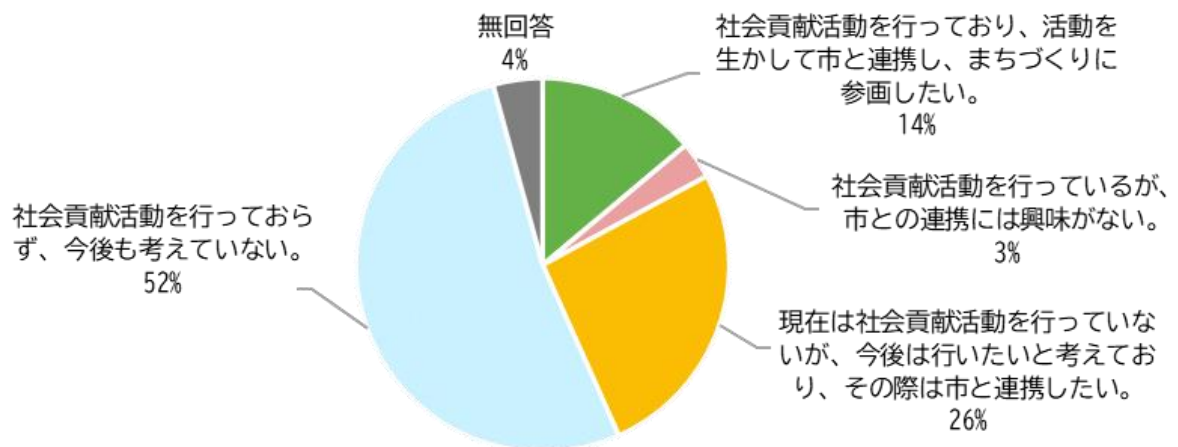
(20) 社会貢献活動に対する考え

問 20 守口市では、民間事業者の社会貢献活動により、市（行政）の課題の解決を図り、まちづくりを進める「公民連携」に取り組んでいます。貴事業所は、社会貢献活動において、市と連携し、まちづくりに参画することについて、どのようにお考えですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「現在は社会貢献活動を行っていないが、今後は行いたいと考えており、その際は市と連携したい。」が26%となっている。また、「社会貢献活動を行っており、活動を生かして市と連携し、まちづくりに参画したい。」が14%あることから、市内事業所の4割が市との連携に興味があると考えられる。

なお、「社会貢献活動を行っておらず、今後も考えていない。」は、52%を占めている。

図 3-32 社会貢献活動に対する考え (n=187)



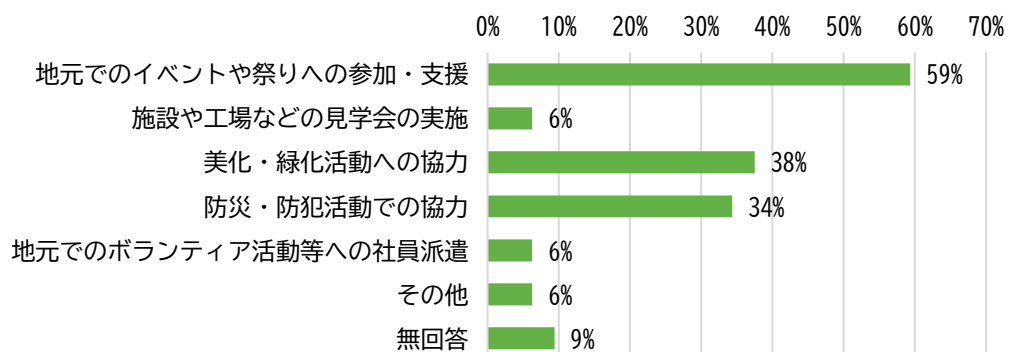
【問 20 で「1. 社会貢献活動を行っており、活動を生かして市と連携し、まちづくりに参画したい。」又は「2. 社会貢献活動を行っているが、市との連携には興味がない。」と答えた方におうかがいします】

(20) -1 社会貢献活動の内容

問 20-1 貴事業所ではどのような社会貢献活動を行っていますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

「地元でのイベントや祭りへの参加・支援」が59%で一番多く、次いで「美化・緑化活動への協力」が38%、「防災・防犯活動での協力」が34%となっている。

図 3-33 社会貢献活動の内容 (n=32)



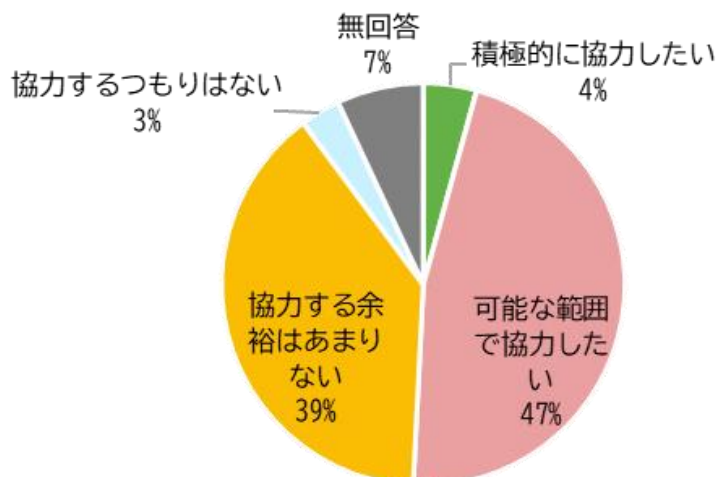
(21) まちづくりへの協力意向

問 21 貴事業所は、守口市のまちづくりへの協力についてどのようにお考えですか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

「可能な範囲で協力したい」が47%、「積極的に協力したい」4%を合わせると、5割がまちづくりへの協力意向があるといえる。

一方で、「協力する余裕はあまりない」が39%、「協力するつもりがない」が3%で、協力意向がないが5割となっている。

図 3-34 まちづくりへの協力意向 (n=187)



【事業内容別クロス集計：参考（母数が少ないため誤差に要配慮）】

図 3-35 まちづくりへの協力意向 主な事業内容別

	食料品・飲料関連製造業 (n=1)	繊維関連製造業 (n=3)	印刷・関連業 (n=6)	プラスチック製品製造業 (n=3)	金属製品製造業 (n=18)	電気機械・電子部品製造業 (n=3)	その他の製造業 (n=12)	建設業 (n=36)	卸売業 (n=17)	小売業 (n=22)	飲食サービス業 (n=32)	不動産業 (n=29)	物品賃貸業 (n=1)	無回答 (n=4)
積極的に協力したい	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	12%	5%	6%	3%	0%	0%
可能な範囲で協力したい	100%	67%	33%	33%	44%	33%	67%	39%	35%	73%	34%	48%	0%	75%
協力する余裕はあまりない	0%	33%	67%	67%	39%	33%	33%	42%	53%	14%	47%	41%	0%	0%
協力するつもりはない	0%	0%	0%	0%	6%	0%	0%	6%	0%	0%	3%	3%	100%	0%
無回答	0%	0%	0%	0%	11%	33%	0%	8%	0%	9%	9%	3%	0%	25%

(22) 守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方

問 22 今後、守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方などについて、ご意見がございましたらご自由にご記入ください。

道路に関する意見が 5 件、地域産業、商店街の活性化、雇用の場に関する意見が 4 件となっている。

表 3-1 守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方

分類名	件数
道路について	5
地域産業、商店街の活性化、雇用の場について	4
助成金や支援について	3
市役所や議会について	3
イベントについて	3
企業誘致、雇用の場について	2
若者が住みやすい、子育てについて	2
ゴミやゴミ出しについて	2
交通の便について	2
住みやすさについて	2
イベントについて	2
その他	7

5. 自由記述分析

I. 自由意見分類

記載内容の類似したものをカウントして整理を行った。

(1) 市民アンケート

問 28 現在の市政に満足しているか

介護保険や高齢者支援に対する不満	23 件
子育て支援についての不満	11 件
移動手段についての不満	9 件
道路についての不満	6 件
教育についての不満	6 件
税金についての不満	5 件
市長や議員についての不満	5 件
市役所や市職員についての不満	5 件
地域交流についての不満	5 件
ゴミやゴミ収集についての不満	4 件
生活保護についての不満	4 件
障がい者福祉についての不満	3 件
緑や自然環境についての不満	2 件
活気がない事への不満	2 件
地域格差についての不満	2 件
駅や駅前についての不満	2 件
施設についての不満	3 件
その他	22 件

問 29 将来どんなまちになってほしいか

子育てがしやすいまち	51 件
安全安心のまち	35 件
誰でも住みやすい平等なまち	33 件
自然環境が良いまち	29 件
防犯や治安等イメージの良いまち	29 件
高齢化社会への対応があるまち	26 件
道路が整備されているまち	23 件
多世代、地域交流があるまち	21 件
公園や広場など遊べる場所があるまち	19 件
美しく清潔感があるまち	19 件
若者が住みやすいまち	18 件
企業誘致や地域産業が活発なまち	16 件
福祉が充実しているまち	16 件
市にしてほしいことについて	15 件
交通が便利なまち	15 件
教育や学校が充実しているまち	15 件
元気や活気のあるまち	14 件
空家がないまち	13 件
誇れる知名度のあるまち	12 件
災害に強いまち	9 件
施設の利用充実が出来ているまち	8 件
今のままでいい	7 件
経済的に豊か	7 件

マナーが良いまち	6 件
医療機関や補助が充実しているまち	6 件
介護保険や税金が安いまち	5 件
地域格差がないまち	5 件
平和で笑顔なまち	4 件
人口が増えているまち	4 件
デジタル化について	4 件
近隣都市との合併	3 件
その他	49 件

(2) 若者アンケート

問 11-1 好きなところ

交通の便が良い	46 件
ショッピングモールやコンビニなどが多い	34 件
施設が整備、充実している	12 件
良い人が多い	9 件
公園が多い	7 件
住みやすい、生活しやすい	7 件
もり吉がかわいい	6 件
自然環境が良い	6 件
医療機関が整っている	5 件
都会過ぎず田舎過ぎない	5 件
治安が良い	5 件
子育て環境が良い	5 件
静かで良い	3 件
公園が綺麗	3 件
物価が安い	2 件
教育環境が良い	2 件
その他	20 件

問 11-2 嫌いなところ

道路が狭い、汚い、暗い等	26 件
治安が悪い	13 件
ボールで遊べる場所がない	11 件
駅や駅前、商店街がさびれている	10 件
マナーが悪い	9 件
交通が不便	9 件
うるさい	8 件
若者向け施設や商業施設がない	6 件
人が良くない	5 件
自然環境が悪い	4 件
建て替えや工事が遅い、多い	4 件
学力が低い	3 件
飲食店が少ない	3 件
地域格差がある	3 件
子育て、教育環境が良くない	3 件
医療機関が整っていない	3 件
支援制度について不満がある	3 件
「守口市といえば」というものがない	3 件
知名度がない	2 件
防犯防災について	2 件
駐輪場、駐車場が高い	2 件

学校の設備が悪い	2 件
その他	32 件

問 26 将来どんなまちになってほしいか

子育て、教育が充実しているまち	25 件
安心・安全なまち	18 件
活気があるまち	15 件
美しい、きれい等整備されているまち	11 件
治安が良いまち	9 件
誰もが住みやすいまち	9 件
緑や自然が多いまち	6 件
認知度が高く自慢できるまち	5 件
交通の便が良くアクセスしやすいまち	5 件
経済的に豊かなまち	5 件
今のままで良い	5 件
平和なまち	4 件
税金が安いまち	3 件
買い物しやすいまち	3 件
道路が整備されているまち	3 件
高齢者や障がい者にやさしいまち	3 件
地域活動など交流があるまち	3 件
思いやりや温かみのあるまち	2 件
その他	21 件

(3) 事業者アンケート

問 22 守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方

道路について	5 件
地域産業、商店街の活性化、雇用の場について	4 件
助成金や支援について	3 件
市役所や議会について	3 件
企業誘致、雇用の場について	2 件
若者が住みやすい、子育てについて	2 件
ゴミやゴミ出しについて	2 件
交通の便について	2 件
住みやすさについて	2 件
イベントについて	2 件
その他	7 件

Ⅱ. 自由意見のテキストマイニング

①活用した分析ツール

ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析（ <https://textmining.userlocal.jp/> ）

②分類について

市民アンケート：以下の分類を行ったうえで、分析し、その結果の比較を行った。

分類	自由意見の数（件）
70 歳以上 男性	51
70 歳以上 女性	73
20 代～40 代 男性	52
20 代～40 代 女性	68
50 代～60 代 男性	62
50 代～60 代 女性	86

若者アンケート：性別で分類して比較を行った。

分類	自由意見の数（件）
男性	50
女性	62

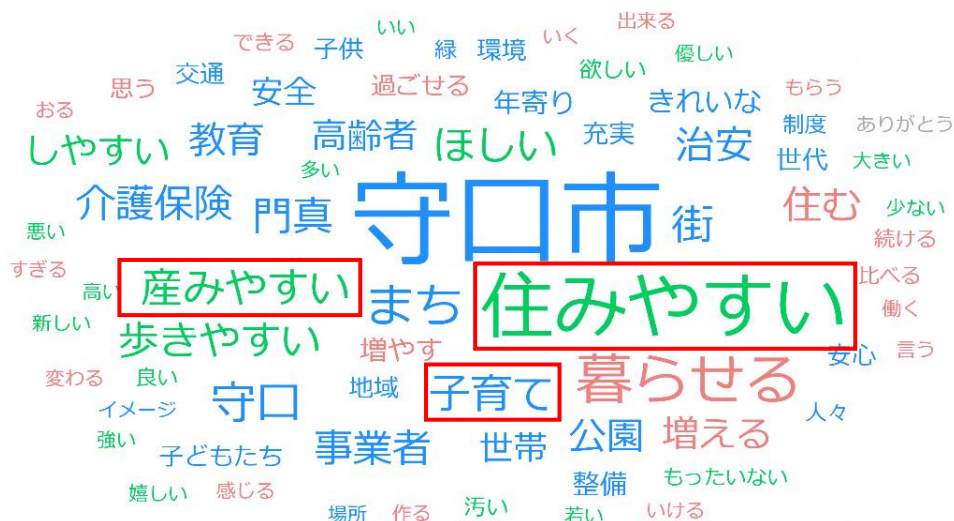
事業所アンケート：一括で分析した。（29 件）

Ⅱ. 市民アンケート調査分析

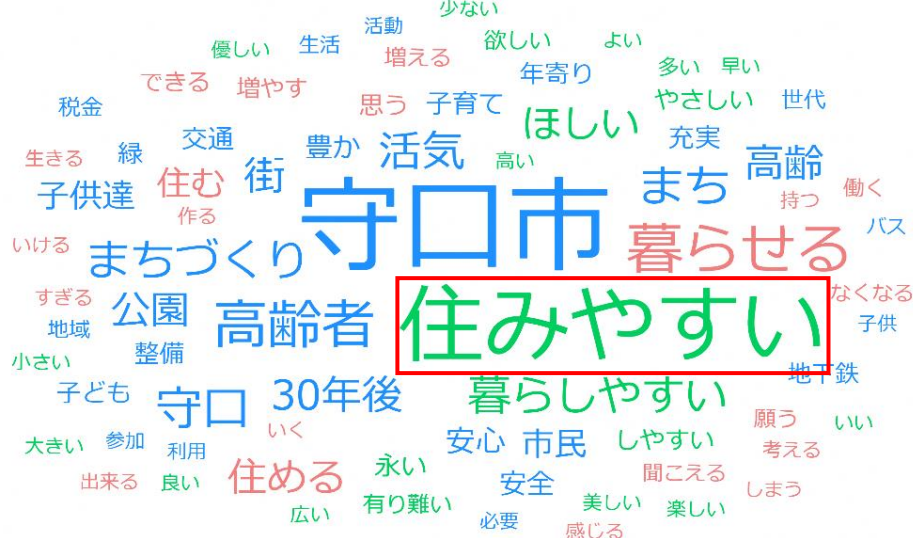
(1) ワードクラウド分析

女性は、世代が上がるほど、「住みやすい」に関するスコア¹が多くなる傾向で、「助け合える」といった人との繋がりに関する単語が出現する。若い世代ほど子育ての関心が高い傾向がみられる。

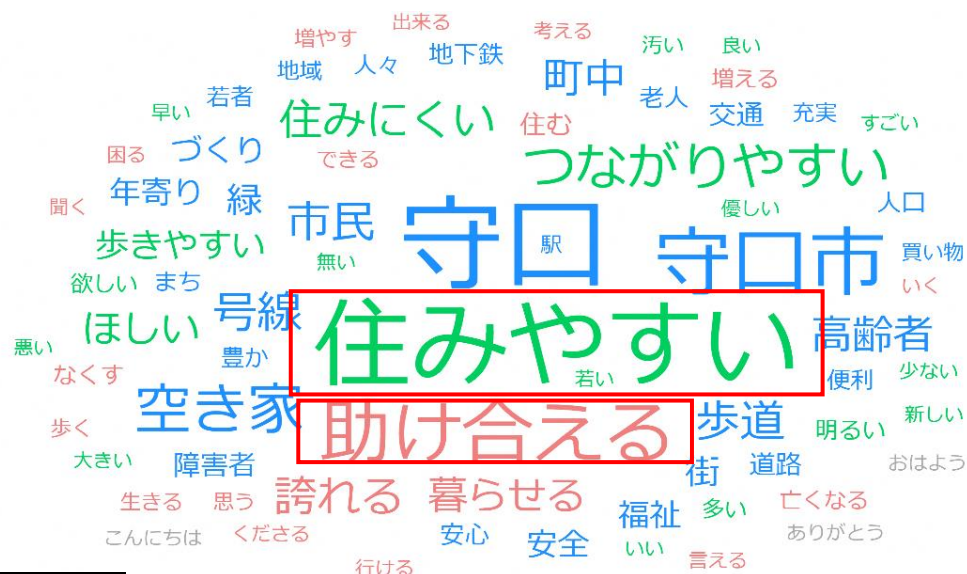
女性 20~40 代



女性 50~60 代

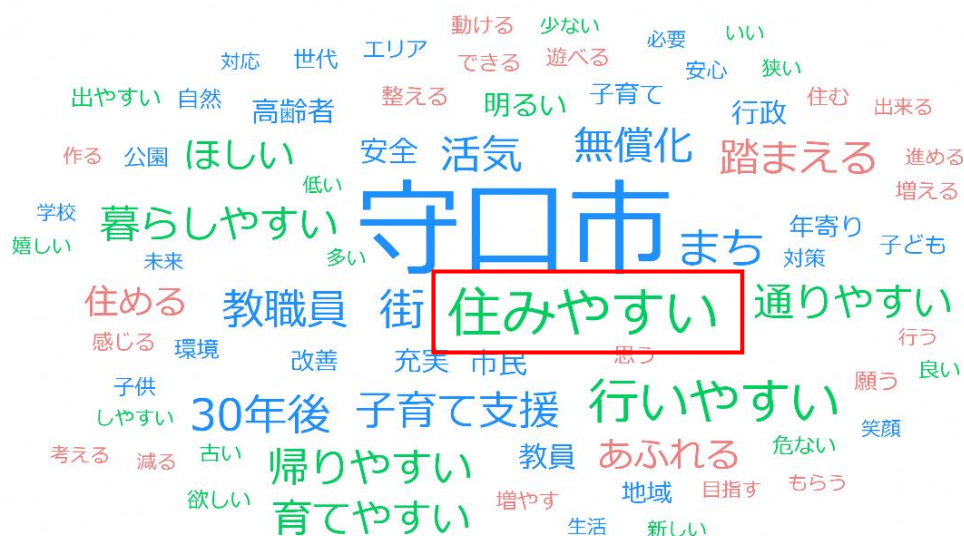


女性 70 代以上

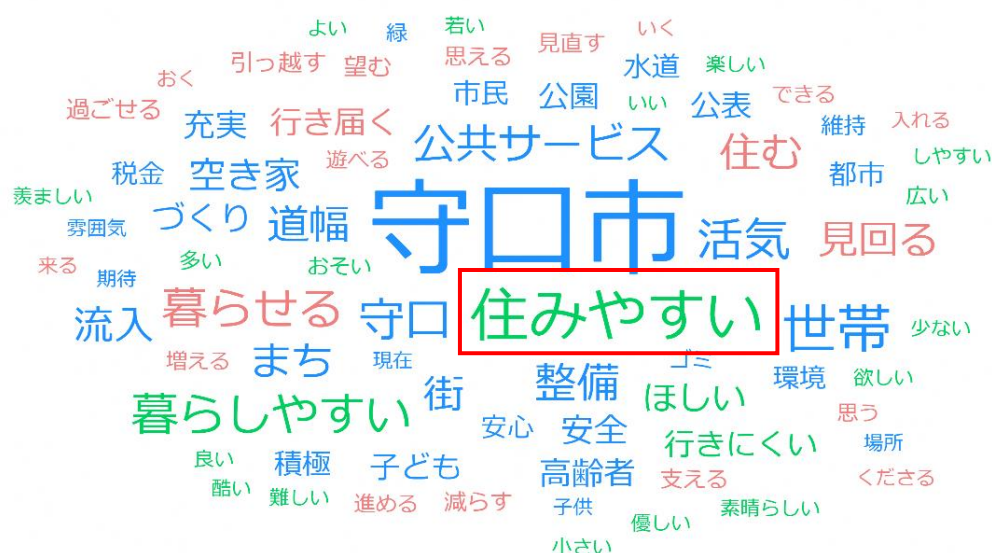


¹ スコア：与えられた文書の中でその単語がどれだけ特徴的であることを示す。一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけに多く出現する単語は重視する仕組み。上記図は、スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示している。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表している。

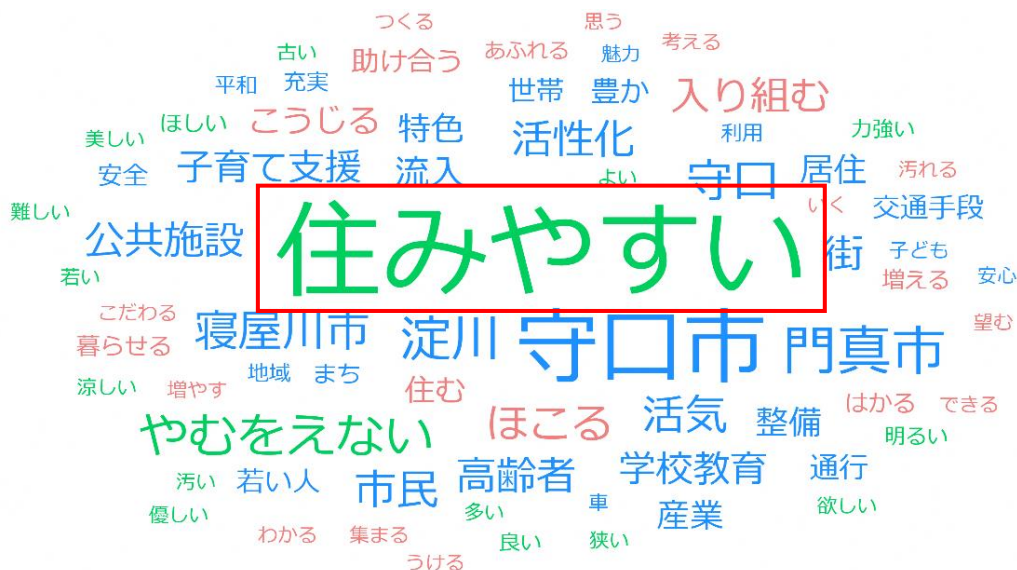
男性 20~40 代



男性 50~60 代



男性 70 代以上



（２）係り受け解析²（名詞－形容詞）

女性は、20～40代では「治安」と「悪い」の組み合わせが高スコアとなっている。
50～60代、70代以上では「緑」が高スコア³を獲得しており関心の高さがうかがえる。

（出現頻度2以上を表示）

女性 20～40代

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
治安 - 悪い	ネガティブ	5.00	5
まち - ほしい	ネガティブ	0.75	5
場所 - ほしい	ネガティブ	0.30	3
民度 - 高い	中立	1.00	2
子育て - しやすい	中立	0.86	2
高齢者 - 住みやすい	中立	0.60	2

女性 50～60代

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
街 - ほしい	ネガティブ	0.57	4
まち - ほしい	ネガティブ	0.57	4
高齢者 - 住みやすい	中立	1.20	3
介護保険 - 高い	中立	1.50	2
緑 - 多い	中立	0.60	2
まち - いい	ネガティブ	0.55	2
緑 - ほしい	ネガティブ	0.17	2
高齢者 - ほしい	ネガティブ	0.17	2

女性 70代以上

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
緑 - 多い	中立	1.82	4
トイレ - 無い	ネガティブ	1.20	2
街 - 欲しい	ネガティブ	0.50	2
守口 - ほしい	ネガティブ	0.25	2

男性は、「欲しい」といった要求系の単語が上位に来る傾向がみられる。全体で特定の単語が突出する傾向は少ないが、世代が上がると若い世代を気に掛けるような組み合わせが出現する。

男性 20～40代

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
街 - ほしい	ネガティブ	1.62	6
まち - ほしい	ネガティブ	1.15	5
レベル - 低い	中立	2.00	2
街 - 欲しい	ネガティブ	0.60	2
守口市 - 欲しい	ネガティブ	0.60	2

男性 50～60代

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
守口市 - 欲しい	ネガティブ	0.75	2

男性 70代以上

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
街 - ほしい	ネガティブ	1.09	3
街 - 欲しい	ネガティブ	1.20	2
若い人 - 住みやすい	中立	0.75	2

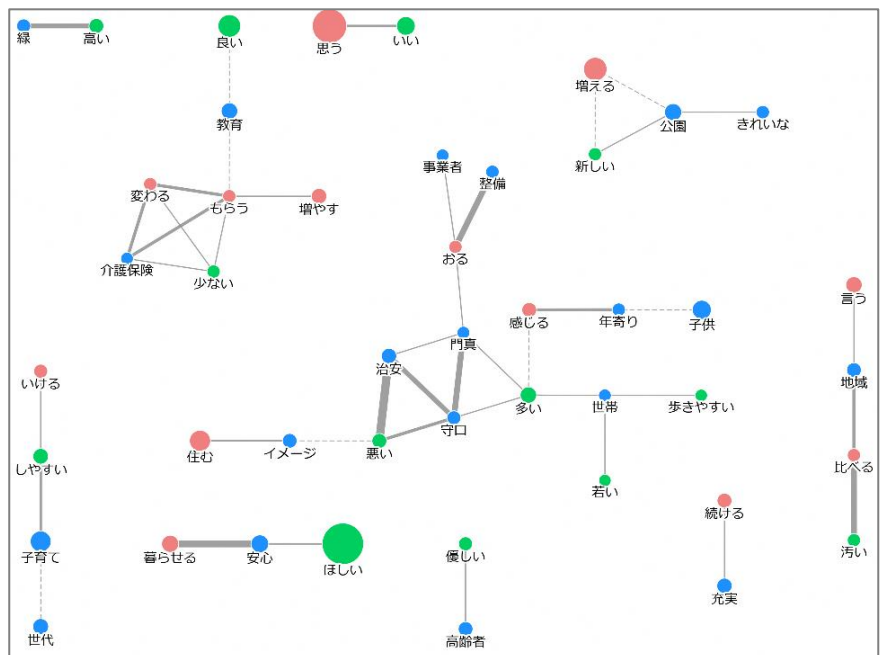
²係り受け：「修飾 - 被修飾」関係にあるそれぞれの文節から単語を抽出し、その単語ペアを集計したもの

³スコア：出現回数やその係り受け関係が全組み合わせのうちに占める割合などを複合的に判断し、独自に算出した数値。「スコア」が高いほど、よりその係り受け関係が重要であることを示す。

(3) 共起キーワード分析 ⁴

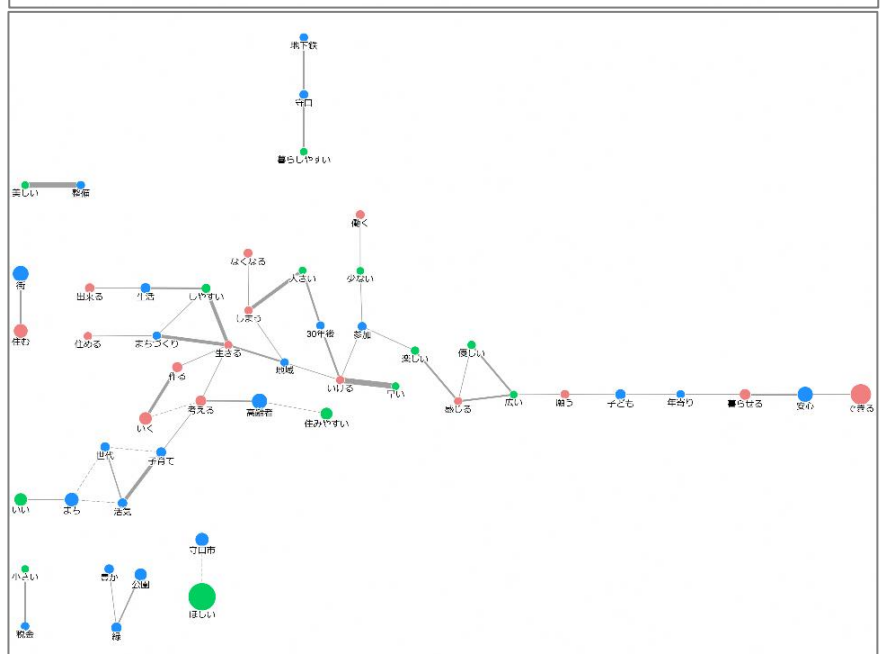
女性 20～40 代では、
 ・安心・暮らせる・欲しい
 ・治安・悪い・守口
 ・地域・比べる・汚い
 が比較的太い線で結ばれる
 繋がりがみられる。

女性 20～40 代



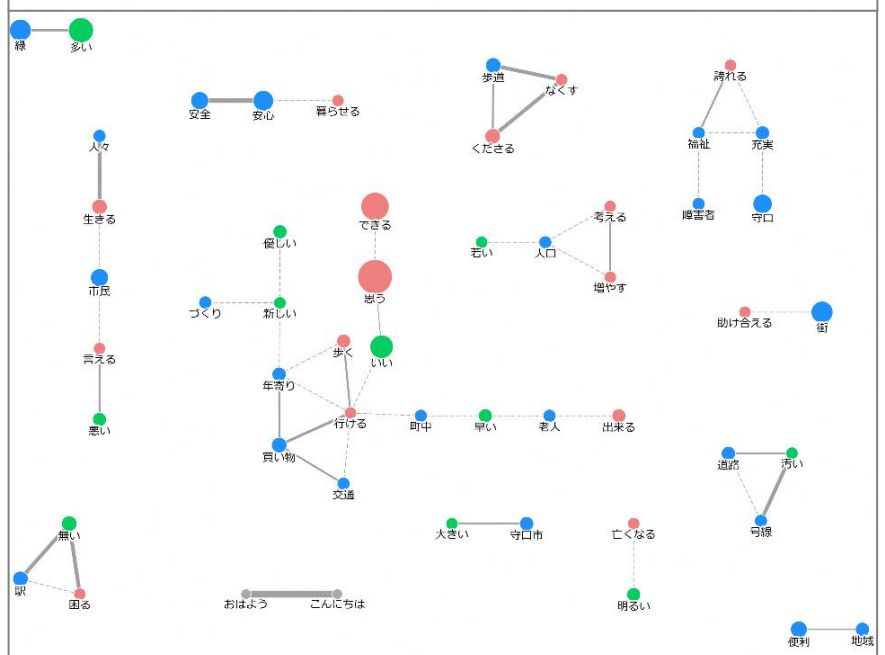
女性 50～60 代には、突出した
 共起は見られないが、
 子育て・活気・世代・まち
 公園・緑・豊
 子ども・年寄・暮らせる・
 安心
 の繋がりがみられる。

女性 50～60 代



女性 70 代以上では、
 ・買い物・交通・行ける・歩く
 ・安全・安心・暮らせる
 ・生涯・福祉・誇れる・充実
 ・道路・汚い・号線
 のつながりがみられる。

女性 70 代以上



⁴ 文章中出现する単語の出現ハ・ターンが似たものを線で結んだ図。出現数が多い語ほど大きく、また共起の程度は強い方から順に太い実線 > 細い実線 > 破線 で描画される。

Ⅲ. 若者アンケート調査分析

(1) ワードクラウド分析

若者女性には、「住みやすい」「暮らしやすい」のスコアが高い。
若者男性も同様であるが、「防災対策」「文化財」というキーワードもみられる。

図 若者女性ワードクラウド分析

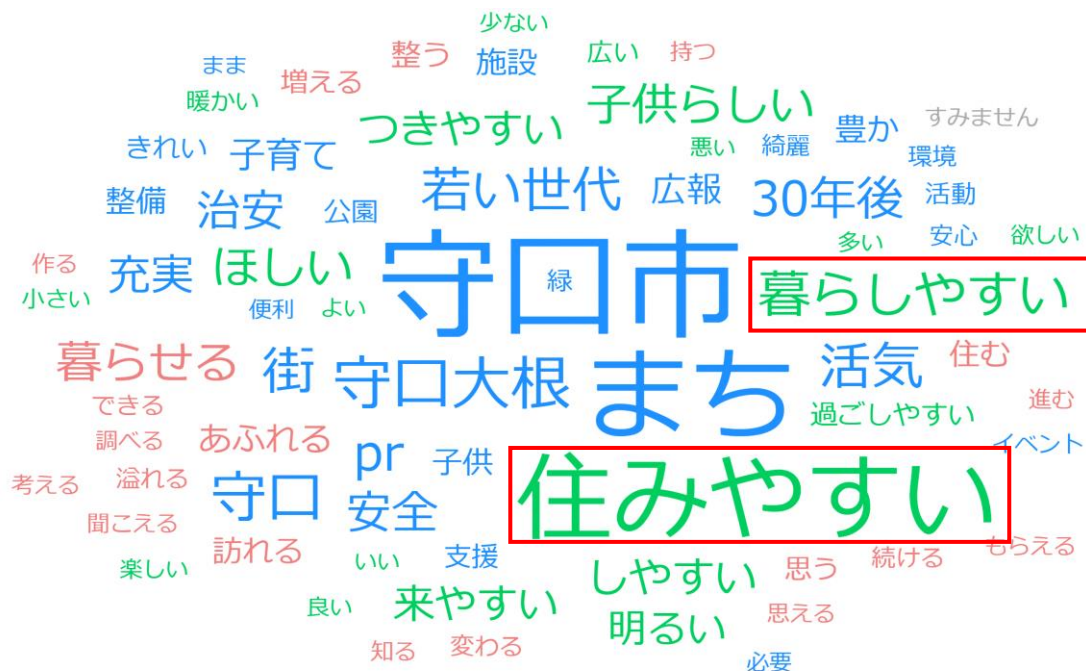
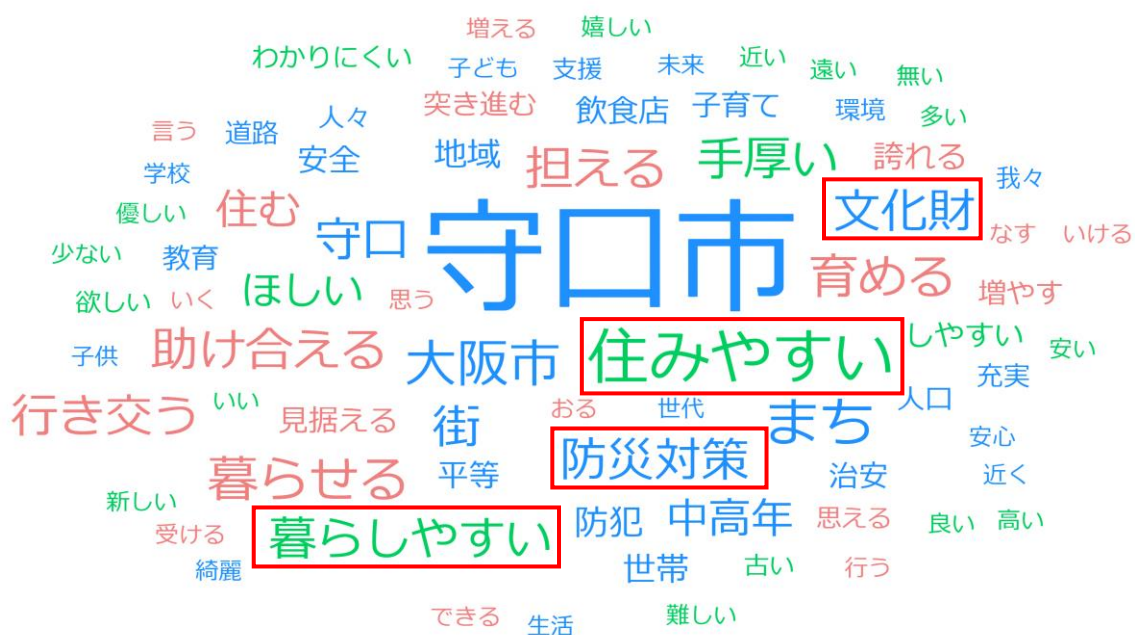


図 若者男性ワードクラウド分析



(2) 係り受け解析 (名詞-形容詞)

女性には、「子育て-しやすい」は高スコアであり、「治安-良い」、「守口-良い」、「治安-良い」の関係がみられた。

男性にも、「子育て-しやすい」は高スコアであり、「治安-良い」の関係がみられた。

図 若者女性係り受け解析

名詞 - 形容詞		ネガポジ	スコア	出現頻度
まち - ほしい	Q	ネガティブ	1.70	7
街 - ほしい	Q	ネガティブ	1.27	6
子育て - しやすい	Q	中立	2.00	3
街 - 欲しい	Q	ネガティブ	1.71	3
治安 - いい	Q	ネガティブ	0.86	2
守口市 - 良い	Q	ポジティブ	0.67	2
治安 - 良い	Q	ポジティブ	0.67	2

図 若者男性係り受け解析

名詞 - 形容詞		ネガポジ	スコア	出現頻度
街 - 欲しい	Q	ネガティブ	3.00	5
守口市 - いい	Q	ネガティブ	4.00	4
街 - ほしい	Q	ネガティブ	0.87	4
まち - ほしい	Q	ネガティブ	0.87	4
子育て - しやすい	Q	中立	1.50	2
治安 - 良い	Q	ポジティブ	1.00	2

(3) 共起キーワード分析

若者の女性は、「子育て・しやすい・環境・整う・あふれる・活気・30年後」「守口大根、PR、作る、広い」、「子ども・欲しい・環境・子育て」の繋がりがみられる。

男性には、「防災対策・安い・優しい・遠く・近く」「教育・学校・環境・支援・手厚い・育める・受ける」の繋がりがみられる。

図 若者女性共起キーワード分析

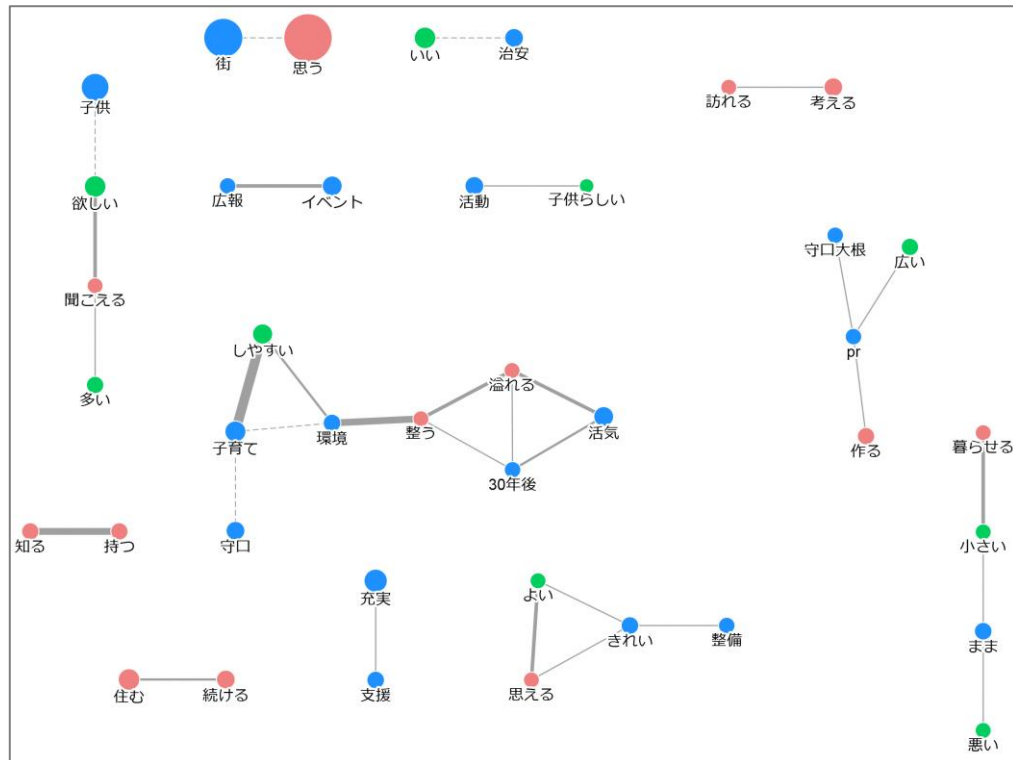
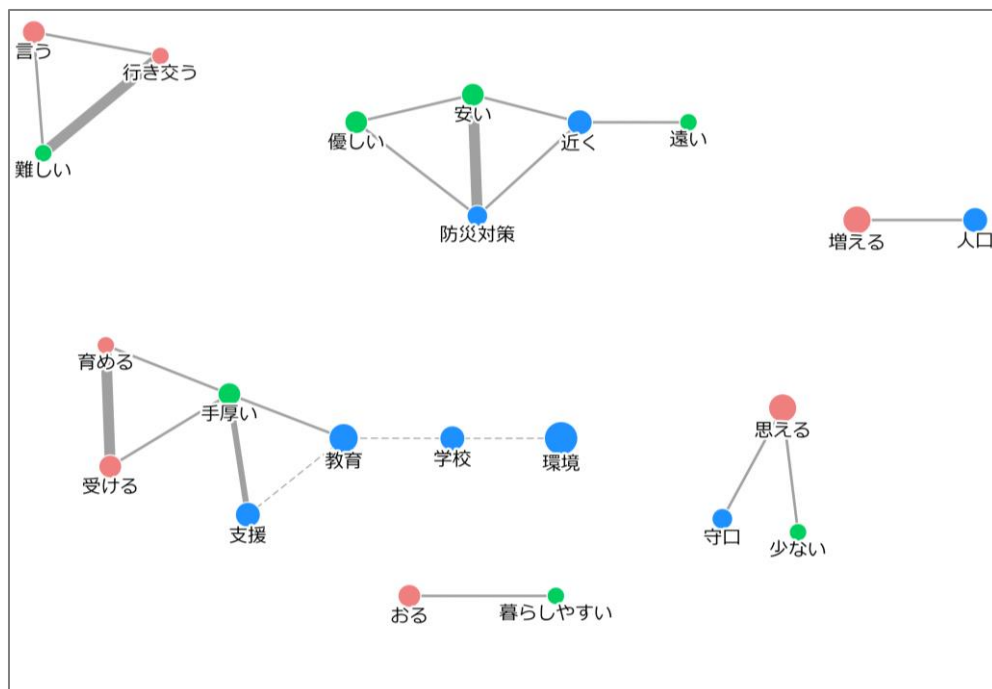


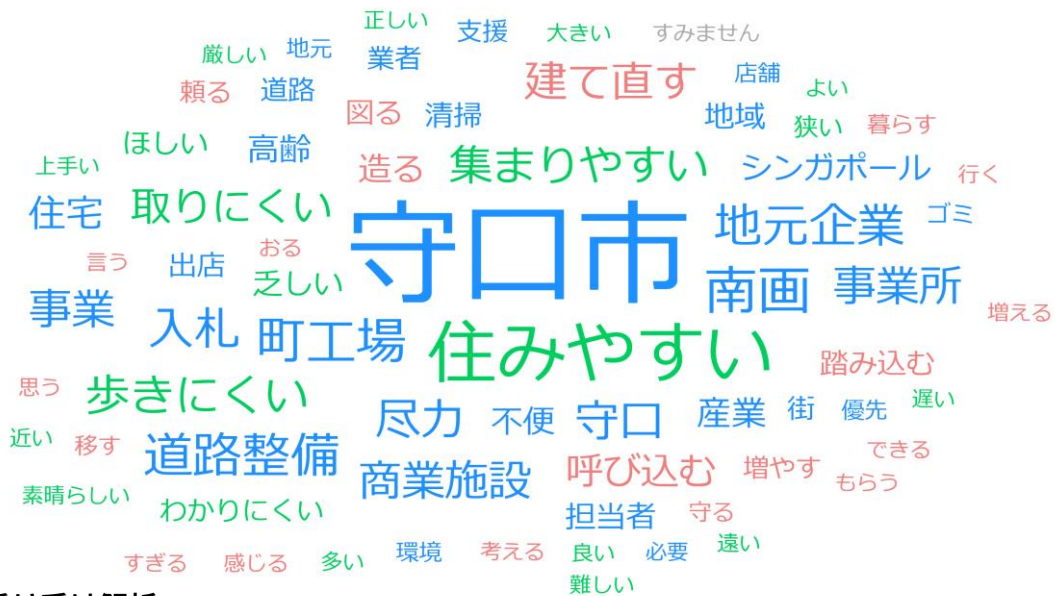
図 若者男性 共起キーワード分析



IV. 事業所アンケート調査分析

(1) ワードクラウド分析

「住みやすい」について、「地元企業」「歩きにくい」「集まりやすい」「道路整備」「商業施設と」いったキーワードがみられる。



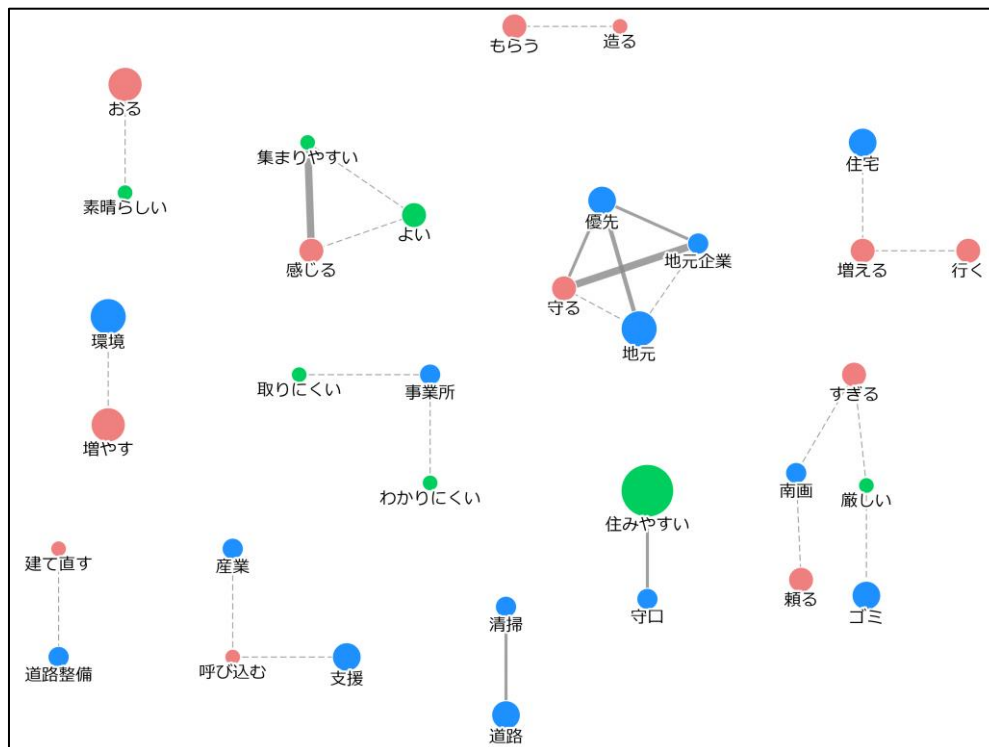
(2) 係り受け解析

「地元企業-守る」の関係が2回出現している。

名詞 - 動詞	スコア	出現頻度
地元企業 - 守る	2.00	2

(3) 共起キーワード分析

「地元企業・優先・守る」「産業・呼び込む・支援」の関係がみられる。



市民アンケート調査 ご協力のお願い

市民のみなさまには、普段より市政へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、守口市では、令和8年度からの本市のまちづくりの指針となる「第6次守口市総合基本計画後期基本計画」の策定に向けて取り組んでいます。

つきましては、本市の魅力や課題、今後の居住意向などをおうかがいするために、アンケート調査を実施いたします。アンケートの対象は、本市にお住まいの21歳以上の市民のみなさまのなかから、無作為に2,000名の方を選ばせていただいております。

なお、アンケート調査は無記名で行い、結果は全て統計的に集計しますので、個人が特定されることはありません（返信用封筒のIDは重複回答を防ぐためのものであり個人を特定できません）。また、回答いただきましたアンケートは、調査の目的以外には一切使用いたしません。

何かとご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いします。

令和6年9月

守口市 企画財政部 企画課

【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、宛名のご本人が記入してください。ご本人による記入が難しい場合は、ご家族などお手伝いいただける方が、記入してください。
2. 回答は、選択肢に○をつけてお選びください。お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
3. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
4. このアンケートは、次の①・②のいずれかの方法でご回答ください。

①アンケート票で回答	アンケート票にご記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、お近くのポストに投函
②インターネットスマートフォン（回答フォーム）で回答	○インターネットの方は下記 URL にアクセスしてください。 URL : https://questant.jp/q/moriguchi_shimin スマートフォンの方は右のQRコードからアクセスしてください。  ○回答ページに接続後、<u>返信用封筒記載の4桁のID</u>を入力してください。 ○回答ページに沿って回答してください。一つのIDにつき1回のみの回答となります。 ○同封のアンケート票の返送は不要です。

5. 回答期限 令和6年9月30日（月）

【調査に関する問い合わせ先】（第6次守口市総合基本計画後期基本計画等策定支援業務受託者）
株式会社 総合計画機構 地域計画室 担当者：今井・春田・陸川・増田
電話：06-6942-1877（平日10:00~18:00）

I. あなた自身やご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたの性別についておうかがいします。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 男性・女性と答えることに抵抗を感じる |
|-------|-------|-----------------------|

問2 あなたの年代をおうかがいします。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 | 4. 50歳代 |
| 5. 60歳代 | 6. 70歳代 | 7. 80歳以上 | |

問3 お住まいの小学校区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1. 守口小学校区(旧守口小・旧土居小) | 2. 庭窪小学校区 |
| 3. 八雲小学校区 | 4. 錦小学校区 |
| 5. 金田小学校区 | 6. 梶小学校区 |
| 7. 藤田小学校区 | 8. 八雲東小学校区 |
| 9. 佐太小学校区 | 10. 下島小学校区 |
| 11. よつば小学校区(旧大久保小・旧東小) | 12. さくら小学校区(旧三郷小・旧橋波小) |
| 13. 寺方南小学校区(旧寺方小・旧南小) | 14. さつき学園校区(旧滝井小・旧春日小) |
| 15. 小学校区がわからない ⇒ () 町 () 丁目 | |
| ※小学校区がわからない方は、町名をご記入ください。 | |

問4 あなたの同居家族はどのような構成ですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 単身世帯(単身赴任を含む) | 2. 夫婦のみ世帯(パートナー含む) |
| 3. 親子二世帯世帯 | 4. 三世帯世帯(親子孫) |
| 5. その他() | |

問5 あなたのお住まい(住宅)は、どれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 戸建(持家) | 2. 戸建(賃貸) |
| 3. マンション・アパート等(持家) | 4. マンション・アパート等(賃貸) |
| 5. 寮・社宅 | |
| 6. その他() | |

問6 あなたの就業状況は、どれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------------|----------------|-------------------|
| 1. 正規の職員・従業員 | 2. 契約社員・嘱託職員 | 3. パート・アルバイト・派遣社員 |
| 4. 会社・団体等の役員 | 5. 自営業 | 6. 家事専業 |
| 7. 学生 | 8. 無職(年金生活者含む) | 9. その他() |

問7 あなたの通勤・通学先は、どれにあたりますか。(主なあてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------|-----------------|
| 1. 自宅 | 2. 守口市(自宅を除く) |
| 3. 大阪市 | 4. 門真市 |
| 5. 寝屋川市 | 6. 大阪府内(2～5を除く) |
| 7. 他府県 | 8. 通勤・通学していない |

問 8 あなたの職場・学校までの時間は、どれにあたりますか。（主なあてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|-----------|----------------|----------------|
| 1. 15 分以内 | 2. 16 分～30 分以内 | 3. 31 分～60 分以内 |
| 4. 1 時間以上 | 5. 通勤・通学していない | |

問 9 行政（市役所）の情報をお知らせする場合、どのような方法で情報をお伝えすれば、あなたは情報が入手しやすいですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. 広報もりぐち | 2. 市の公式ホームページ |
| 3. LINE | 4. X |
| 5. その他（ | ） |

Ⅱ. 守口市のイメージや住みやすさについておたずねします。

問 10 あなたは、守口市に対してどのようなイメージをお持ちですか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 良いイメージを持っている | 2. どちらかといえば良いイメージを持っている |
| 3. どちらかといえば悪いイメージを持っている | 4. 悪いイメージを持っている |
| 5. 特にイメージは持っていない | 6. わからない |

問 11 あなたは、今お住まいになっている地域（町、小学校区など）を住みよいところだと思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. かなり住みよい | 2. どちらかといえば住みよい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. かなり住みにくい |
| 5. わからない | |

問 12 守口市の魅力は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学の利便性 | 2. 鉄道や道路の利便性 | 3. 路線バス等の利便性 |
| 4. 買い物等の利便性 | 5. まちの賑わい | 6. みどり環境の豊かさ |
| 7. まちの清潔さ | 8. 医療施設の充実 | 9. 防犯対策の充実 |
| 10. 災害への備え | 11. 物価や住居費 | 12. 子育て支援・サービス |
| 13. 学校などの教育環境 | 14. 高齢者福祉サービス | 15. 障がい者福祉サービス |
| 16. 地域コミュニティ活動 | 17. まちのイメージ | 18. その他 |
| () | | |

問 13 守口市が、さらに良くなればと思うことは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学の利便性 | 2. 鉄道や道路の利便性 | 3. 路線バス等の利便性 |
| 4. 買い物等の利便性 | 5. まちの賑わい | 6. みどり環境の豊かさ |
| 7. まちの清潔さ | 8. 医療施設の充実 | 9. 防犯対策の充実 |
| 10. 災害への備え | 11. 物価や住居費 | 12. 子育て支援・サービス |
| 13. 学校などの教育環境 | 14. 高齢者福祉サービス | 15. 障がい者福祉サービス |
| 16. 地域コミュニティ活動 | 17. まちのイメージ | 18. その他（ |
| ） | | |

問 14 守口市は、困ったときは気軽に相談したり、声をかけ合って協力できるような思いやりのある人が、近所に多くいるような土地柄があると思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|---------|-----------|-------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. 思ったことはない |
|---------|-----------|-------------|

問 15 守口市は、防犯カメラの設置など防犯対策に取り組んでいますが、あなたにとって安全に安心して暮らせるまちであると思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|---------|-----------|-------------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. 思ったことはない |
|---------|-----------|-------------|

問 16 守口市で暮らすことにどの程度満足されていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|---------|---------|--------------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | |

問 17 あなたは守口市に「愛着」を感じていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. とても愛着がある | 2. やや愛着がある | 3. どちらでもない |
| 4. あまり愛着がない | 5. 愛着がない | |

問 18 あなたは守口市民であることに「誇り」を感じていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|---------------|-------------|------------|
| 1. とても誇りを感じる | 2. やや誇りを感じる | 3. どちらでもない |
| 4. あまり誇りを感じない | 5. 誇りを感じない | |

Ⅲ. 身近な地域(概ね小学校区)での地域活動についておたずねします。

問 19 あなたは、近所づきあいをどの程度されていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 困ったとき、相談したり助け合ったりする | 2. 食事や買い物等を一緒に楽しむことがある |
| 3. たまに立ち話をする | 4. 道で会えば挨拶をする |
| 5. 誰もよく知らない | |

問 20 あなたの世帯は、町会（自治会）に加入していますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 加入している | 2. 加入しているが、退会したい |
| 3. 加入していない | 4. 加入していないが、加入したい |
| 5. 加入していない（加入していたが退会した） | 6. 町会（自治会）がない |
| 7. わからない | 8. その他（ ） |

問 21 あなたは、「地域コミュニティ協議会」を知っていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | |
|------------------------------------|
| 1. スタッフとして地域コミュニティ協議会の運営に参加している |
| 2. 地域コミュニティ協議会が開催している行事等に参加したことがある |
| 3. 地域コミュニティ協議会の名前を聞いたことがある |
| 4. 地域コミュニティ協議会を知らない |

問 22 あなたは、現在、地域の活動などに参加されていますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 地域コミュニティ協議会活動 | 2. 自治会、町内会などの活動 |
| 3. 地域安全・交通安全活動 | 4. P T Aや子ども会活動 |
| 5. 自主防災組織・消防団活動 | 6. 老人会活動 |
| 7. 趣味などの同好会活動 | 8. 祭りなど地域の行事 |
| 9. ごみ減量・美化活動 | 10. N P O活動 |
| 11. その他（ | ） |
| 12. 特には参加していない | |

問 23 まちづくりにおいて、市民の積極的な参加が重要となっています。今後、あなたは、どのような分野に参加したいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 国際交流・文化 | 2. 人権・平和 |
| 3. 自然保護・環境・美化 | 4. 地域の安全や防災 |
| 5. 学校教育・生涯学習 | 6. スポーツ・レクリエーション |
| 7. 子育て支援 | 8. 高齢者・障がい者の福祉 |
| 9. 商工業の活性化 | 10. 公園や道路などの管理 |
| 11. 観光・市の魅力発信 | 12. その他（ |
| 13. 特に参加したいとは思わない | ） |

IV. 守口での居住意向についておたずねします。

問 24 あなたは、市内で、通算何年暮らしていますか（以前に転出して戻られた場合は、前に住んでいた年数も含めてお答えください）。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 2年未満 | 2. 2年以上5年未満 |
| 3. 5年以上10年未満 | 4. 10年以上20年未満 |
| 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上 |

【守口市にお住まいになって10年未満の方（問24で「2年未満」「2年以上5年未満」「5年以上10年未満」と答えた方におうかがいします】

問 24-1 あなたが、現在のお住まいに転居することになったきっかけは何ですか。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 仕事上の都合（就職、転職、転勤など） | 2. 学校上の都合（入学、進学、転校など） |
| 3. 親世帯からの独立（ひとり暮らしなど） | 4. 結婚・離婚 |
| 5. 親や子どもとの同居・近居 | 6. 住居費の問題（家賃など） |
| 7. 住宅の問題（手狭、老朽化など） | 8. 住環境の問題（騒音、治安、美化など） |
| 9. その他（ | ） |

問 24-2 転居先を決める際に考慮された居住環境は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 通勤・通学が便利である	2. 鉄道やバス、道路等の交通が便利である
3. 買い物等、日常生活が便利である	4. 物価や住居費が安い
5. 医療施設が整っている	6. まちが清潔である
7. 自然が豊かである	8. 防犯対策が充実している
9. 災害による被害が少ない	10. 子育て環境が良い（公園、遊び場など）
11. 子育てサービスが充実している	12. 学校などの教育環境が良い
13. 福祉施設・サービスが充実している	14. 地域コミュニティの活動が活発である
15. まちのイメージがよい	16. 親や子どもの家に近い
17. 友人・知人がいる	18. 土地勘がある
19. その他（	）

【すべての方におうかがいします】

問 25 あなたは、今後も守口市で住み続けたいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 今の場所に住み続けたい
2. 今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい
3. 守口市外のところに住みたい
4. わからない、決めていない

【問 25 で、「3. 守口市外のところに住みたい」と答えた方におうかがいします】

問 25-1 「守口市外のところに住みたい」理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 通勤・通学が不便である	2. 鉄道やバス、道路等の交通が不便である
3. 買い物等、日常生活が不便である	4. 物価や住居費が高い
5. 医療施設が整っていない	6. まちが清潔でない
7. 自然が少ない	8. 防犯対策が不十分
9. 災害による被害のリスクがある	10. 子育て環境が良くない（公園、遊び場など）
11. 子育てサービスが充実していない	12. 学校などの教育環境が良くない
13. 福祉施設・サービスが充実していない	14. 地域コミュニティの活動が活発でない
15. まちのイメージがよくない	16. 親や子どもの家から遠い
17. 友人・知人がいない	18. その他（
19. 特に理由はない	）

V. 守口市のまちづくりについておたずねします。

問 26 本市では、より良い守口づくりを進めていくため、平成 28 年度以降、次のような取り組みを行ってきました。これらの項目の中で、特に良かったと思う取り組みをお聞かせください。（次ページのあてはまる数字すべてに○）

分 野	主 な 取 組				
子育て	1 幼児教育・保育の無償化 (0～5 歳、所得制限なし)	2 子ども医療費助成の拡充 (0 歳～18 歳まで)	3 子育て相談ワンストップ窓口「あえる」の設置	4 子育てアプリ「MORIKKO」の導入	
教育	5 学校統合と新校建設 (さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小)	6 ICT教育 (児童生徒1人1台タブレット端末を貸与など)	7 土曜日学習事業		
福祉	8 さんあい広場 (高齢者の活動の場)の拡充	9 通いの場 (地域の介護予防拠点)の拡充	10 障がい者の理解促進講座の開催	11 高齢者・障がい者に対する移動支援 (タクシー補助など)	
コミュニティ生涯学習多文化共生	12 コミュニティセンターの整備	13 市立図書館の整備 電子図書館の導入	14 歴史・文化の継承 (旧中西家住宅、文禄堤、旧徳永家住宅など)	15 困難な女性の相談窓口の開設 (R6～)	
安全安心	16 消防団分団の拡充	17 地域防災センターの整備 (よつば未来公園内)	18 市内全域への防犯カメラ1,100台の設置	19 自主防災組織への「防災士」資格の取得支援	
都市環境賑わいづくり	20 公園の整備 (大枝公園、よつば未来公園、南わくわく公園、日吉公園など)	21 旧市役所庁舎跡地の活用 (商業施設のオープン)	22 日常のにぎわい・交流のあるエリアづくりのための社会実験 「守口さんぽ」の実施	23 シンボルロード「豊秀松月線」の歩道拡幅事業 (取組中)	
情報発信	24 市広報誌のリニューアル (冊子化、フルカラーなど)	25 市ホームページのリニューアル (チャットボットなど)	26 SNS (LINE、X、Instagramなど)の活用	27 もりぐちTVの開始	
市の魅力・PR	28 シンボルキャラクター「もり吉」の誕生	29 もりぐち夢・未来大使の創設	30 冊子「守口めぐり」の発行	31 守口大根の普及促進	
環境	32 ふれあい収集、レンガ収集の実施 (R6～)	33 喫煙禁止区域の設定	34 猫の不妊・去勢手術の促進	35 環境学習会の開催	
手続き利便性向上	36 市役所申請手続きのオンライン化	37 おくやみ窓口 (死亡に伴う遺族の手続きを一括案内)	38 公共施設予約システム	39 キャッシュレス決済の導入	
特になし その他	40 良かったと思う取組が1つもない	41 知っている取組が1つもない	42 その他 ()		

若い世代に対するアンケート調査 ご協力をお願い

市民のみなさまには、普段より市政へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、守口市では、令和8年度からの本市のまちづくりの指針となる「第6次守口市総合基本計画後期基本計画」の策定に向けて取り組んでいます。

つきましては、若い世代の皆さんからみた本市のイメージや住みやすさ、仕事や結婚、子育てなどについてのお考えをおうかがいするために、アンケート調査を実施いたします。アンケートの対象は、本市にお住まいの15歳から21歳の市民のみなさまのなかから、無作為に1,000名の方を選ばせていただいております。

なお、アンケート調査は無記名で行い、結果は全て統計的に集計しますので、個人が特定されることはありません（返信用封筒のIDは重複回答を防ぐためのものであり個人を特定できません）。また、回答いただきましたアンケートは、調査の目的以外には一切使用いたしません。

何かとご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年9月

守口市 企画財政部 企画課

【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、宛名のご本人が記入してください。ご本人による記入が難しい場合は、ご家族などお手伝いいただける方が、記入してください。
2. 回答は、選択肢に○をつけてお選びください。お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
3. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
4. このアンケートは、次の①・②のいずれかの方法でご回答ください。

①アンケート票で回答	アンケート票にご記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、お近くのポストに投函
②インターネット スマートフォン (回答フォーム) で回答	○インターネットの方は下記 URL にアクセスしてください。 URL : https://questant.jp/q/moriguchi_waka スマートフォンの方は右のQRコードからアクセスしてください。 ○回答ページに接続後、<u>返信用封筒記載の4桁のID</u>を入力してください。 ○回答ページに沿って回答してください。一つのIDにつき1回のみの回答となります。 ○同封のアンケート票の返送は不要です。 

5. 回答期限 令和6年9月30日（月）

【踏査に関する問い合わせ先】（第6次守口市総合基本計画後期基本計画等策定支援業務受託者）

株式会社 総合計画機構 地域計画室 担当者：今井・春田・陸川・増田

電話：06-6942-1877（平日10:00~18:00）

問10 あなたは、今お住まいになっている地域（町、小学校区など）を住みよいところだと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

1. かなり住みよい	2. どちらかといえば住みよい
3. どちらかといえば住みにくい	4. かなり住みにくい
5. わからない	

問11 守口市の“まち”について、あなたが好きなところと、嫌いなところを教えてください。（自由記述）

<好きなところ>	<嫌いなところ>

問12 守口市は、困ったときは気軽に相談したり、声をかけ合って協力できるような思いやりのある人が、近所に多くいるような地域であると思いますか。（あてはまる番号1つに○）

1. そう思う	2. ややそう思う	3. 思ったことはない
---------	-----------	-------------

問13 守口市は、防犯カメラの設置など防犯対策に取り組んでいますが、あなたにとって安全に安心して暮らせるまちであると思いますか。（あてはまる番号1つに○）

1. そう思う	2. ややそう思う	3. 思ったことはない
---------	-----------	-------------

問14 守口市で暮らすことにどの程度満足されていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない
4. やや不満	5. 不満	

問 15 あなたは守口市に「愛着」を感じていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. とても愛着がある | 2. やや愛着がある | 3. どちらでもない |
| 4. あまり愛着がない | 5. 愛着がない | |

問 16 あなたは守口市民であることに「誇り」を感じていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|---------------|-------------|------------|
| 1. とても誇りを感じる | 2. やや誇りを感じる | 3. どちらでもない |
| 4. あまり誇りを感じない | 5. 誇りを感じない | |

問 17 あなたは、守口市で生活している中で、これからも含め、地域の活動に参加したいですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 地域の組織のリーダーの一員として活動したい | |
| 2. 日常的に地域の活動に参加したい | |
| 3. 地域のイベント（年に 1 回など）などの特別な時には手伝いたい | |
| 4. 祭りなど地域の行事に参加したい | |
| 5. 子どもの育成活動に参加したい | |
| 6. 地域の防災訓練に参加したい | |
| 7. 災害時などに、地域の人の手助けをしたい | |
| 8. その他（ | ） |
| 9. 地域の活動には参加したくない | |
| 10. わからない | |

問 18 あなたは、今後も守口市で住み続けたいと思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 今の場所に住み続けたい | |
| 2. 今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい | |
| 3. 一度は守口市外に住むかもしれないが、いずれは守口市内で住み続けたい | |
| 4. 守口市外のところに住みたい | |
| 5. その他（ | ） |
| 6. わからない、決めていない | |

【問 18 で、「3. 守口市外のところに住みたい」と答えた方におうかがいします】

問 18-1 「守口市外のところに住みたい」理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 通勤・通学が不便である | 2. 鉄道やバス、道路等の交通が不便である |
| 3. 買い物等、日常生活が不便である | 4. 物価や住居費が高い |
| 5. 医療施設が整っていない | 6. まちが清潔でない |
| 7. 自然が少ない | 8. 防犯対策が不十分 |
| 9. 災害による被害のリスクがある | 10. まちのイメージがよくない |
| 11. 友人・知人がいない | 12. その他（ |
| 13. 特に理由はない | ） |

Ⅲ. 今後のあなたの仕事の希望についておたずねします。

(仕事をされていない方も含めて全員お答えください)

【すべての方におうかがいします】

問 19 あなたは、主として、何のために仕事をしようと考えていますか。(就労していない方は、あなたの仕事に対する考え方をお答えください) (あてはまる番号2つまでに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 自分の能力を発揮するため | 2. 収入を得るため |
| 3. 社会的な地位を得るため | 4. 人の役に立つため |
| 5. 仕事を通して達成感や生きがいを得るため | 6. 親やきょうだいを養うため |
| 7. 働くのがあたりまえだから | 8. その他 () |

問 20 あなたは、仕事と家庭・プライベート（私生活）のどちらを大切にしたいですか。
(あてはまる番号1つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 仕事よりも家庭・プライベート（私生活）を優先する |
| 2. 家庭・プライベート（私生活）よりも仕事を優先する |
| 3. どちらともいえない |

Ⅳ. あなたの結婚観についておたずねします。

(すでに結婚されている方も含めて全員お答えください)

問 21 あなたの結婚に対するお考えは何ですか。(お考えに近い番号1つに○)

- | |
|--|
| 1. すでに結婚している |
| 2. ある程度の年齢までには結婚したい ⇒ () 歳くらいまでに |
| 3. 結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない |
| 4. 結婚するつもりはない |
| 5. わからない |

【問 21 で「2」、「3」と答えた方におうかがいします】

→ 問 21-1 結婚するための条件はありますか。(あてはまる番号2つまでに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 良い人に巡り合える |
| 2. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）の目途がたつ（できる） |
| 3. 収入など結婚生活のための経済的な基盤ができる |
| 4. 住居の目途がたつ（確保できる） |
| 5. 自分または相手の仕事安定する |
| 6. 親や周囲が同意する |
| 7. 結婚しても仕事が継続できる |
| 8. その他 () |
| 9. 特にない |
| 10. わからない |

問 21-2 結婚する場合、どのあたりに住んでみたいと考えていますか。（あてはまる番号2つまでに○）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 守口市内に住みたい | 2. 親の近くに住みたい |
| 3. 職場の近くに住みたい | 4. どこでもよい |
| 5. その他（ ） | 6. わからない、考えたことがない |

V. あなたの子育て観についておたずねします。

(結婚されていない方やお子さんがいらっしゃる方含めて全員お答えください)

問 22 あなたにはお子さんがいますか。(いずれかに○)

1. いる 2. いない

問 23 あなたにとって理想または希望する子どもの人数は何人ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. 子どもは持たない 7. まだ考えていない

問 24 子どもを持つことに対するイメージについておたずねします。（あてはまる番号3つまでに○)

1. 子どもがいると生活が楽しく豊かになる
2. 子どもを持つことは自然なことである
3. 自分の子孫を残すことができる
4. 子どもは将来の社会の担い手になる
5. 好きな人の子どもを持ちたい
6. 子どもは夫婦関係を安定させる
7. 自分の自由な時間が制約される
8. 経済的な負担が増える
9. 身体的・精神的な負担が増える
10. その他（ ）
11. わからない、考えたことがない

裏面に続きます。



VI. 守口市のまちづくりについておたずねします。

問 25 これからの自治体は、経済の低成長や少子高齢化などで税収増は見込めません。この限られた財源の中で、行政コストが増加してでも、サービスをさらに充実すべきと考える取り組みは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子ども・子育て支援
2. 青少年の健全育成
3. 学校教育の充実
4. 教育環境（施設）の充実
5. 人権平和・多文化共生の推進
6. 男女共同参画の推進
7. 健康づくりの推進
8. 地域福祉の推進・生活困窮者等支援
9. 障がい者福祉の充実
10. 高齢者福祉の充実
11. コミュニティ活動の推進
12. 市民協働の推進
13. 生涯学習・スポーツの充実
14. 文化・芸術の振興、文化財の保存活用
15. 防災・減災・縮災対策の充実
16. 消防・救急体制の充実
17. 防犯対策の充実
18. 都市空間（中心市街地活性化・密集市街地解消など）
19. 住まい（空き家等対策・木造住宅耐震化など）
20. 緑・花・公園（整備・管理・活動支援）
21. 道路・交通（歩行空間整備・公共交通利便性維持）
22. 上下水道の整備
23. 地域産業の活性化
24. 魅力創造・発信・自治体交流の推進
25. 環境（ごみ減量化・資源化・適正処理、生活環境の保全）
26. 効果的・効率的な行財政運営
27. 公共サービス（公共施設の適正管理・行政のデジタル化など）
28. コストが増えるなら、充実の必要はない
29. わからな
- い

問 26 最後に、守口市の未来についておうかがいします。20 年後、30 年後を想像したとき、守口市はどんなまちになってほしいと思いますか。（自由記述）

Patient Information	
Full Name	
Date of Birth	
Gender	
Address	
City	
State	
Zip	
Phone	
Referral Source	
Referral Source	
Referral Date	
Referral Physician	
Referral Facility	
Referral Reason	
Patient History	
Chief Complaint	
History of Present Illness	
History of Past Illness	
Family History	
Personal History	
Physical Examination	
General	
Head	
Eyes	
Ears	
Nose	
Throat	
Heart	
Lungs	
Abdomen	
Genitourinary	
Neurological	
Laboratory and Diagnostic Tests	
Tests Ordered	
Test Results	
Treatment Plan	
Treatment Plan	
Medications	
Procedures	
Follow-up	
Physician Information	
Physician Name	
Physician Title	
Physician Address	
Physician City	
Physician State	
Physician Zip	
Physician Phone	
Signature	
Physician Signature	
Physician Stamp	
Patient Signature	
Patient Signature	
Patient Stamp	

以上で、アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストへ投函してください。

守口市のまちづくりに関する事業所アンケート ご協力のお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

守口市では、現在、令和8年度からの本市のまちづくりの指針となる「第6次守口市総合基本計画後期基本計画」の策定に向けて取り組んでいます。計画の策定にあたっては、市民や事業所の皆様のニーズ、ご意見を十分に把握することが重要と考え、その一環として、市内に立地する事業所の皆様へアンケートを実施することといたしました。

アンケートの対象は、市内事業所の中から、500事業所を抽出しており、市内での立地メリットや経営課題などについてのご意見をうかがうことを目的としております。

なお、アンケート調査は、集計を行うことが目的であり、事業所や個人の名称が特定されることはありません。（返信用封筒のIDは重複回答を防ぐためのものであり個人を特定できません）。また、回答いただきましたアンケートは、調査の目的以外には一切使用いたしません。

何かとご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年9月

守口市 企画財政部 企画課

【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、選択肢に○をつけてお選びください。お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
2. 設問によってご回答いただく事業所が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
3. このアンケートは、次の①・②のいずれかの方法でご回答ください。

①アンケート票で回答	アンケート票にご記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、お近くのポストに投函
②インターネット スマートフォン (回答フォーム) で回答	○インターネットの方は下記 URL にアクセスしてください。 URL : https://questant.jp/q/moriguchi_jigyo スマートフォンの方は右のQRコードからアクセスしてください。  ○回答ページに接続後、<u>返信用封筒記載の4桁のID</u>を入力してください。 ○回答ページに沿って回答してください。一つのIDにつき1回のみの回答となります。 ○同封のアンケート票の返送は不要です。

4. 回答期限 令和6年9月30日（月）

【調査に関する問い合わせ先】（第6次守口市総合基本計画後期基本計画等策定支援業務受託者）
株式会社 総合計画機構 地域計画室 担当者：今井・春田・陸川・増田
電話：06-6942-1877（平日10:00～18:00）

問1 はじめに、貴事業所の概要についてご回答ください。

①事業所形態 (○印は1つだけ)	1. 本社（単独事業所） 2. 本社（支社・支店、分工場等を有する複数事業所体制） 3. その他（具体的に_____）		
②事業所従業員数 (○印は1つだけ)	1. 1～3人 4. 20～49人	2. 4～9人 5. 50～99人	3. 10～19人 6. 100人以上
③市内居住割合 (○印は1つだけ)	貴事業所で勤務する従業員のうち市内に居住する従業員の割合はどの程度ですか。 1. 10%未満 2. 10～29% 3. 30～49% 4. 50～69% 5. 70～89% 6. 90～100%		
④事業所開設時期 (○印は1つだけ)	1. 1970 年以前 4. 1990 年代	2. 1970 年代 5. 2000 年代	3. 1980 年代 6. 2010 年以降
⑤事業所の 主な業種 (○印は1つだけ) 複数に該当する場合は主 たるもの1つに○	1. 食料品・飲料関連製造業 2. 繊維関連製造業 3. 印刷・同関連業 4. プラスチック製品製造業 5. 金属製品製造業 6. 一般機械器具製造業 7. 電気機械・電子部品製造業 8. その他の製造業 9. 建設業 10. 卸売業 11. 小売業 12. 飲食サービス業 13. 宿泊業		

問2 貴事業所の主な得意先（顧客）、外注先はどの地域の企業ですか。次の中から、得意先（顧客）、外注先について、最も金額が大きな取引先の地域を1つずつ選び、番号を○で囲んでください。

得意先（顧客）の地域	外注先の地域
1. 守口市	1. 守口市
2. 大阪市	2. 大阪市
3. 大阪府（守口市・大阪市を除く）	3. 大阪府（守口市・大阪市を除く）
4. 京都府・兵庫県	4. 京都府・兵庫県
5. 東京都	5. 東京都
6. 上記以外の国内	6. 上記以外の国内
7. 海外	7. 海外
	8. 外注はしていない

問3 新型コロナウイルス感染拡大前と比較した貴事業所での売上高の動向について、当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 増加傾向	2. おおむね横ばい	3. 減少傾向
4. 研究開発が中心であり売上を計上する段階にない		

問4 貴事業所で現在抱えている経営上の課題は何ですか。次の中から重要な課題になっているものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 人件費の負担増 | 8. 資金繰り |
| 2. 取引量の減少 | 9. IT化の遅れによる生産性の低下 |
| 3. 技術力の不足 | 10. 事業用地・スペースの確保 |
| 4. 経営ノウハウの不足 | 11. 情報発信、企業のPR |
| 5. 設備の老朽化・不足 | 12. 特に問題はない |
| 6. 後継者の不足 | 13. その他（具体的に |
| 7. 人材確保・育成 |) |

問5 貴事業所が守口市に立地するメリットは何ですか。次の中から重要なものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 取引先・顧客（市場）が近い | 8. 従業員の生活環境が良好である |
| 2. 外注先が近い | 9. 規制・制限がゆるやかである |
| 3. 交通利便性がよい | 10. 道路や給排水などの都市基盤が整備されている |
| 4. 従業員を確保しやすい | 11. 都市としてののにぎわいがある |
| 5. 大学や研究機関が近い | 12. 大阪都心部に比べて地価が安い |
| 6. 技術やノウハウの情報収集がしやすい | 13. 特にメリットはない |
| 7. 市場動向などの情報収集がしやすい | 14. その他（具体的に |
| |) |

問6 貴事業所が守口市に立地するうえでの課題は何ですか。次の中から重要なものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 取引先・顧客（市場）が遠い | 8. 従業員の生活環境が整っていない |
| 2. 外注先が遠い | 9. 規制・制限が厳しい |
| 3. 交通利便性が悪い | 10. 道路や給排水などの都市基盤の整備が不十分 |
| 4. 従業員を確保しにくい | 11. 都市としてののにぎわいが不足 |
| 5. 大学や研究機関が遠い | 12. 地価が高い |
| 6. 技術やノウハウの情報収集がしにくい | 13. 特に課題はない |
| 7. 市場動向などの情報収集がしにくい | 14. その他（具体的に |
| |) |

問7 貴事業所について、今後どのようにしようとお考えですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 当面は現在の場所で続けたい | 7. 本社の意向によるためわからない |
| 2. 現在の場所で続け、同時に海外進出も考えている | 8. 業種転換を考えている |
| 3. 市内の別の場所に移りたい | 9. 分社化を考えている |
| 4. 市外に移りたい | 10. 異業種との合併を考えている |
| 5. 近いうちに廃業したい（1～2年以内にやめる予定） | 11. その他（具体的に |
| 6. 将来的に廃業したい（やめる予定） | ） |

問8 事業承継は、今後どのようにしようとお考えですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 後継者が決まっており、その後継者に事業を承継する |
| 2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はいる |
| 3. 後継者は決まっておらず候補もいないが、事業は継続したい |
| 4. 後継者がいないため、M & A(第三者)による売却を考えている |
| 5. 現在の事業を継続するつもりはない |
| 6. 代表者がまだ若いので、後継者を決める必要がない |
| 7. その他（具体的に |
| ） |

問9 現在、人手は不足していますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | | |
|-----------|----------------|--------------|----------|
| 1. 不足している | 2. 2～3年後には不足する | 3. 当面適正水準が続く | 4. 過剰である |
|-----------|----------------|--------------|----------|

問10 現在、従業員募集を行っていますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 行っている → <u>問10-1、問10-2へ</u> | 2. 行っていない → <u>問11へ</u> |
|--------------------------------|-------------------------|

【問10で「1. 行っている」と答えた方におうかがいします】

問10-1 従業員の予定数を確保できていますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | |
|----------------|-------------|----------|
| 1. 確保できる見通しである | 2. 確保はむずかしい | 3. わからない |
|----------------|-------------|----------|

問10-2 どのような方法で従業員を募集していますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. ハローワークへの登録 | 6. 合同説明会・就職フェアへの参加 |
| 2. 学校への求人 | 7. インターンシップの実施 |
| 3. 自社HPでの求人 | 8. 知人等による紹介 |
| 4. 新聞・求人雑誌等への求人広告掲載 | 9. その他（具体的に |
| 5. 民間求人サイトの活用 | ） |

【すべての方におうかがいします】

問 11 直近 1 年間で、従業員都合による離職者はいますか。当てはまるものを 1 つ 選び、番号を○で囲んでください。

1. いる

2. いない

問 12 従業員の確保や定着に向けてどのような取組みを行っていますか。次の中から当てはまるものを すべて 選び、番号を○で囲んでください。

1. 賃金水準引き上げ

8. 柔軟な勤務時間制度の整備

2. 安定した雇用の確保

9. 休暇制度の充実

(定年の延長・正社員登用など)

10. 人事評価制度の整備

3. 福利厚生の充実

11. 介護育児支援制度の整備

4. 残業時間の抑制

12. 社員間のコミュニケーション円滑化

5. 職場環境の改善

13. 採用担当者の育成

6. 人材育成の強化

14. その他（具体的に)

7. 仕事へのやりがい付与

15. 特になし

問 13 外国人人材の受け入れ状況はいかがですか。当てはまるものを 1 つ 選び、番号を○で囲んでください。

1. 受け入れている

2. 今後雇用を希望・検討中

問 13-1、
問 13-2 へ

3. 受け入れていない（今後も希望しない）

→ 問 14 へ

【問 13 で「1. 受け入れている」、「2. 今後雇用を希望・検討中」と答えた方におうかがいします】

問 13-1 外国人人材を受け入れた理由（受け入れたい理由）は何ですか。次の中から当てはまるものを すべて 選び、番号を○で囲んでください。

1. 人材不足を補うため

3. 海外展開を視野に入れているため

2. 必要なスキルを持った外国人人材が見つかったため

4. 既存の海外取引に対応するため

5. その他（具体的に)

問 13-2 外国人人材を受け入れるうえでの課題は何ですか。次の中から当てはまるものを すべて 選び、番号を○で囲んでください。

1. 言語等コミュニケーションに不安を抱える

6. 賃金等の労働条件

2. 教育等のフォローが難しい

7. 雇用したい職種に該当する在留資格がない

3. 雇用の手続きが煩雑

8. その他（具体的に)

4. 外国人を雇用した後の事故等のトラブル

9. 特に課題はない

5. 相談する機関がない

1. 取り組んでいる	→ <u>問 14-1-1 へ</u>
2. 取り組みたいが、できていない	→ <u>問 14-2 へ</u>
3. 取り組んでいない	→ <u>問 15 へ</u>

問 14-1-1 新たな顧客の確保は進んでいますか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 進んでいる 2. ある程度進んでいる	}	<u>問 15</u> へ	3. あまり進んでいない 4. 全く進んでいない	}	<u>問 14-1-2</u>
--------------------------	---	---------------	-----------------------------	---	-----------------

問 14-1-2 新たな顧客の確保の取組みが進んでいない理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 価格競争力が弱い	6. 資金不足
2. 広告宣伝活動の不足	7. I C Tを十分に活用できていない
3. 人手不足	8. 相談相手がいない
4. 商品サービスの魅力の不足	9. その他（具体的に
5. ノウハウがない	

問 14-2 新たな顧客の確保の取組みができていない理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 人手不足	5. 何をすればよいかわからない
2. 商品サービスの魅力の不足	6. 顧客確保に割く時間がない
3. 資金が足りない	7. 事業規模縮小・廃業を予定
4. 効果が見込めない	8. その他（具体的に

【すべての方におうかがいします】

問 15 今後、新たな顧客の確保において、実施したい取組みは何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 従業員の能力強化 | 7. ICTの活用 |
| 2. 商品サービスの魅力度向上 | 8. 見本市展示会への出展 |
| 3. 他社との連携 | 9. 外部人材の活用 |
| 4. 顧客調査、市場調査 | 10. その他（具体的に ） |
| 5. 広告宣伝活動の強化 | 11. 特になし |
| 6. 価格競争力の強化 | |

問 16 事業所周辺の住民との関係はいかがですか。当てはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | |
|-------|------------------|-----------|
| 1. 良好 | 2. 普通（どちらともいえない） | 3. 良好ではない |
|-------|------------------|-----------|

問 17 この3年ほどの間に周辺住民から受けたことのある苦情の内容はどのようなものですか。当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 騒音 | 6. 子どもの安全 |
| 2. 振動 | 7. 作業時間 |
| 3. 臭い | 8. その他（具体的に ） |
| 4. 周辺道路での大型車両の通行や駐車 | 9. 特に苦情を受けたことはない |
| 5. 地域行事への協力 | |

問 18 市の企業支援施策に関する情報はどのように入手していますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1. 市ホームページ、広報 | 5. 仕入れ先や販売先、顧客等との日常的なやりとり |
| 2. 施策のチラシ、パンフレット | 6. 税理士、金融機関等 |
| 3. 商工会議所 | 7. その他（具体的に ） |
| 4. 業界や地域の会合 | |

問 19 守口市の産業振興に向けてどのような取組みを重点的に行うべきだとお考えですか。次の中からお考えに近いものを2つまで選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 国や地方自治体による各種支援制度
の提供 | 6. 社員の人材育成支援 |
| 2. 土地に関する各種規制の緩和 | 7. 都市としてのにぎわいの向上 |
| 3. 道路基盤の整備 | 8. 企業が学生を受入れるインターンシップの推進 |
| 4. 販路開拓支援 | 9. 企業の改革の推進に向けた支援 |
| 5. 雇用確保の支援 | 10. その他 （具体的に ） |

問 20 貴事業所では社会貢献活動を行っていますか。次の中からあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 地元でのイベントや祭りへの参加・支援 2. 施設や工場などの見学会の実施 3. 美化・緑化活動への協力 4. 防災・防犯活動での協力	5. 地元でのボランティア活動等への社員派遣 6. その他（具体的に ） 7. 行っていない
--	--

問 21 貴事業所は、守口市のまちづくりへの協力についてどのようにお考えですか。次の中からあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 積極的に協力したい 2. 可能な範囲で協力したい	3. 協力する余裕はあまりない 4. 協力するつもりはない
--------------------------------	----------------------------------

最後に、今後、守口市が目指すべき将来像やまちづくりのあり方などについて、ご意見等がございましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れていただき、**9月30日(月)**までに、投函
くださいますようお願いいたします。